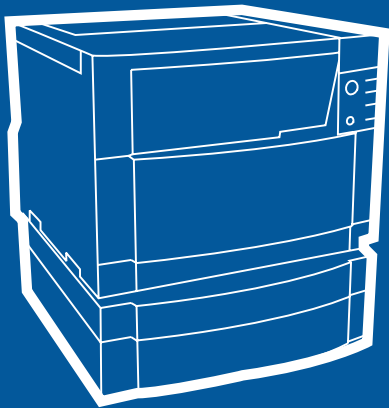




i n v e n t

よく
覚えよう！



hp color LaserJet 4550
4550n • 4550dn • 4550hdn

ユーザーズガイド

プリンタ情報へのクイック アクセス

World Wide Web リンク

- [製品サポート](#)
- [サプライ品](#)
- [製品情報](#)

ユーザーガイド リンク

- [オンライン ユーザーガイドの使い方](#)
- [より多くの情報を得るには.....](#)
- [プリンタ 各部の名称と位置](#)
- [消耗品の位置](#)
- [HP カスタマケア](#)
- [各国のセールスおよびサービス拠点](#)
- [目次](#)
- [索引](#)

HP Color LaserJet 4550、
4550N, 4550DN, 4550HDN
プリンタ

ユーザーズガイド _____

著作権およびライセンス

© Copyright Hewlett-Packard Company, 2000

著作権所有。著作権法または本契約で許可されるものを除き、事前の書面による許可なくして、複製、改変、あるいは翻訳することを禁じます。

このユーザーガイドに関連する HP 社のプリンタのユーザーには次の使用許諾が与えられます。a) 販売、転売、または配布しないという条件で、個人、組織内部または会社が使用するためにこのユーザーガイドをコピーすること、b) 電子コピーへのアクセスが、このユーザーガイドに関連する HP 社のプリンタの個人、もしくは内部のユーザーに限定するという条件で、このユーザーガイドの電子コピーをネットワークサーバに入れておくこと

刊行番号
C7085-online

2000 年 11 月 第二版

保証

この文書に記載されている内容は、予告なしに変更されることがあります。

Hewlett-Packard 社は、本書の内容に関して一切保証をいたしません。当社は、市場性および特殊目的に対する適合性などについての暗黙の保証を一切いたしません。

Hewlett-Packard 社は、本書の情報の提供または使用により発生したあらゆる直接的、間接的、偶発的、結果的な、またはその他の損害について一切責任を負いません。

商標について

Adobe[®]、Acrobat[®]、PostScript[®] および Adobe Photoshop[®] は Adobe Systems Incorporated の商標です。

Arial[®] は、米国における Monotype Corporation の登録商標です。

CompuServe[™] は、CompuServe, Inc. の米国における商標です。

CorelDRAW[™] は Corel Corporation または Corel Corporation Limited. の商標です。

Microsoft[®] は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。

Netscape Navigator は Netscape Communications Corporation の米国における商標です。

PANTONE[®]* *Pantone, Inc. のカラーに関するチェック標準商標です。

TrueType[™] は、Apple Computer, Inc. の米国における商標です。

UNIX[®] は Open Group の登録商標です。

Windows[®]、MS Windows[®]、および Windows NT[®] は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

目次

プリンタ情報へのクイック アクセス	2
World Wide Web リンク	2
ユーザーガイド リンク	2

目次

より多くの情報を得るには	12
プリンタの設置	12
プリンタの使用	13
オンライン ユーザーガイドの使い方	14
Acrobat Reader 4.0 の機能	14

1 HP Color LaserJet 4550 シリーズ プリンタ

概要	17
プリンタ機能	18
プリンタのパフォーマンスに影響する要素	20
プリンタ 各部の名称と位置	21
印刷ジョブの制御	23
メモリの管理	25
プリンタソフトウェア	26
HP リソース マネージャ	27
プリンタドライバ	28
他のコンポーネントとユーティリティ	29
プリンタ用のサプライ品およびアクセサリ	31

2 プリンタ コントロール パネルの使い方

概要	33
プリンタ コントロール パネルを使う状況	34
プリンタ コントロール パネルの各部名称と機能	35
プリンタ コントロールパネル キーの使用	36
プリンタのオンライン ヘルプの使用	36
コントロールパネル ランプの説明	37
コントロール パネル メニュー	38
メニューのロック	38
メニュー マップ	38
情報メニュー	40
用紙の取り扱いメニュー	41
印刷メニュー	42
設定メニュー	43
I/O メニュー	44

キャリアレーションメニュー	45
リセットメニュー	46
ハードディスクに依存するメニュー	47
クイックコピージョブメニュー	47
プライベートジョブ/保存ジョブメニュー	48
EIOメニュー	48
プリンタの情報ページ	49
プリンタの構成ページ	49
サプライ品ステータスのページ	52
使用量のページ	54
イベントログ	56
プリンタコントロールパネルの共有環境における使い方	57
プリンタコントロールパネル構成設定の変更	58
節電設定の変更	59
パーソナリティ切り換え機能	60
I/Oタイムアウトの設定	61
高速パラレルインタフェースの使用不可	62
アドバンス機能の設定	63
プリンタメモリのリセット	63
プリンタを出荷時のデフォルト設定にリセット	64

3 一般的な印刷タスク

概要	65
印刷メディアの選択	66
対応しているメディアの重量およびサイズ	67
避けるべきメディア	69
特殊なメディアを使った印刷	70
OHPフィルム	70
光沢紙	70
カラー用紙	71
封筒	71
ラベル	72
厚い紙	72
印刷フォームおよびレターヘッド	73
再生紙	73
印刷ジョブの制御	74
排紙トレイの選択	74
タイプ別のメディアの選択	75
給紙トレイの構成設定	76
トレイ1をカセットとして構成設定する	76
メディアタイプ別によるトレイ2および3の構成設定	77
トレイの優先順位	77
トレイ1からの印刷(汎用トレイ)	78
トレイ1へのメディアの給紙	78
トレイ1への封筒の給紙	80

トレイ 2 からの印刷	82
トレイ 2 へのメディアの給紙	82
トレイ 3 からの印刷 (オプションの 500 枚用紙フィーダー)	84
トレイ 3 へのメディアの給紙	86
オプションの両面印刷ユニットを使用して、両面印刷する	89
コントロールパネルの両面印刷設定	91
両面印刷ジョブの綴じ方のオプション	92
特殊な印刷状況	93
最初のページだけ異なる用紙で印刷する場合	93
カスタム サイズのメディアを印刷する場合	93
印刷リクエストの中断	95
ジョブ保留機能	96
ジョブをクイックコピーする	96
ジョブを試し刷り後、保留する	98
プライベートジョブを印刷する	100
印刷ジョブを保存する方法	102
オプションの HP Fast InfraRed Receiver (高速赤外線受信機) を使用して印刷する方法	104
Windows 9x/NT で印刷するように設定する方法	104
ジョブを印刷する方法	104
印刷を中断・再開する方法	105

4 カラーの使い方

概要	107
色の一致	108
HP ColorSmart II	109
カラー管理オプション	109
4 色印刷 (CMYK)	112
PANTONE®* カラーの一致	113
自動 PANTONE®* キャリブレーション	113

5 フォントの使用

概要	117
組込み TrueType フォントの使用	118
プリンタのデフォルト フォントについて	119
フォント選択の優先順位	119
フォントの選択	120
アプリケーション ソフトウェアからのフォントの選択	120
PCL フォントの選択プリンタ コントロールパネル	121
使用できるプリンタ フォントのリストの印刷	123
フォント リストの説明	124
PostScript エミュレーションでフォントを使用	125

ネットワークでのフォントの使用	126
異なるフォントを使った印刷に関する注意事項	126
プリンタ ドライバへのアクセサリ フォント用サポートの追加	127
特殊タイプ効果の使用	127
Hewlett-Packard カスタム フォント サービス	128

6 プリンタ インタフェース

概要	129
パラレル構成	130
拡張 I/O (EIO) 構成	131
HP JetDirect プリント サーバ	131
使用可能な拡張 I/O インタフェース	132
NetWare ネットワーク	132
Windows および Windows NT ネットワーク	132
AppleTalk ネットワーク	133
UNIX/Linux ネットワーク	134
プリンタのネットワーク セキュリティの設定	134
プリンタ コントロールパネルを使用した	
ネットワーク用プリンタの構成設定	135
Novell NetWare Frame Type パラメータの構成設定	135
TCP/IP パラメータの構成設定	137
ネットワーク プロトコルを使用不可にする方法 (オプション)	140

7 消耗品およびお手入れ方法

概要	143
消耗品の交換に必要なスペース	144
消耗品の交換上の注意事項	145
消耗品のおおよその交換時期	146
消耗品の位置	148
環境保護回収プログラム	149
プリンタのお手入れ方法	150
プリンタからの余分なトナーを取り除く	150
トナー濃度センサーのお手入れ方法	151

8 プリンタ コントロールパネルのメッセージ

概要	153
メッセージのタイプ	154
ステータス メッセージ	154
警告メッセージ	154
注意メッセージ	154
重大エラー メッセージ	154
プリンタ コントロールパネルのメッセージ	155
外部装置に関するコントロールパネルのメッセージ	174

9 プリンタの問題解決

概要	177
基本的なトラブルシューティングのチェックリスト	178
紙づまりの位置	179
紙づまりからの回復機能	180
一般的な紙づまりの原因	181
紙づまりの除去方法	183
中央前面引出し部分での紙づまりの除去	183
トレイ 2 部分での紙づまりの除去	185
オプションのトレイ 3 部分での紙づまりの除去	186
背面ドア部分での紙づまりの除去	187
前面両面印刷ユニットの引出し部分での紙づまりの除去	189
メディア取り扱い上の問題	190
プリンタの応答の問題	194
プリンタ コントロールパネルの問題	198
印刷品質のトラブルシューティング	199
繰り返し現れるイメージの欠陥	199
イメージの欠陥	201
背景の汚れ	202
帯状の汚れと横縞	202
帯状の汚れ—横	203
帯状の汚れ—縦	203
黒い線	203
ブランクページ または不足している色がある	204
文字抜け	204
歪んだイメージ	205
文字などが欠落する	205
印刷が薄い、薄い部分がある、薄い縦の縞	206
トナーのしみ	207
濃淡むら	208
グレーの縞	208
不均等で盛り上がった縞	208
薄い、濃い、色あせた印刷	209
付着しないトナー	209
まだらになった印刷	210
所々にしみができる	210
シャークスキン	210
サンバーン	210
イメージングドラムの欠陥	211
OHP フィルムの欠陥	212
OHP フィルム上の色がぼやけていたり、 くすんでいたりする	213
波を打った OHP フィルム	213
誤ったイメージが OHP フィルムに印刷される	213
OHP フィルムに繰り返し現れる欠陥	214
OHP フィルムの斑点やしみ	214

カラー印刷上の問題	215
誤っているプリンタ出力	217
アプリケーション ソフトウェアの問題	219

付録 A DIMM のインストール

概要	221
DIMM 構成設定	222
DIMM のインストール	223
DIMM インストールの確認	226
リソースの保存 / 永久的リソース	227
EIO カード / マス ストレージのインストール	228

付録 B PCL コマンド

概要	229
PCL プリンタ コマンド構文の解釈	231
PCL プリンタ コマンド構文におけるエスケープ シーケンスと の組み合わせ	232
エスケープ文字の入力	233
PCL フォントの選択	234
一般的な PCL コマンド	235

付録 C 仕様

電気仕様	241
動作環境仕様	242
稼働音	242
環境保護と製品の責務プログラム	243
規定適合	246
FCC 規定	246
カナダ向け規制適合宣言	247
日本 VCCI 規定	247
韓国 EMI 声明	247
適合宣言	248
安全性について	249
レーザーの安全性	249
フィンランド向けレーザー声明	250
Material Safety Data Sheet (MSDS) (化学物質安全データシート)	252

付録 D 保証およびサポート情報

Hewlett-Packard 保証	253
HP 保守契約	255
出張修理契約	255
サポート情報	256
世界各地のカスタマケア	258
各国のセールスおよびサービス拠点	260

付録 E 埋め込み Web サーバ

はじめに	265
埋め込み Web サーバの使用方法	266
埋め込み Web サーバにアクセスするには	266
埋め込み Web サーバのページセット	267

索引

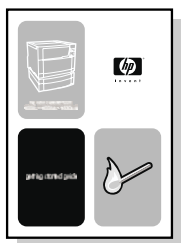
より多くの情報を得るには

このプリンタの使用法に関するマニュアルがいくつかあります。以下に挙げる説明書の追加については、HP-正規販売代理店までお問合わせください。

www

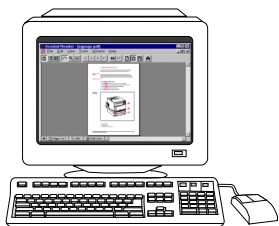
詳しい情報は <http://www.hp.com/support/lj4550> でご覧ください。

プリンタの設置



『基本操作ガイド』

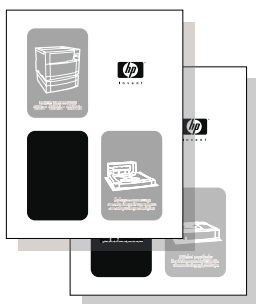
プリンタのインストール方法と設置について、ステップごとに説明しています。



『HP JetDirect Print Server Administrator's Guide』*

HP JetDirect プリントサーバの構成設定とトラブルシューティングの説明。

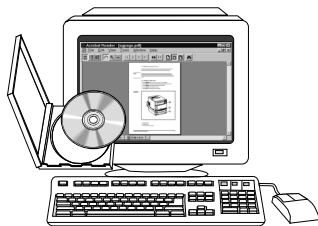
*HP JetDirect プリントサーバ(ネットワークカード)が付属したプリンタに添付されています。



『アクセサリと消耗品のインストールガイド』

プリンタ用アクセサリおよび消耗品をインストールするためのステップごとの説明。プリンタのオプションのアクセサリと消耗品に付いています。

プリンタの使用



『オンライン ユーザーズガイド』

プリンタの使用とトラブルシューティングに関する詳細な説明です。プリンタに付属する CD-ROM に入っています。



オンラインヘルプ

プリンタドライバから利用できるプリンタオプションに関する情報です。ヘルプファイルを表示させるには、プリンタドライバからオンラインヘルプを開いてください。

オンライン ユーザーガイドの使い方

このユーザーガイドは、Adobe® Acrobat® ポータブル ドキュメント フォーマット (PDF) で提供されています。この項は、Acrobat Reader バージョン 4.0 で PDF ドキュメントを使うことに慣れていただくものです。PDF ドキュメントの表示方法すべてについては、Acrobat Reader に含まれている説明書を参照してください。

Acrobat Reader 4.0 の機能

オンライン ユーザーガイドでトピックを見つける

必要な情報にナビゲートする方法は主として 2 つあります。

- 画面の [しおり] の部分で、これから読むトピックをクリックします。
- 画面の [しおり] セクションの [目次] または [索引] をクリックした後、ページ上に表示された項目のリストから読みたいトピックをクリックします。

言葉を検索する

[検索] コマンドを使うと、言葉の一部分、単語、あるいは複数の単語をドキュメントの中で検索できます。



[検索] ボタンをクリックするか、編集メニューから [検索] を選びます。

ページの表示を拡大する

Acrobat Reader は、画面上でのページの表示具合を制御する拡大レベルの選択肢をいくつか提供します。

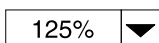
- ズームインツール
- ステータスバーの [拡大] ボタン
- ツールバーのボタン

ドキュメント上でズームインすると、手のひらツールかスクロールバーを選んでページを動かします。



拡大させるには: ズームインツールを選択し、ドキュメントページをクリックすると現行のサイズの 2 倍になります。

縮小させるには: **Ctrl** キー (Windows および UNIX) または **Option** キー (Macintosh) を押しながらズームインツールを選択し、縮小する部分の中央をクリックします。



[拡大] ボタンをクリックして、ページを拡大または縮小するサイズを選びます。あらかじめ設定されている拡大レベルとページの表示から選択します。



[実際の大きさ] はページがメイン ウィンドウに収まるように調整します。

[描画領域の幅に合わせる]: ページの中身の部分だけがウィンドウ全体に収まるようにします。

[幅に合わせる]: ページがメイン ウィンドウの幅に収まるように拡大縮小します。

ドキュメントのページを繰る

ドキュメントのページを繰るには、以下の操作を行うことができます。



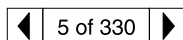
次のページに進むには：ツールバーまたはステータスバーの [次ページ] ボタンをクリックするか、キーボードの [Pg Up] または [Pg Dn] キーを押します。

前のページに戻るには：ツールバーの [前ページ] ボタンをクリックするか左矢印または上矢印キーを押します。



最初のページに戻るには：ツールバーの [最初のページ] ボタンをクリックします。

最後のページに進むには：ツールバーの [最後のページ] ボタンをクリックします。



特定の番号のページにジャンプするには：メインウィンドウの一番下にあるステータスバーの [ページ番号] ボックスをクリックして、ページ番号を入力し、[OK] をクリックします。

サムネールを使ってブラウズする

サムネールとは、各ドキュメントページの小型表示の名称です。ウィンドウの [サムネール] セクションでページをクリックして、そのページに素早くジャンプします。

ドキュメントを印刷する

選択したページを印刷する方法 ファイル メニューから [印刷] を選びます。[Pages] を選びます。[開始] および [終了] ボックスに印刷するページの範囲を入力します。[OK] をクリックします。

ドキュメント全体を印刷する方法 ファイル メニューから [印刷] を選びます。[全 n ページ] (n はドキュメントのページ数の合計を表します) を選び、[OK] をクリックします。

www

Acobe Acrobat Reader の最新バージョンと追加された言語については、<http://www.adobe.com/> をご覧ください。

1 HP Color LaserJet 4550 シリーズ プリンタ

概要

この章では、HP Color LaserJet 4550、4550N、4550DN、および 4550HDN プリンタの機能および仕様について説明します。この章は、以下の項に分かれています。

- [プリンタ機能](#)
- [プリンタ 各部の名称と位置](#)
- [印刷ジョブの制御](#)
- [メモリの管理](#)
- [プリンタソフトウェア](#)
- [プリンタ用のサプライ品およびアクセサリ](#)

このユーザーガイドでは、プリンタを使った一般的な作業のしかたについて説明します。具体的なタスクへのリンクは、以下の通りです。

- [プリンタ コントロール パネルの使い方](#)
- [プリンタにメディアを給紙する方法](#)
- [カラー品質の最適化](#)
- [フォントの使用](#)
- [プリンタ インタフェース](#)
- [消耗品および お手入れ方法](#)
- [プリンタ コントロールパネルのメッセージ](#)
- [紙づまりの除去方法](#)

プリンタ機能

このプリンタは、HP 社のプリンタの品質と信頼性に、以下に挙げるさまざまな機能を組み合わせたものです。プリンタ機能の詳細については、HP 社のウェブサイト <http://www.jpn.hp.com> をご覧ください。

- パフォーマンス**
 - モノクロで毎分 16 ページ (ppm)
 - カラーで 4 ppm
 - OHP フィルムおよび光沢紙 (白黒で 8 ppm、カラーで 2 ppm)
詳細については、[対応しているメディアの重量およびサイズ](#) を参照してください。
- メモリ**
 - 64 メガバイト (MB) のランダム アクセス メモリ (RAM) (HP Color LaserJet 4550HDN プリンタでは 128 MB)
 - 192 MB まで拡張可能
 - オプションの 6 GB ハードディスク (HP Color LaserJet 4550HDN プリンタに付いています。)
 - メモリ拡張テクノロジー (MEt) により、自動的にデータが圧縮されて、RAM がより効率的に使用されます。
- サポートの対象となるプリンタパーソナリティ**
 - HP PCL 6
 - PostScript 3 エミュレーション
 - HP PCL 5c
 - 自動言語切換え
- フォント**
 - PCL および PostScript エミュレーションで使用できる 80 の組込みフォント
 - プリンタにマッチする TrueType™ フォーマットの 80 のスクリーンフォントを含む CD-ROM
- 用紙の取り扱い (入力)**
 - 150 枚用多目的トレイ。プリンタ用紙、OHP フィルム、ラベル、厚い紙、および封筒に使用します。
 - 250 枚用標準カセット
 - オプションの 500 枚用紙フィーダー (HP Color LaserJet 4550DN および 4550HDN プリンタに含まれます。)
- 用紙の取り扱い (出力)**
 - 上段の排紙トレイには、標準の用紙を 250 枚まで入れることができます。
 - 後部排紙トレイには、標準の用紙を 100 枚まで入れることができます。

両面印刷

- 両面印刷アクセサリをプリンタの底部に取り付けると両面印刷（HP Color LaserJet 4550DN および 4550HDN プリンタに含まれます）ができるようになります。

接続

- 双方向パラレルポート（「C」コネクタが必要）
- 拡張入力/出力 (EIO) スロット (2)
- HP JetDirect プリンタ サーバ (EIO ネットワークカード)
HP Color LaserJet 4550N、4550DN および 4550HDN プリンタ
- 用紙処理ユニット ポート
- 赤外線レシーバ ポート
- 埋め込み Web サーバ

オプションの保存機能

- RIP Once Technology（HP Color LaserJet 4550HDN プリンタに含まれます。）
- ジョブ保留（HP Color LaserJet 4550HDN プリンタに含まれます。）
- フラッシュ DIMM

環境保護上の機能

- パワーセーブ設定
- リサイクル可能なコンポーネントと資材を多数使用

プリンタのパフォーマンスに影響する要素

ジョブの印刷時間に影響する要素がいくつかあります。そうした要素の中には、毎分ページ数 (ppm) で測定するプリンタの最高速度も含まれます。印刷速度に影響を及ぼす他の要素には、特殊なメディア (光沢紙、OHP フィルム、厚い紙、特別サイズのメディアなど)、プリンタ処理時間、ダウンロード時間などがあります。

印刷ジョブをコンピュータからプリンタにダウンロードし、プリンタに処理させるのに必要な時間は、次の条件によって異なります。

- グラフィックの複雑さと大きさ
- モノクロ対カラー
- プリンタの I/O 構成設定 (ネットワーク接続対パラレル接続)
- 使用しているコンピュータの速度
- インストールされているプリンタメモリの容量
- ネットワークオペレーティングシステムと構成設定 (該当する場合)
- プリンタパーソナリティ (PCL または PostScript 3 エミュレーション)

注記

プリンタにメモリを追加することにより、メモリの問題が解決され、複雑なグラフィックの印刷が改善されてダウンロード時間が短縮される場合がありますが、プリンタの最高速度 (毎分ページ数 (ppm) レーティング) は変わりません。

プリンタ 各部の名称と位置

以下の図に、このプリンタの各部の名称と位置を示します。

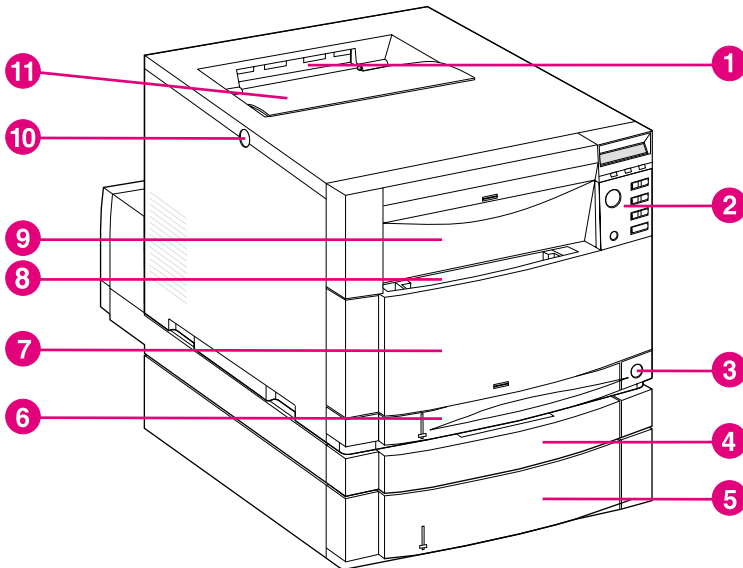


図 1-1

前面図 (500 枚用紙フィーダーに両面印刷アクセサリを装備した場合)

- 1 上段の排紙トレイ
- 2 プリンタ コントロールパネル
- 3 電源スイッチ (スタンバイ ボタン)
- 4 オプションの両面印刷アクセサリの引出し
- 5 トレイ 3 (オプションの 500 枚用紙フィーダー)
- 6 トレイ 2 (250 枚の標準用紙)
- 7 正面中央引き出し (TRANSFER ベルトへのアクセス)
- 8 トレイ 1 (150 枚汎用トレイ)
- 9 正面上部引き出し (イメージング ドラムへのアクセス)
- 10 上面カバー ドア リリースボタン
- 11 上面カバー ドア (トナーカートリッジへのアクセス)

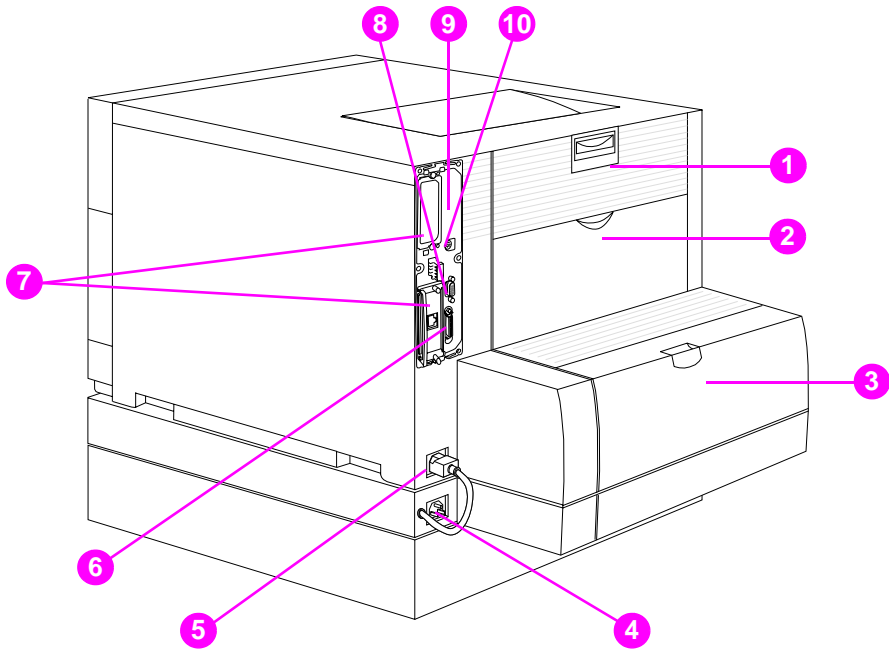


図 1-2 背面図 (500 枚用紙フィーダーおよび両面印刷アクセサリを装備した場合)

- 1 背面ドア (FUSER のアクセス)
- 2 背面排紙トレイ ドア
- 3 オプションの両面印刷アクセサリのカバー
- 4 オプションの両面印刷アクセサリの電源ソケット
- 5 プリンタの電源ソケット
- 6 パラレルコネクタ (「C」コネクタ)
- 7 EIO スロット
- 8 用紙ハンドリング アクセサリポート
- 9 メモリアクセス (フォーマッタを外す)
- 10 FIR ポート

印刷ジョブの制御

印刷ジョブを制御するために、次のオプションが用意されています。

- プリンタの設定をアプリケーション ソフトウェアかプリンタドライバで選択する (推奨方法)
- プリンタ コントロールパネルを使用してプリンタの設定を選択する
- 埋め込み Web サーバを使用してプリンタの設定を選択する
- プリンタ コマンドを直接ファイルに入力する
- HP Web JetAdmin

アプリケーション ソフトウェアかプリンタドライバからプリンタの設定を選択する

最も好ましいプリンタの制御方法は、アプリケーション ソフトウェアかプリンタドライバから行う方法です。このようにすると、設定を変更しても影響を受けるのは指定した印刷ジョブだけになります。ほとんどのアプリケーション ソフトウェアでは、メニューで印刷設定を選択できるようになっています。これらの選択項目は、プリンタ コントロールパネルの選択項目をオーバーライドします。

プリンタ コントロールパネルを使用してプリンタの設定を選択する

プリンタは、プリンタ コントロールパネルのキーおよびメニューを使用して制御することもできます。これらの設定を変更すると、すべての印刷ジョブに影響します。プリンタを共用している場合は、コントロール パネルの変更について他のユーザーとも話し合って調整してください。詳細については、[2章](#) を参照してください。

注記

プリンタ コントロールパネルの設定は、アプリケーション ソフトウェアとプリンタドライバの設定にオーバーライドされます。

埋め込み Web サーバで、プリンタの設定をリモートで選択する

Web ブラウザがあれば、埋め込み Web サーバを印刷して、プリンタ設定を制御することができます。埋め込み Web サーバにアクセスするには、ブラウザを開き、プリンタの IP アドレス、またはプリンタのホスト名を入力します。コントロールパネルから構成ページを印刷して、プリンタのアドレスまたはホスト名を確認することができます。

埋め込み Web サーバによって、リモートコントロールパネル機能のすべてを使用できます。埋め込み Web サーバの詳細な使用方法については、[付録 E](#) を参照してください。

注記

埋め込み Web サーバを使用するには、IP ベースのネットワークと Web ブラウザが必要です。埋め込み Web サーバは、Microsoft[®] Internet Explorer 4 以上、および Netscape Navigator 4 以上で使用できます。埋め込み Web サーバは、IPX ベースのプリンタ接続をサポートしません。

プリンタ コマンドを直接ファイルに入力する

アプリケーション ソフトウェアによっては、直接プリンタ コマンドをファイルに入力できるものもあります (たとえば、エスケープシーケンス)。しかしこの方法でプリンタを制御するには、プリンタの PCL コマンドを習得する必要があります。PCL プリンタコマンドに関する情報については、[付録 C](#) を、あるいは、このプリンタ用の *PCL/PJL Technical Reference Package* を参照してください (注文方法については、[32 ページ](#) を参照してください)。

メモリの管理

このプリンタはメモリが 192 MB まで対応しています。プリンタのメモリは、Dual Inline Memory Module (DIMM) をインストールすることにより、追加できます。メモリを拡張できるようにするため、プリンタには 3 つの DIMM スロットが用意されています。それぞれのスロットには、64、または 128 MB の RAM を挿入できます。プリンタメモリのインストール方法については、[付録 A](#) を参照してください。

このプリンタは、プリンタの RAM を最も効率よく活用するためにページデータを自動的に圧縮するメモリ拡張テクノロジー (MEt) を備えています。

このプリンタは、168 ピン、パリティなし、同期 DRAM メモリモジュールを使用します。Extended Data Output (EDO) DIMM には対応していません。

注記

複雑なグラフィックスを印刷しているときにメモリ関連の問題が生じた場合は、ダウンロードしたフォント、スタイルシート、およびマクロをプリンタメモリから取り除くことにより、使用できるメモリの容量を増やすことによって問題を解決できる場合があります。アプリケーションまたはプリンタドライバの中から印刷ジョブの複雑さを減らすことにより、メモリ関連の問題を避けることができます。

また、このプリンタにはメモリ管理を支援する新しいソフトウェアユーティリティ、HP リソース・マネージャが付属しています。この機能の詳しい説明については、[「HP リソース マネージャ」\(27 ページ\)](#) を参照してください。

プリンタソフトウェア

プリンタには印刷システムソフトウェアを収容する CD-ROM が付属します。この CD-ROM に含まれるソフトウェア コンポーネントとプリンタドライバにより、プリンタの可能性をフルに利用することができます。設定方法については、『基本操作ガイド』を参照してください。

注記

印刷システムソフトウェア コンポーネントに関する最新情報については、CD-ROM のリードミー ファイルを参照してください。

この項では、CD-ROM に含まれているソフトウェアについてまとめます。印刷システムには、以下の動作環境仕様で操作するエンドユーザーとネットワーク管理者用のソフトウェアが含まれています。

- Microsoft Windows 9x および 2000
- Microsoft Windows NT 4.0
- Apple Mac OS、バージョン 7、.5、.3 以上
- AutoCAD ドライバ、バージョン 12-15

注記

ネットワーク管理者用ソフトウェアコンポーネントがサポートするネットワーク環境のリストについては、[132 ページ](#) を参照してください。

注記

CD-ROM には Windows 3.x 用のドライバとフォントが含まれていますが、Windows 3.x 用の印刷システムは含まれていません。

HP リソース マネージャ

このネットワーク管理ソフトウェアユーティリティを使用すると、ソフトウェアドライバにはない、ハードディスクおよびフラッシュメモリ機能を制御することができます。以下のことを行うために HP リソース マネージャを使用します。

- ハードディスクの初期化
- フラッシュメモリの初期化
- ネットワーク全体の、フォントとマクロのダウンロード、削除および管理

注記

タイプ 1 フォントをダウンロードするには、Adobe® Type Manager がコンピュータにインストールされ、起動されている必要があります。

HP リソース マネージャは、HP Color LaserJet 4550HDN プリンタ付属の CD-ROM に含まれています。ただし、オプションのアクセサリとしてハードディスクを注文する場合には、Web サイトから HP リソース マネージャユーティリティをダウンロードできます。Macintosh に対応する HP リソース マネージャユーティリティは用意されていません。

WWW

HP リソース マネージャユーティリティを <http://www.hp.com/cposupport> からダウンロードして、Quick Find ボックスに **HP Resource Manager** と入力します。

プリンタドライバ

プリンタドライバは印刷機能にアクセスし、コンピュータがプリンタと通信することを可能にします。次のプリンタドライバがプリンタに付属します。

オペレーティング システム ^a	PCL 5c	PCL 6	PS
Windows 3.1x	✓		✓
Windows 9x	✓	✓	✓
Windows NT 4.0	✓	✓	✓
Windows 2000	✓	✓	✓
Macintosh OS			✓

a. すべてのドライバまたは OS で、印刷機能前部が使用できるとは限りません。オンラインヘルプでプリンタの機能の使用可能性を参照してください。

注記

IBM から入手可能な OS/2 ドライバは、OS/2 と共に梱包されています。標準中国語、簡易中国語、韓国語、日本語の OS/2 ドライバは用意されていません。

WWW

ご使用のシステムが、ソフトウェアのインストール中に自動的にインターネットで最新ドライバを捜さない場合には、次のサイトからダウンロードします。<http://www.hp.com/support/lj4550> 接続後、**Downloads and Drivers** を選び、ダウンロードするドライバを見つけます。

他のドライバ

次のドライバは CD-ROM には含まれていませんが、インターネットまたは HP カスタマケアから入手できます。[「HP カスタマケア」\(256 ページ\)](#) を参照してください。

- OS/2 PCL 5c/6 プリンタドライバ
- OS/2 PS プリンタドライバ
- Windows NT 3.51 PCL 5c、Windows NT 3.51 PS
- UNIX および Linux Model Scripts

他のコンポーネントとユーティリティ

このプリンタは、ネットワーク管理者だけではなく、Windows と MacOS ユーザーのための実用的なアプリケーション ソフトウェア と共に出荷されます。以下は、これらのプログラムについてまとめたものです。

印刷システムソフトウェア

Windows	Mac OS	ネットワーク管理者
<ul style="list-style-type: none">● ソフトウェアインストーラー印刷システムのインストールを自動化します。● オンライン Web 登録● HP 交換支援ソフトウェア	<ul style="list-style-type: none">● PostScript Printer Description ファイル (PPD) — MacOS に付いている Apple LaserWriter 8 ドライバと共に使用します。● HP LaserJet ユーティリティ — Mac OS ユーザー用のプリンタ管理ユーティリティ	<ul style="list-style-type: none">● HP Web JetAdmin — ブラウザベースのシステム管理ツール 最新の HP Web JetAdmin ソフトウェアについては、http://www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。● HP リソース マネージャー — 27 ページ で説明されている新しいネットワーク管理ツール。● UNIX 用 HP JetDirect プリンタインストーラー — http://www.hp.com/support/net_printing からダウンロードできます。

HP JetSend 通信

HP JetSend は、HP 社がお届けする新しい技術です。この技術により、装置同士による直接通信が実現します。HP JetSend はプリンタに内蔵されており、同じオフィス内であろうと、遠隔の位置であろうと、プリンタが HP JetSend 機能を使用可能にした送信デバイスがネットワークのどこからでも情報を受信することを可能にします。HP 赤外線受信機のアクセサリを使用すると、プリンタは HP JetSend 機能を使用可能にした赤外線デバイスのどれからでも情報を受信することができます。HP JetSend 送信装置の例にはデジタルカメラ、HP JetSend ソフトウェアを実行するコンピュータもしくはラップトップ、または HP JetSend を内蔵するスキャナなどがあります。HP JetSend は、ネットワークで接続された装置間では簡単な IP アドレスを、赤外線装置間では無線通信を使います。

WWW

HP JetSend をコンピュータまたはラップトップで使用可能にするには、HP JetSend ウェブサイト <http://www.jetsend.hp.com/products> をご覧ください。

このソフトウェアにより、2 台以上のコンピュータの間で、また HP JetSend 機能を使用可能にしたプリンタの間で、ソフトウェアアプリケーションやバージョンの不適合という問題なしに、社内文書を交換することができます。HP JetSend ソフトウェアはコンピュータで作成した書類を、装置固有のドライバを使用せずに、構成設定をする必要もなく、このプリンタに直接送ることを可能にします。

HP JetSend ウェブサイトで、HP JetSend 機能を使用可能にしたプリンタと容易に、直接通信できる各装置について参照してください。

注記

HP JetSend ソフトウェアは標準中国語、簡易中国語、韓国語、日本語をサポートしません。

プリンタ用のサプライ品およびアクセサリ

プリンタの機能は、アクセサリを搭載すると拡張できるようになっています。

WWW

サプライ品およびアクセサリを注文するには、HP ウェブサイトをご覧ください。

米国 — <http://www.hp.com/go/supplies> または

世界各地 — <http://www.hp.com/ghp/buyonline.html>.

インターネット アクセスがない場合には、HP 正規販売代理店または直接弊社あて (800) 538-8787 (米国) までお問い合わせください (最寄りの電話番号は [付録 D](#) でご覧ください)。

アクセサリ	製品番号	説明	詳しい情報
メモリ (DIMM)	C7848A C7850A	64 MB 128 MB	このプリンタは 168 ピンを使用します。 Dual Inline Memory Module (DIMM) 専用 (SDRAM のみ)
500 枚用紙 フィーダー	C4082A	オプションの 500 枚給紙 トレイ	
両面印刷アクセサリ	C4083A	オプションの両面印刷 アクセサリ	
プリンタ用 キャビネット	C4235A	HP Color LaserJet 4550 プリンタ用キャビネット	
トナー関連の サプライ品	C4191A C4192A C4193A C4194A	黒 シアン マゼンタ イエロー	米国 — http://www.hp.com/go/ljsupplies または 世界各地 — http://www.hp.com/ghp/buyonline.html .
消耗品	C4195A C4196A C4197A C4198A	DRUM キット TRANSFER キット FUSER キット (110V) FUSER キット (220V)	米国 — http://www.hp.com/go/supplies または 世界各地 — http://www.hp.com/ghp/buyonline.html .
メディア	C2934A C2936A C4179A C4179B	HP OHP フィルム (レターサイズ) HP OHP フィルム (A4) HP ソフト光沢紙 (レター) HP ソフト光沢紙 (A4)	米国 — http://www.hp.com/go/ljsupplies または 世界各地 — http://www.hp.com/ghp/buyonline.html .

アクセサリ	製品番号	説明	詳しい情報
ネットワーク接続	J3110A J3111A J3112A J4169A C4103A J4135A	Ethernet 用 HP JetDirect 600N (10Base-T [RJ-45]) Ethernet 用 HP JetDirect 600N (10Base-T [RJ-45] および 10Base-2 [BNC]) および LocalTalk (DIN-8) Token Ring 用 HP JetDirect 600N (DB9, RJ-45) Fast Ethernet 用 HP JetDirect 610N (10/100 Base-TX [RJ-45]) 赤外線受信機 Dongle USB、シリアル、LocalTalk 用 HP JetDirect 接続カード (EIO)	
ケーブル	C2947A 92215N 92215S	25 ピン DB オス - (IEEE-1284C) オス「C」コネクタ付き 10 m パラレル ケーブル (IEEE-1284 準拠) LocalTalk ケーブル キット DIN-8 プリンタ ケーブル (Macintosh コンピュータ用) 米国 — http://www.hp.com/go/supplies または 世界各地 — http://www.hp.com/ghp/buyonline.html .	
マニュアル	5090-3392 5021-0337 5967-0831	『HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide』 (英語版のみ) 『PCL/PJL Technical Reference Package』(英語版のみ) 『HP JetDirect Print Server Administrator's Guide』 ダウンロードできるマニュアルについては http://www.hp.com/support/lj4550 をご覧ください。接続し たとき、 [Manuals] (マニュアル) を選びます。	
ローカライズされた フォント DIMM	5062-4667 5062-4668 5062-4669 5062-4670 C4292A C4293A C2419A YS-90210	ギリシャ語 ヘブライ語 キリル語 アラビア語 標準中国語 簡易中国語 ハングル語 (韓国語、 KS/KSSM を含む) 日本語	1 MB 8 MB
ハードディスク ドライブ	C2985B	ストレージ追加用のオプションのハードディスクドライブ	
フラッシュ DIMM	C4286A C4287A	フォントとフォームの永久保存: 2 MB 4 MB	

2 プリンタ コントロール パネルの使い方

概要

この章では、プリンタ コントロール パネルを使って、プリンタのパフォーマンスを最大限にする方法について説明します。この章は、以下の項に分かれています。

- [プリンタ コントロール パネルを使う状況](#)
- [プリンタ コントロール パネルの各部名称と機能](#)
- [コントロール パネル メニュー](#)
- [ハードディスクに依存するメニュー](#)
- [プリンタの情報ページ](#)
- [プリンタ コントロールパネルの共有環境における使い方](#)
- [プリンタ コントロールパネル構成設定の変更](#)

注記

特記のない限り「コントロール パネル」とは、プリンタのコントロール パネルを指します。コントロール パネル上のキーは、**キー**フォントで記載されています。

プリンタ コントロール パネルを使う状況

HP は、ソフトウェアで印刷オプションが提供されていない場合に備えて、プリンタ コントロール パネルを提供しています。

プリンタ コントロール パネルは、全般的な構成設定条件を設定する場合やプリンタのステータス情報を取得する場合、あるいは以下の操作を行う場合に使用します。

- 給紙トレイのメディア タイプとサイズを構成設定する
- プリンタをオンラインまたはオフラインにする
- 構成ページおよびメニュー マップを印刷する
- プリンタのデフォルト設定を変更する
- 使用可能なフォントを確認する

印刷オプションを選択するためのコマンドが提供されているアプリケーション ソフトウェアを使うと、プリンタのコントロール パネルで設定を変更しなくても、アプリケーション ソフトウェアから印刷ジョブを制御できます。制御できる内容は、アプリケーションによって異なります。ソフトウェア コマンドは、すべての印刷メニューおよびほとんどの設定メニュー項目に関して、コントロールパネルの設定をオーバーライドするようになっています。

注記

ネットワーク環境におけるプリンタの制御の詳細については、『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照してください。

WWW

ダウンロードできるマニュアルについては <http://www.hp.com/support/lj4550> をご覧ください。接続時に **[Manuals]** (マニュアル) を選びます。

プリンタ コントロール パネルの各部名称と機能

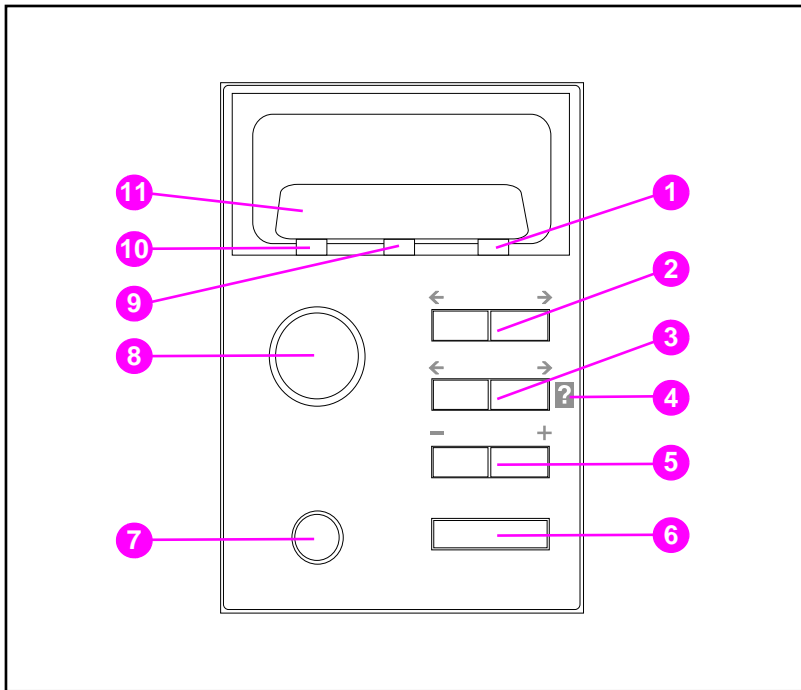



図 2-1 プリンタ コントロールパネル

- 1 [注意] ランプ
- 2 [メニュー] キー *
- 3 [項目] キー *
- 4 プリンタのオンライン ヘルプ
- 5 [値] キー *
- 6 [選択] キー
- 7 [ジョブのキャンセル] キー
- 8 [Go] キー
- 9 [データ] ランプ
- 10 [印字可] ランプ
- 11 プリンタ コントロールパネル ディスプレイ

* 次のメニューに進むには右側を押し、戻るには左側を押し

注記

[項目] キーは、プリンタのオンライン  ヘルプ システムをナビゲートする 目的にも使用します。

プリンタ コントロールパネル キーの使用

以下の表に、各プリンタ コントロールパネル キーの機能についてまとめます。

キー	機能
[Go]	プリンタのステータスに依存します。通常は、[Go] キーにより、そのときの設定を使用して印刷を実行させるか、コントロールパネルで指定されているプロセスに進ませることになります。プリンタがオフラインのときに [Go] キーを押すと、プリンタは<インジ カウ>状態に戻ります。
[ジョブのキャンセル]	進行中の印刷ジョブが中止されます。プリンタは現在のページを完了し、新規のジョブが検出されるまですべての入力が消去します（ジョブの大きさにより、数分かかる場合があります）。
[メニュー]	プリンタのステータス情報を取得したり、プリンタの構成設定を変更するためのメニューを表示します。
[項目]	選択したメニューの項目を順次選択できます。メニュー項目は、インストールしたオプションおよび他のメニュー項目の構成によって異なるものが表示されます。[項目] キーは、プリンタのオンラインヘルプをナビゲートする目的にも使用します。
[値]	特定のメニュー項目の値を順次選択できます。
[選択]	そのときディスプレイに表示されている値を選択します。

プリンタのオンラインヘルプの使用

このプリンタには、ほとんどのプリンタ エラーにつき、解決するための方法を示すオンラインヘルプが用意されています。特定のコントロールパネル エラーに関するメッセージは、オンラインヘルプの開き方と交互に表示されます。

? がエラーメッセージに表示される場合、またはメッセージが <ヘルプヲヒヨウジ スルニハ ?キーヲオシテタサイ>と交互に表示される場合は、[項目] キーを押して、解決法の手順を順次表示させます。

注記

オンラインヘルプを終了する場合は、[Go] キーを押すか、[選択] キーを押します。

コントロールパネル ランプの説明

以下の表では、プリンタ コントロールパネル ランプの意味について説明しています。([35 ページ](#)を参照)

ランプ	オン	オフ	点滅
[印字可] (緑)	プリンタはオンラインです(データを受取り処理することができます)。	プリンタはオフラインです。	プリンタが印刷を中止してオフラインになります。
[データ] (緑)	プリンタに処理済みのデータがありますが、ジョブを完了するにはさらにデータが必要です。	受信または処理されているデータはありません。	データがプリンタによって受信され処理されています。
[注意] (黄色)	重大なエラーが発生しました。プリンタを調べてください。	調べなければならない状態ではありません。	エラーが発生しました。プリンタを調べてください。

コントロール パネル メニュー

プリンタ コントロールパネルのメニューを使用すると、プリンタの設定を変更したり、プリンタのステータス情報にアクセスしたりすることができます。この項では、プリンタ コントロールパネルのメニューと各メニューに含まれる項目について簡単に説明します。

メニューのロック

メニュー項目は、システム管理者がロックしてアクセスできないようにすることができます。特定のメニューにアクセスできない場合は、システム管理者にご連絡ください。

メニュー マップ

コントロール パネル メニューをナビゲートするのに役立ちます。メニュー マップの詳細については、[39 ページ](#) を参照してください。

メニューマップを印刷するには

- 1 <ジョウリキ メニュー>と表示されるまで、プリンタ コントロールパネルの **[メニュー]** キーを押します。
- 2 <メニュー マップ / インサツ>が表示されるまで、**[項目]** キーを押します。
- 3 **[選択]** キーを押して、メニュー マップを印刷します。メニューマップの印刷が完了すると、<インジ カウ>状態に戻ります。

メニュー マップの説明

以下に、メニュー マップの例を挙げます。各メニューとメニューに関連する項目は、次のグラフィックに続くページで説明します。

注記

メニューの説明で、アスタリスク (*) が付いているメニュー項目はデフォルト値です。

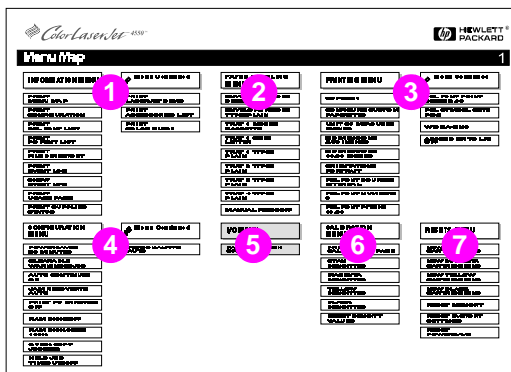


図 2-2

メニュー マップ

- 1 情報メニュー
- 2 用紙の取り扱いメニュー
- 3 印刷メニュー
- 4 設定メニュー
- 5 I/O メニュー
- 6 キャリブレーションメニュー
- 7 リセットメニュー
- 8 クイックコピージョブメニュー（ハードディスクまたはRAMディスクがインストールされている場合のみ表示）
- 9 プライベートジョブ/保存ジョブメニュー（ハードディスクまたはRAMディスクがインストールされている場合のみ表示）

注記

ハードディスクがインストールされている場合のみ、表示されるメニューもあります。これらのメニューの説明については、[ハードディスクに依存するメニュー](#)の項を参照してください。

情報メニュー

情報メニューの項目は、特定のプリンタ情報にアクセスまたは印刷するために使用します。

メニュー項目	説明
メニュー マップ/ インサツ	コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。
セツテイ/ インサツ	プリンタの構成ページを印刷します。
フォント リスト/ インサツ	使用可能な PCL および PS (エミュレーションの PostScript) フォント サンプルを印刷します。
ファイル ディレクトリ/ インサツ	オプションのハードディスクまたは RAM メモリモジュールで、プリンタに保存されているファイルの名前とディレクトリを印刷します。
イベント ログ/ インサツ	プリンタ イベントの履歴リストを印刷します。
イベント ログ/ ヒョウジ	コントロールパネルで、プリンタ イベントの履歴リストを表示します。
インサツヨウシ ケイロ / テスト	プリンタの給紙経路テストを印刷して、紙づまりがないことを確認します。
ショウモウヒン ショウジ ヨウキョウ/ インサツ	プリンタを通過したすべての大きさのメディアのカウンタを印刷します。また、片面、両面、モノクロ、またはカラーであったかどうかを列記します。
サフ ライヒン ステータス ページ/ インサツ	トナーカートリッジ、TRANSFER ベルト、FUSER、イメージング ドラムの残りの使用期間を表示します。
LASERJET デモ/ インサツ	プリンタのデモンストレーションページを印刷します。
プリント アクセサリ リスト	プリンタにインストールされているオプションのアクセサリのリストをプリントします。
カラーガイド/ インサツ	カラーを効果的に使用するヒントをもとに 1- ページガイドを印刷します。

用紙の取り扱いメニュー

用紙の取り扱いメニューにより、給紙トレイをサイズとタイプごとに構成設定できます。このメニューは、デフォルトのメディア サイズおよびタイプを設定するときにも使用します。

注記

トレイ 1 のデフォルト モードは、〈トレイ 1 モード = ダイイチ〉です。このモードになっていると、プリンタはメディアのサイズやタイプに関係なく、トレイ 1 からのメディア、または収納されているものを使用して印刷します。トレイ 1 をサイズまたはタイプで構成設定するには、〈トレイ 1 モード = カセット〉に構成しておく必要があります。

メニュー項目	値
トレイ 1 モード	ダイイチ* カセット
トレイ 1 サイズ (トレイ 1 のモードが次のように設定されている場合のみ、表示されます。 〈トレイ 1 モード = カセット〉)	LETTER*/A4 ¹ リーガルサイズ* イグゼクティブ* B5 (JIS) A5 カスタム B5 封筒 COM10 C5 封筒 DL 封筒 Monarch 封筒
トレイ 1 タイプ (トレイ 1 のモードが次のように設定されている場合のみ、表示されます。 〈トレイ 1 モード = カセット〉)	フツウヨウシ* インサツフォーム レターヘッド* OHP フィルム コウタクシ パンチヨウシ ラベル ポントシ サイセイシ カラヨウシ アツイカミ カードストック
トレイ 2 タイプ	(〈ラベル〉および〈カードストック〉を除いて 〈トレイ 1 タイプ〉と同じです)
トレイ 3 タイプ	(〈ラベル〉および〈カードストック〉を除いて 〈トレイ 1 タイプ〉と同じです)
デザシ	オン オフ

¹ 国によっては、A4 がデフォルト設定になります。

印刷メニュー

印刷メニューは、特定の印刷ジョブのデフォルト設定を設定するときに使用します。

メニュー項目	値	説明
マイク	1 から 999 (デフォルト: 1)	コピーの部数です。
カスタム ヨウシ ヲセツイ	ハイ* イイ	カスタム用紙の大きさを指定します。
タンイ	インチ ミリメートル	測定の単位を設定します。
× スンホウ		カスタムサイズのメディアの長さを確認します。
▽ スンホウ		カスタムサイズのメディアの幅を確認します。
ヨウシ ノ ムキ	タテ* ヨコ	デフォルトのページの方向を決めます。
PCL フォント ソース	クミコミ* SOFT スロット n (n = 1, 2, 3)	プリンタが PCL フォントを検索する場所を指定します。
PCL フォント パンゴウ	0 から 999 (デフォルト: 0)	デフォルトの PCL フォント番号をプリンタフォントリストから指定します。
PCL フォント ピッチ ¹	0.44 から 99.99 (デフォルト: 10)	拡大縮小可能な PCL フォントのデフォルトピッチを指定します。
PCL フォント ポイントサイズ ²	4 から 999.75 (デフォルト: 12)	拡大縮小可能な PCL フォントのデフォルトのフォントサイズを指定します。
PCL シンボル セット	PC-8 (デフォルト)	適切な記号セットを選択するときに使用します。 付録 B を参照してください。
ワイド A4	イイ* ハイ	ワイド A4 タイプにメディアを使用できるように、プリンタを設定します。
LF ニ CR ヲ ツカ	イイ* ハイ	データ ストリームの各ライン フィード文字にキャリッジ リターンを付け加えます (UNIX)。

¹ 固定スペースフォントが指定されている場合にのみ表示されます。

² 比例スペースフォントが指定されている場合にのみ表示されます。

設定メニュー

設定メニューは、一般的なプリンタのデフォルト設定を設定するときを使用します。

注意

HP では、システム管理者のみが構成設定を変更するように推奨しています。構成設定は、ほとんど変える必要がありません。

メニュー項目	値	説明
セツデンジカ	1 プン 15 プン 30 プン* 1 ジカ 2 ジカ 4 ジカ	プリンタがパワーセーブモードに入るまで経過する時間の長さです。
カイジョ カウケイコ	ジョブ* オ	<オ>の場合は、[Go] キーが押されるまで、メッセージが表示されたままになります。<ジョブ*>の場合は、印刷ジョブが終了するまでメッセージが表示され続けます。
ジドウケイブク	オ* オ	特定のエラーが起きたときに、プリンタが印刷を続けるかどうかを指定します。<オ>の場合には、プリンタは<インジ カウ>の状態に戻ります。<オ*>の場合には、[Go] キーを押すまでプリンタはオフラインの状態を保ちます。
カミヅマリ カイジョ	ジドウ* シドウ	プリンタが紙づまり状態からの回復作業として、影響を受けたページを印刷しなおします。<ジドウ*>の場合には、プリンタは<インジ カウ>の状態に戻ります。<シドウ>の場合には、[Go] キーを押すまでプリンタはオフラインの状態を保ちます。この機能を使用可能にするとプリンタメモリが消費されます。
PS エラー / インサ	オ* オ	エミュレーションされた PostScript エラーが発生したときにエラー ページを印刷します。<オ>の場合には、プリンタは<インジ カウ>の状態に戻ります。<オ*>の場合には、[Go] キーを押すまでプリンタはオフラインの状態を保ちます。
RAM ディスク	オ* オ	RAM ディスクがインストールされているかどうか、使用可能になっているかどうかを確認します。

メニュー項目	値	説明
RAM ディスク サイズ =		使用可能になっている RAM ディスク（インストールされている場合）のサイズを（MB GB で）表示します。
クイックコピージョブ =		プリンタメモリに保存されているクイックコピージョブの数を表示します。
ジョブ 保留時間アウト	オフ* オン	プリンタが自動的に削除するまでメモリに保留されたジョブを保存する時間の長さを設定します。
パーソナリティ	ジトウ* PCL PS	プリンタが印刷ジョブを処理するために使用するパーソナリティ（言語）です。

* デフォルト設定です。

I/O メニュー

I/O メニューを使用して、プリンタのインタフェース設定を変更できます。以下の表は、このメニュー項目の選択肢を示します（さらに詳しい内容については、[6章](#)を参照してください）。

メニュー項目	値	説明
パラレル コウソク	ハイ* イェ	新しいコンピュータでサポートされている、より高速のパラレル通信ができるようになります。

キャリブレーションメニュー

このプリンタには、ほとんどの印刷ジョブに最適化されたカラーを実現する内蔵機能が備わっています。キャリブレーションメニューを使用することにより、重要なカラー マッチングの要件を微調整することができます。

トナー濃度を設定するためにこのメニューを使用する場合は、[4章](#)を参照してください。

注意

トナーの濃度をキャリブレーションすると、プリンタのハーフトーンが変わり、色のバランスが変更されます。この機能は、すべての印刷ジョブに影響します。この変更を実施する前にネットワーク管理者に通知してください。

メニュー項目	値	説明
キャリブレーションページ インサツ		カラーのキャリブレーション ページを印刷します。
シアン ノド	-5 から +5 (デフォルト : 0)	シアン トナーの濃度を増減するために使用します。
マゼンタ ノド	-5 から +5 (デフォルト : 0)	マゼンタ トナーの濃度を増減するために使用します。
イエロー ノド	-5 から +5 (デフォルト : 0)	イエロー トナーの濃度を増減するために使用します。
黒 ノド	-5 から +5 (デフォルト : 0)	黒のトナーの濃度を増減するために使用します。
デフォルト DENSITY リセット		濃度値をデフォルト設定にリセット戻します。[選択] キーを押して、値をリセットしてください。

リセットメニュー

リセットメニューは、プリンタのメモリをリセットし、プリンタのデフォルト設定を出荷時の設定に戻します。特定の消耗品が入れ替えられた後に保守メッセージをクリアするときにも使用します。

メニュー項目	説明
シキ [カラー] カートリッジ	プリンタのトナーのゲージをリセットして、印刷が継続できるようにします。
シキ TRANSFER キット カリヨウゴ センタ	TRANSFER キットが入れ替えられた後に、保守メッセージをクリアします (TRANSFER キットが少量になっているときのみ、表示されます)。
シキ FUSER キット カリヨウゴ センタ	FUSER キットが入れ替えられた後に、保守メッセージをクリアします (FUSE キットが少量になっているときのみ、表示されます)。
メモリ リセット	プリンタをユーザーが指定したデフォルト設定にリセットします。
シュツカシ ヨウテイノ フカゲン	プリンタとコントロールパネルのメニューを出荷時のデフォルト設定にリセットします。
セツデン	パワーセーブ機能をオンとオフに切り替えることを可能にします。

ハードディスクに依存するメニュー

クイックコピージョブメニュー

このメニューは、プリンタのハードディスクに保存されているクイックコピー ジョブのリストを提供します。ユーザーはコントロールパネルから、これらのジョブを印刷または削除することができます。このメニュー使用に関する詳しい説明については、「[ジョブ保留機能](#)」（96 ページ）と「[ジョブを試し刷り後、保留する](#)」（98 ページ）を参照してください。

注記

プリンタのハードディスクにクイックコピー ジョブが保存されていない場合、このメニューはコントロールパネルに表示されません。

メニュー項目	値	説明
[ジョブ名]		送信者が定義するクイックコピー ジョブの名前。
マスク=1	1 から 999 サクジョ	ユーザーが印刷する追加コピーの数 1-999：ジョブを要求された部数印刷します。 サクジョ ジョブをプリンタのハードディスクから削除します。

プライベートジョブ/保存ジョブメニュー

このメニューは、プリンタのハードディスクにあるプライベートジョブと保存ジョブのリストを提供します。ユーザーはコントロールパネルから、これらのジョブの印刷または削除することができます。このメニュー使用に関する詳しい説明については、「[プライベートジョブを印刷する](#)」（100 ページ）と「[印刷ジョブを保存する方法](#)」（102 ページ）を参照してください。

注記

プリンタのハードディスクにプライベート/保存ジョブが保存されていない場合、このメニューはコントロールパネルに表示されません。

メニュー項目	値	説明
[ジョブネム]		送信者が定義する、プリンタのハードディスクに保存されるジョブの名前。
PIN:0000		ジョブを印刷するには、ユーザはドライバのジョブに割り当てられた PIN (Personal Identification Number) を入力しなければなりません。
マイク=1	1 から 999 サクジョ	ユーザーが印刷するコピーの数 1-999: ジョブを要求された部数印刷します。 サクジョ ジョブをプリンタのハードディスクから削除します。

EIO メニュー

Enhanced Input Output (EIO) カード (たとえば、HP JetDirect プリンタ サーバ) がプリンタにインストールされている場合は、使用可能なメニューが増えます。追加されるこのメニューは、EIO アクセサリの構成およびネットワーク インタフェースの設定の調整に使用します。

WWW

HP JetDirect EIO メニューの情報については、『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照してください。この説明書は、HP Color LaserJet 4550N 4550DN 4550HDN プリンタに付属していますが、HP カスタマーケアのウェブサイトから入手できます。http://www.hp.com/support/net_printing。

プリンタの情報ページ

プリンタの構成ページ

プリンタの構成ページを印刷すると、プリンタが正しく構成設定されているかを確認できます。これは、プリンタの問題を解決するうえで役に立ちます。

プリンタ構成ページを印刷するには

- 1 <ジョブメニュー>と表示されるまで、プリンタコントロールパネルの [メニュー] キーを押します。
- 2 <セットアップ>が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 [選択] キーを押して、構成ページを印刷します。作業が完了すると、プリンタは <インジカチュ>の状態に戻ります。

注記

プリンタに EIO カードが挿入されている場合は (たとえば HP JetDirect プリンタ サーバ)、この他にインタフェース構成の内容を示した構成ページがもう 1 ページ印刷されます。

プリンタ構成ページの説明

以下にプリンタの構成ページの例を示します。

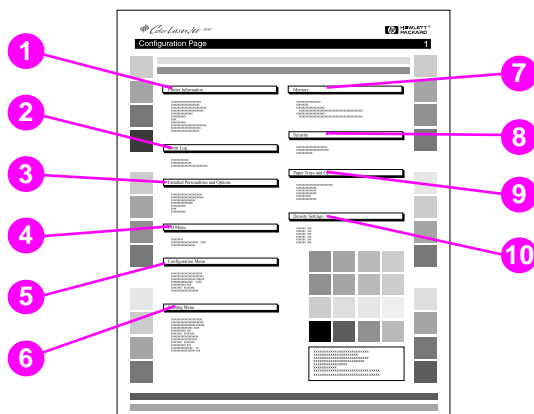


図 2-3 プリンタの構成ページ

- 1 **プリンタ情報**：プリンタのシリアル番号、PCL/PS ファームウェア改訂番号、プリンタの使用期間中に印刷されたページの合計数、およびプリンタの使用期間中に印刷されたカラーページの合計数が表示されます。
- 2 **イベント ログ**：最近の 5 つのプリンタ イベントが表示されます。これには、プリンタの紙づまり、サービス エラー、その他のプリンタ状態が記載されます。
- 3 **インストール済みパーソナリティおよびオプション**：EIO カード、DIMM、両面印刷アクセサリ、500 枚用紙フィーダーなどインストールされているオプションが列記されます。
- 4 **I/O メニュー**：そのときの I/O メニュー項目の設定が表示されます。
- 5 **設定メニュー**：構成メニュー項目のそのときの設定が表示されます。
- 6 **印刷メニュー**：印刷メニュー項目のそのときの設定が表示されます。

- 7 **メモリ**：インストールされているメモリ総容量およびプリンタで利用できるメモリ総容量が記載されます。メモリ割り当て設定も列記されます。
- 8 **セキュリティ**：プリンタ コントロールパネルがロックされているかロックされていないかを表わします。プリンタ コントロールパネルのパスワードが有効化または無効化されているかについても表わします。
- 9 **用紙トレイ**：給紙トレイに対して設定されているメディアのサイズおよびタイプを表わします。また、そのときのトレイ 1 モード、A4/ レターの上書き設定、およびデフォルトのサイズ設定も列記されます。
- 10 **濃度の設定**：そのときの濃度設定を表わします。

サプライ品ステータスのページ

サプライ品ステータスのページは次の消耗品とキットの残りの使用期間を表示します。

- トナー カートリッジ（すべてのカラー）
- DRUM キット
- TRANSFER キット
- FUSER キット

印刷されたページの合計数（モノクロとカラー）、プリンタのシリアル番号、およびサプライ品のパーツ番号など、実用的なプリンタ情報を列記します。

サプライ品ステータスのページを印刷する方法

- 1 <ジョウリキ メニュー>と表示されるまで、プリンタ コントロールパネルの [**メニュー**] キーを押します。
- 2 <インサツブライヒン ステータス ページ>が表示されるまで、[**項目**] キーを押します。
- 3 [**選択**] キーを押して、サプライ品ステータスのページを印刷します。作業が完了すると、プリンタは <インツ カウ>の状態に戻ります。

サプライ品ステータスのページの説明

以下にサプライ品ステータスのページの例を示します。

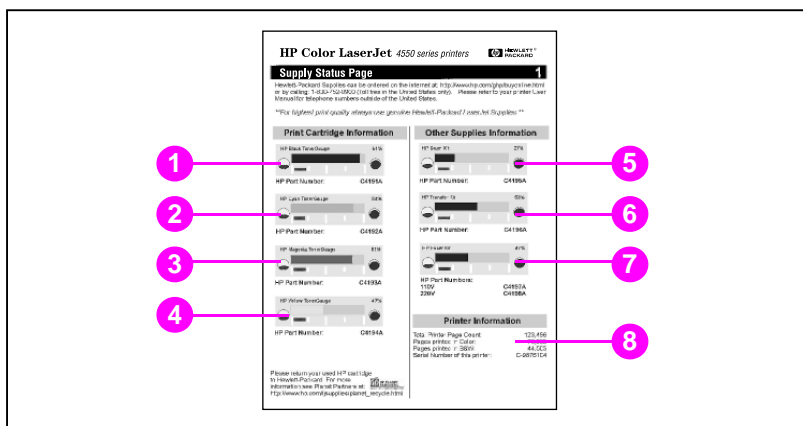


図 2-4

サプライ品ステータスのページ

カートリッジ情報を印刷

- 1 黒の TonerGauge
- 2 シアン TonerGauge
- 3 マゼンタ TonerGauge
- 4 イエロー TonerGauge

他のサプライ品

- 5 イメージングドラム キット
- 6 TRANSFER キット
- 7 FUSER キット

プリンタ情報

- 8 プリンタ使用量合計

使用量のページ

使用量のページはプリンタを通過した各サイズのメディアのページ数を列記します。このページ数には、片面に印刷したページ数、両面に印刷した（両面印刷）ページ数、およびこの2つの方法で印刷したそれぞれのメディアサイズの合計が含まれます。また、各トナーカラーについてページカバレッジの平均パーセンテージも列記します。

使用量のページ

- 1 <ジョウリク メニュー>と表示されるまで、プリンタ コントロールパネルの【メニュー】キーを押します。
- 2 <ショウリキ ショウジ ヨウキョウノ イザツ>が表示されるまで、【項目】キーを押します。
- 3 【選択】キーを押して、使用量のページを印刷します。作業が完了すると、プリンタは<イジツ カウ>の状態に戻ります。

使用量のページを印刷するには
以下に使用量のページの例を示します。

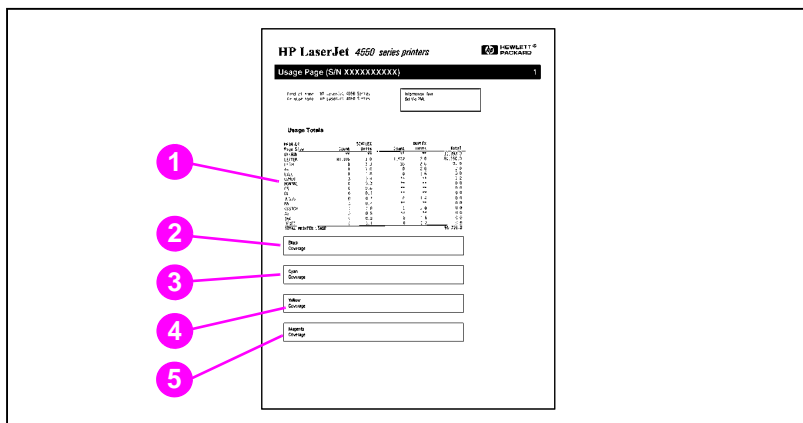


図 2-5

使用量のページ

- 1 使用量合計（すべての大きさのメディア）
- 2 黒のカバレッジ
- 3 シアンのカバレッジ
- 4 イエローのカバレッジ
- 5 マゼンタのカバレッジ

イベント ログ

イベント ログを印刷するには

- 1 <ジョーク メニュー>と表示されるまで、プリンタ コントロールパネルの [メニュー] キーを押します。
- 2 <イベント ログ/ イベント>が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 [選択] キーを押して、イベント ログを印刷します。作業が完了すると、プリンタは <イベント ログ> の状態に戻ります。

イベントログの説明

以下にプリンタのイベント ログの例を示します。

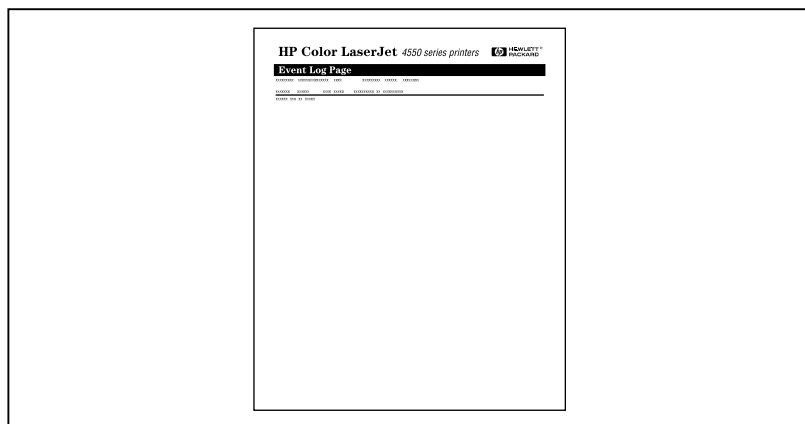


図 2-6 プリンタ イベント ログ

プリンタ イベント ログは、プリンタの紙づまり、サービス エラー、その他のプリンタ状態を列記します。

プリンタ コントロールパネルの 共有環境における使い方

プリンタ コントロールパネルは、プリンタ共有環境においてもスタンドアロンコンピュータに接続されているときとそれ程変わりなく機能します。問題が生じた場合は、ネットワーク管理者にご連絡ください。

プリンタは他のユーザーと共用することになるため、以下の注意事項を守ってプリンタ作業をしてください。

- コントロール パネルの設定を変更するときには、必ずシステム管理者に問い合わせしてから行ってください。コントロール パネルの設定を変更すると、他の印刷ジョブに影響する場合があります。
- デフォルトのプリンタ フォントを変更する場合、およびソフトフォントをダウンロードするときには、他のユーザーと調整して実施してください。こうした操作を調整することにより、メモリを節約することができるうえ、予想外のプリンタ出力を避けることができます。
- エミュレート PostScript や PCL などのプリンタのパーソナリティを切り換えると、他のユーザーの印刷出力に影響することにご注意ください。

注記

ネットワーク オペレーティング システムの中には、自動的に各ユーザーの印刷ジョブを他の印刷ジョブによる影響から保護するものもあります。詳細については、システム管理者にお問合わせください。

プリンタ コントロールパネル構成設定の変更

プリンタ コントロールパネルを使用することにより、パワーセーブ、プリンタ パーソナリティ (言語)、紙づまりの回復などの一般的なプリンタ構成のデフォルト設定を変更できます。

注意

HP では、構成設定はシステム管理者のみが変更するように推奨しています。構成設定は、ほとんど変える必要がありません。

プリンタ コントロールパネルの構成設定を変更するには

- 1 <セッテイ メニュー>が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 変更する項目が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 適切な設定が表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 5 [Go] キーを押して、プリンタを<イッヅ カウ>状態に戻します。

節電設定の変更

調節可能な節電時間機能により、プリンタが一定の期間未使用状態になった場合に消費電力を節減することができます。プリンタが節電時間モードになっていると、表示が暗くなります。プリンタが節電時間モードになるまでの時間は、1分、15分、30分または1、2、4時間に設定できます。デフォルト設定は30分です。

節電設定を変更するには

- 1 <セッテイ メニュー>が表示されるまで、[メニュー]キーを押します。
- 2 <セッティング>と表示されるまで、[項目]キーを押します。
- 3 適切な設定が表示されるまで、[値]キーを押します。
- 4 [選択]キーを押して、設定を保存します。
- 5 [Go]キーを押します。プリンタは、数分で<インジカウ>状態に戻ります。

パーソナリティ 切り換え機能

このプリンタには、パーソナリティ (プリンタ言語) 切り換え機能が備わっています。プリンタが自動モードの場合には、印刷ジョブのタイプが自動的に検出され、そのジョブに合わせてパーソナリティが構成設定されます。PCL または PostScript エミュレーション (PS) を独占的に使って、パーソナリティ モードをデフォルトに変更することもできます。

プリンタ パーソナリティを切り換えるには

- 1 <セッティ メニュー>が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 <パーソナリティ>と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 適切な設定が表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 5 [Go] キーを押して、プリンタを<インジカウ>状態に戻します。

I/O タイムアウトの設定

I/O タイムアウトにより、I/O ポートを切り換える前にコンピュータから追加のデータを受信するために待つ時間を秒数で指定します。プリンタのデフォルト設定は、15 秒です。

注記

I/O タイムアウト値を大きく設定しすぎると、単一の I/O ポートが有効状態になったままになり、他のポートからのデータの受信が妨害されることがあります。I/O タイムアウト値を小さく設定しすぎると、文字が失われたり、順位の狂った印刷ジョブになったりするなど、印刷上問題になることがあります。

I/O タイムアウトを設定するには

- 1 < I/O メニュー > が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 < I/O タイムアウト > が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 [値] キーを押して、I/O タイムアウト値を増減します。キーを押さえ続けると、値がさらに高速に変更します。
- 4 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 5 [Go] キーを押して、プリンタを < インスペクション / カリブレーション > 状態に戻します。

高速パラレル インタフェースの使用不可

このプリンタ機能は高速、双方向のパラレル インタフェースを備えています。インタフェースは、高速および低速アクセスをサポートしています。高速アクセスは、コンピュータによっては互換性がないものもあります。I/O メニューを使用して、高速パラレル インタフェースは、I/O メニューから使用可能または不可にできます。デフォルト設定は、使用可能です。

高速パラレル インタフェースを使用不可にするには

- 1 < I/O メニュー > が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 < パラレル コネクタ > が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 < ハイ > と表示されるまで、[値] キーを押します。(高速パラレル インタフェースを使用可能にする場合は、この値を<ハイ>に設定します。)
- 4 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 5 [Go] キーを押して、プリンタを<インジカタ>状態に戻します。

アドバンス機能の設定

このプリンタは、双方向の平行通信をサポートしています。この機能は、I/Oメニューでオンまたはオフにすることができます。

双方向平行通信を使用可能にするには

- 1 <I/Oメニュー>が表示されるまで、[メニュー]キーを押します。
- 2 <平行ADUツウツ>が表示されるまで、[項目]キーを押します。
- 3 <オン>と表示されるまで、[値]キーを押します。
- 4 [選択]キーを押して、設定を保存します。
- 5 [Go]キーを押して、プリンタを<インジカウ>状態に戻します。

プリンタメモリのリセット

注意

メモリをリセットするとページバッファがクリアされ、ダウンロードされたフォントおよびマクロも除去されて、印刷メニューの設定がユーザー指定のデフォルトに戻ります。

プリンタメモリをリセットするには

- 1 <リセットメニュー>が表示されるまで、[メニュー]キーを押します。
- 2 <メモリリセット>表示されるまで、[項目]キーを押します。
- 3 [選択]キーを押します。<メモリリセットチュウ>とプリンタコントロールパネルに表示され、その後自動的に<インジカウ>状態に戻ります。

プリンタを出荷時のデフォルト設定にリセット

プリンタのトラブルシューティングを行うときには、プリンタを出荷時のデフォルト設定にリセットすると便利です。

注意

出荷時のデフォルトにリセットすると、ページバッファがクリアされ、ダウンロードしたフォントおよびマクロが除去されて、すべての印刷メニューの設定が出荷時のデフォルトに戻ります。

プリンタを出荷時のデフォルト設定にリセットするには

- 1 <リセット メニュー>が表示されるまで、[メニュー]キーを押します。
- 2 <シユツカジ セツテイノ フクゲン>と表示されるまで、[項目]キーを押します。
- 3 以下のメッセージが表示されるまで、[選択]キーを押します。

<シユツカジ セツテイヲ
フクゲンチュウ>

このメッセージは、プリンタの初期化が完了するまで表示され続けます。プリンタは自動的に<イヅク カウ>状態に戻ります。

3 一般的な印刷タスク

概要

この章では、一般的な印刷タスクの実行方法について説明します。この章は、以下の項に分かれています。

- [印刷メディアの選択](#)
- [特殊なメディアを使った印刷](#)
- [印刷ジョブの制御](#)
- [給紙トレイの構成設定](#)
- [トレイ 1 からの印刷 \(汎用トレイ\)](#)
- [トレイ 2 からの印刷](#)
- [トレイ 3 からの印刷 \(オプションの 500 枚用紙フィーダー\)](#)
- [オプションの両面印刷ユニットを使用して、両面印刷する](#)
- [特殊な印刷状況](#)
- [印刷リクエストの中断](#)
- [ジョブ保留機能](#)
- [オプションの HP Fast InfraRed Receiver \(高速赤外線受信機\) を使用して印刷する方法](#)

印刷メディアの選択

このプリンタでは、さまざまな用紙や印刷メディアが使用できます。この項では、さまざまな印刷メディアの選び方と使用方法の注意事項および仕様について説明します。

メディアや特殊な用紙フォームを大量に購入する前に、用紙の販売業者が『*HP LaserJet Family Paper Specification Guide*』に指定されている印刷メディアの条件を入手して、理解していることを確かめてください。

WWW

『*HP LaserJet Family Paper Specification Guide*』の注文方法については、[付録 D](#) を参照してください。

ダウンロードできるマニュアルについては <http://www.hp.com/support/lj4550> をご覧ください。接続したとき、[Manuals] (マニュアル) を選びます。

この章に記載されている条件をメディアが満たしているにも関わらず、うまく印刷されないことがあります。これは、通常とは異なる印刷環境や、その他 HP がどうすることもできない条件に起因する場合があります (たとえば、温度や湿度が仕様範囲外である場合など)。

HP では、メディアを大量に購入する前に、まずそのメディアを試してみることを推奨しています。

注意

ここに記載されている仕様に適合しないメディア、または用紙の仕様ガイドに記載されている仕様に適合しないメディアは、サービスを必要とする問題の原因になることがあります。こうしたサービスは、HP の保証書またはサービス合意書によって保証されていません。

対応しているメディアの重量およびサイズ

最良の結果を得るために、一般的な 75 g/m^2 (20 ポンド) のコピー用紙をご使用ください。用紙の品質を調べて、切れ目、刻み目、破れ目、しみ、ざらざらした粒子、ほこり、しわ、反り、あるいは折れ曲がった縁などが無いことを確認してください。

トレイ	対応しているメディア	メディアの仕様	給紙容量
トレイ 1	<p>用紙 A4 / レター リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム</p> <p>最小サイズ： 76 x 127 mm (3 x 5 インチ) 最大サイズ： 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)</p>	<p>片面：</p> <p>幅が 148 mm 以下の 場合： 60 から 176 g/m^2 (16 から 47 ポンドの ボンド紙)</p> <p>幅が 148 mm 以上の 場合： 60 から 176 g/m^2 (16 から 36 ポンドの ボンド紙)</p> <p>両面： 64 から 105 g/m^2 (17 から 28 ポンドの ボンド紙)</p>	<p>75 g/m^2 (20 ポン ド) 用紙を 150 枚</p> <p>用紙束の高さが最大 で 15 mm (0.6 in) 以上を超えないよう に、給紙してくださ い。</p>
	OHP フィルム 光沢 (半光沢) 紙	0.13 mm (5 mil) 120 g/m^2 (80 ポンドのテキスト)	50 枚 まで 50 枚 まで
	封筒 (トレイ 1 のみ) Com10 封筒 Monarch 封筒 C5 封筒 DL 封筒 B5 (JIS)	最大重量： 90 g/m^2 (24 ポンドのボンド紙)	10 枚 まで
	ラベル (トレイ 1 のみ)		50 枚 まで
	カード ストック (はがき) (トレイ 1 のみ)	最大重量： 176 g/m^2 (47 ポンドのボンド紙) 最大サイズ： 200 x 148 mm (7.87 x 5.82 インチ)	カード束の高さが最大 で 15 mm (0.6 インチ) を超えない ように給紙してくだ さい。

トレイ	対応しているメディア	メディアの仕様	給紙容量
トレイ 2	用紙 A4 / レター リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) A5 カスタム (ISO B5)*	片面： 60 から 105 g/m ² (16 から 28 ポンドの ボンド紙) 両面： 64 から 105 g/m ² (17 から 28 ポンドの ボンド紙)	75 g/m ² (20 ポンド) 用紙を 250 枚
	OHP フィルム 光沢紙	0.13 mm (5 mil) 120 g/m ² (32 から 80 ポンドのテキ スト)	50 枚 まで 200 枚 まで
トレイ 3 (オプション)	用紙 A4 / レター リーガル エグゼクティブ B5 (JIS) カスタム (ISO B5)*	片面： 60 から 105 g/m ² (16 から 28 ポンドの ボンド紙) 両面： 64 から 105 g/m ² (17 から 28 ポンドの ボンド紙)	75 g/m ² (20 ポンド) 用紙を 500 枚
	OHP フィルム 光沢 (半光沢) 紙	0.13 mm (5 mil) 120 g/m ² (32 から 80 ポンドのテキ スト)	50 枚 まで 500 枚 まで
両面印刷 アクセサリ (オプション)	用紙 A4 / レター リーガル エグゼクティブ B5 (JIS)	64 から 105 g/m ² (17 から 28 ポンド)	

* トレイ 2 および 3 では、特に ISO B5 専用の「カスタム」サイズを使用します。トレイ 2 および 3 は、トレイ 1 で使用できるカスタム サイズ範囲に対応していません。

避けるべきメディア

以下の注意事項に従って、印刷品質を落としたり、プリンタを損傷しないようにしてください。

- 表面のざらざらした用紙は使用しないでください。
- 特にこのプリンタ用として推奨されているものを除いては、コーティングまたはエンボスされているメディアは、使用しないでください。
- 標準的な 3 つの穴があいているパンチ用紙以外の切り抜きまたは穴つき用紙を使用しないでください。
- 複部フォーム用紙を使用しないでください。
- タブやホチキスのついている不揃いな用紙を使用しないでください。
- 低温染料または盛上げ印刷で製造されたレターヘッドを使用しないでください。使用できる印刷フォームおよびレターヘッドは、0.1 秒間につき 190 °C (374 °F) の温度に耐えることができるインクを使用したものに限られます。
- 0.1 秒間につき 190 °C (374 °F) の温度にさらされたときに、危険なガスなどを放出したり、オフセットや色あせ、あるいは溶けたりすることがないメディアのみをご使用ください。
- すでに一度コピー機を通った用紙または、印刷済みの用紙を使用しないでください。
- 塗りつぶしのパターンを印刷する場合は、すかし模様の入った用紙を使用しないでください。
- **HP Color LaserJet プリンタで使用するように指定されていない OHP フィルムは使用しないでください。**

WWW

HP Color LaserJet プリンタ用サプライ品を注文するには、以下のウェブサイトをご覧ください。

米国 — <http://www.hp.com/go/ljsupplies> または

世界各地 — <http://www.hp.com/ghp/buyonline.html>

特殊なメディアを使った印刷

特殊なタイプのメディアに印刷する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

WWW

HP Color LaserJet プリンタ用サプライ品を注文するには、次のウェブサイトをご覧ください。

米国 — <http://www.hp.com/go/ljsupplies> または
世界各地 — <http://www.hp.com/ghp/buyonline.html>.

OHP フィルム

OHP フィルムに印刷するときは、以下のガイドラインに従ってください。

- OHP フィルム同士がくっつかないようにするために、常に上部の排紙トレイに送ります。
- OHP フィルムは、端を持って取り扱ってください。指からの油が OHP フィルムについて、印刷の品質が落ちる原因になります。
- このプリンタ用に推奨されている OHP フィルムだけをご使用ください。HP Color LaserJet OHP フィルムを使用することをお勧めします。HP 製品は、最高の印刷品質を得るためにデザインされています。

光沢紙

光沢紙に印刷する場合は、プリンタドライバから光沢紙の設定を選択します。プリンタ コントロールパネルで、使用する給紙トレイに対してのメディア タイプを <コウカクシ> に設定することもできます。このようにすると、すべての印刷ジョブに有効となるため、ジョブの印刷後にはプリンタを元の設定に戻すことを忘れないように注意してください。詳しくは、「[給紙トレイの構成設定](#)」(76 ページ)を参照してください。

注記

このプリンタでは HP Color LaserJet ソフト光沢紙を使用することをお勧めします。HP 製品は、最高の印刷品質を得るためにデザインされています。HP Color LaserJet ソフト光沢紙を使用しない場合には、印刷品質が損なわれる可能性があります。

カラー用紙

カラー用紙は、白のレーザープリンタ用紙と同様の品質のものをご使用ください。使用される染料では、品質を落とさずにプリンタの定着処理温度である 190 °C (374 °F) に 0.1 秒間耐えられる用紙が必要です。用紙が製造されてから後処理でカラーコーティングが施された用紙は、使用しないでください。

プリンタは、ドットのパターンを印刷し、ドットを重ねたり間隔の開け方を変えることによってさまざまな色を作り出します。用紙自体の色や色調を変えると、印刷後の色調にも影響が出ます。

封筒

注記

封筒は、トレイ 1 からしか使用できません。HP では、トレイ 1 を < 加付 > に構成設定し、メディア タイプを特定の封筒サイズに設定することを推奨しています。[「トレイ 1 への封筒の給紙」\(80 ページ\)](#) を参照してください。

封筒を印刷するときには、以下のガイドラインに従いプリンタが紙づまりを起こさないようにしてください。

- トレイ 1 には、10 枚以上の封筒を給紙しないでください。
- 封筒の重量が、90 g/m² (24 ポンドのボンド紙) を超えないようにしてください。
- 封筒は平らにセットします。
- 窓あきや留め金のついた封筒は使用しないでください。
- しわが寄っていたり、切れ目があったり、その他の損傷のある封筒は使用しないでください。
- 接着シール付きの封筒を使用する場合は、プリンタの定着処理熱と圧力に耐えることができる粘着剤のものを使用してください。
- 封筒は、ふたの部分をプリンタから反対に向け、プリンタの右側になるように給紙してください。

ラベル

注記

ラベルを印刷する場合は、トレイ 1 をカセットに設定し、プリンタコントロールパネルでトレイのメディアタイプを <ラベル> に設定することをお勧めします。[「給紙トレイの構成設定」](#) (76 ページ) を参照してください。

ラベルを印刷するときには、以下のガイドラインに従ってください。

- ラベルの粘着剤が 0.1 秒間 190 °C (374 °F) に耐えることができることを確認してください。
- ラベルとラベルの間に粘着剤が露出していないか確かめてください。粘着面が露出していると印刷中にラベルがはがれてくることがあり、紙づまりの原因になります。また、露出している粘着面はプリンタの部品に損傷を与えることがあります。
- ラベル シートは再給紙しないでください。
- ラベルが平らにセットされていることを確認してください。
- しわが寄っていたり、気泡ができていたり、損傷しているラベルは使用しないでください。

厚い紙

105 g/m² (28 ポンドのボンド紙から 42 ポンドのボンド紙) 以上の重量の用紙を使用する場合は、トレイ 1 に給紙してください。厚い紙の印刷で最良の結果を得るために、トレイ 1 はカセットに設定し、トレイのメディアタイプを <アツカミ> に設定します。このようにすると、すべての印刷ジョブに有効となるため、ジョブの印刷後にはプリンタを元の設定に戻すことを忘れないように注意してください。[「給紙トレイの構成設定」](#) (76 ページ) を参照してください。

注意

このプリンタに推奨されているメディアの仕様よりも厚い紙は使用しないでください。そのような用紙を使うと、うまく給紙できなかったり、紙づまりや印刷の品質の劣化、あるいは機械部分が過剰に消耗する原因になります。

印刷フォームおよびレターヘッド

最高の印刷品質を得るために、印刷フォームおよびレターヘッドを印刷するときには、以下のガイドラインに従ってください。

- 印刷フォームおよびレターヘッドは、0.1 秒間約 190 °C (374 °F) というプリンタの定着処理温度にさらされたときに、溶けたり、蒸発したり、危険なガスなどを発生しない耐熱性のインクで印刷されたものを使用してください。
- インクは不燃性のもので、プリンタのローラーを損傷しないものであることが必要です。
- 印刷フォームおよびレターヘッドを保管する場合は、湿気よけの包装紙で密封するようにしてください。
- 印刷フォームやレターヘッドなどの印刷済みの用紙を給紙する前に、用紙のインクが乾いていることを確かめてください。インクが濡れていると、定着のプロセス中にはげることがあります。

再生紙

このプリンタには、再生紙を使用できます。再生紙も標準用紙の仕様と同じ仕様に適合していることが必要です。『*HP LaserJet Family Paper Specification Guide*』を参照してください。HP では、再生紙に木材チップが 5 パーセント以下しか含まれていないものを推奨しています。

WWW

『*HP LaserJet Family Paper Specification Guide*』の注文方法については、[付録 D](#) または <http://www.hp.com/support/lj4550> をご覧ください。

ダウンロードできるマニュアルについては <http://www.hp.com/support/lj4550> をご覧ください。接続したとき、**[Manuals]** (マニュアル) を選びます。

印刷ジョブの制御

印刷ジョブに関する内容でユーザーが制御できるものには、利用されるメディアを収納したトレイ、ジョブを排紙するトレイ、および各トレイのメディア タイプとサイズの構成設定があります。印刷ジョブの制御は、プリンタドライバ、アプリケーション ソフトウェア、またはプリンタ コントロールパネルから行うことができます。

注意

他のユーザーの印刷ジョブに影響を出さないために、できるだけプリンタの設定変更はアプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバで行ってください。コントロールパネルでプリンタの設定を変更すると、その設定が変更後の印刷ジョブに対するデフォルト設定になります。アプリケーションまたはプリンタドライバから行う変更は、指定したジョブに対してのみ効力があります。

排紙トレイの選択

このプリンタには、2つのメディア排紙トレイが備わっています。後部排紙トレイのドアの位置によって、使用するトレイが決まります。後部排紙トレイのドアが開いている場合は、メディアがこのトレイに排紙されます。ドアが閉じていると、メディアは上部排紙トレイに排紙されます。排紙トレイは、ドライバやソフトウェアのオプションで選択する [図 3-1](#) ものではありません。

- 上部排紙トレイには、標準用紙を 250 枚まで保持できます。用紙は、正しい順序どおりに表を下にして排紙されます。トレイがいっぱいになると、センサーによってそれが検出され、プリンタは印刷を停止します。トレイから用紙を取り出すと、印刷が再開されます。
- 後部排紙トレイは、標準用紙を 100 枚まで保持できます。用紙の順序は逆に、表を上にして排紙されます。小さいメディアに印刷するときには、このトレイを使います。この排紙トレイにはセンサーがついていないため、トレイに注意するようにし、いっぱいになったら空にするようにしてください。

注記

後部排紙トレイが開いている場合は、両面印刷ができません。両面印刷を行う場合は、後部排紙トレイを閉じてください。

OHP フィルムに印刷する場合は、後部排紙トレイを閉じてください。こうすると、OHP フィルムが上部排紙トレイに排紙され、紙づまりの可能性が少なくなります。

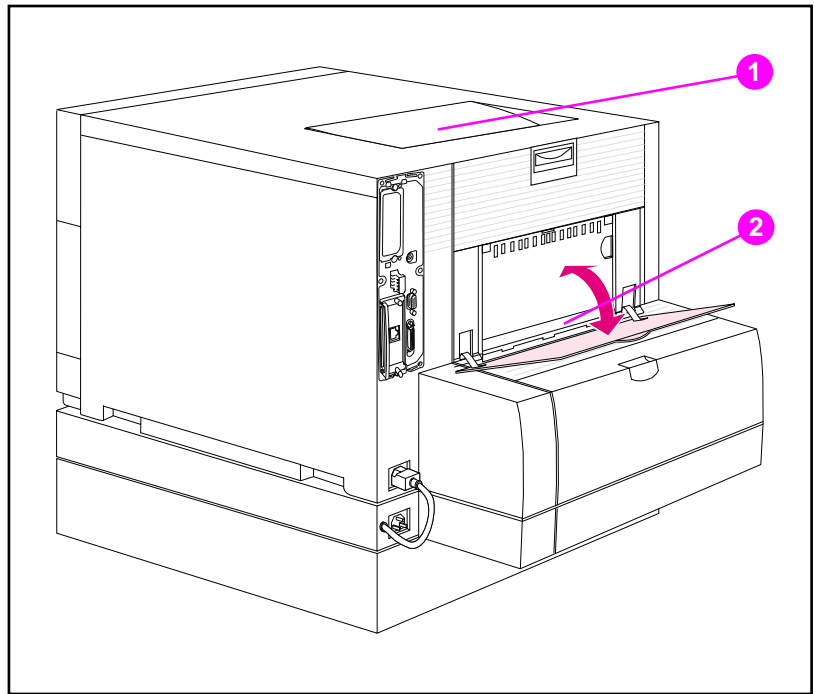


図 3-1

背面図（オプションの 500 枚用紙フィーダーおよび両面印刷アクセサリ装着の例）

- 1 上段の排紙トレイ
- 2 後部排紙トレイ

タイプ別のメディアの選択

給紙トレイ（ソース）ではなく、メディアのタイプによってメディアを選択する場合は、まずプリンタのトレイを使用するメディアに設定し、プリンタドライバでそのメディアタイプを指定する必要があります。

ソースではなく、タイプによってメディアを選択することは、トレイを利用できないようにロックして、特殊なメディアが誤って使用されないようにすることに似ています。たとえば、トレイがレターヘッド用に設定されているときに、ドライバで普通紙に印刷するように指定しても、そのトレイのレターヘッドは使用されません。その代わりに、プリンタコントロールパネルで普通紙用に構成設定され、しかも普通紙が収納されているトレイが使われます。

給紙トレイの構成設定

このプリンタは、タイプおよびサイズ別に給紙トレイを構成設定できるようになっています。この機能により、異なるメディアタイプおよびサイズを給紙トレイに入れることが可能になるだけでなく、メディアをタイプおよびサイズで指定することができるようにもなります。

- プリンタをスタンドアロンとして使用する場合は、<トレイ 1 モード = ダイヤ> に構成設定しておくことが便利です。このモードにしておくこと、メディアがトレイ 1 に収納されているときに他のトレイが指定されなければ、メディアがトレイ 1 から利用されます。このとき、トレイに収納されているメディアのタイプやサイズには関係なく利用されます。
- プリンタがネットワーク環境で使用される場合は、トレイ 1 を <トレイ 1 モード = カセット> にしておくことが便利です。このモードにすると、トレイはカセットタイプのトレイとして動作し、メディアタイプおよびサイズを構成設定できるようになります。

注記

トレイ 1 が <ダイヤ> モードになっている場合は、収納されているメディアが両面印刷の仕様になっていることを確認してください。[「対応しているメディアの重量およびサイズ」\(67 ページ\)](#) を参照してください。

トレイ 1 をカセットとして構成設定する

トレイ 1 は、さまざまなメディアタイプに対応できるように設計されています。

トレイ 1 をカセットとして構成設定するには

- 1 <ヨウソク トリアツカイメニュー> と表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 <トレイ 1 モード> と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 <カセット> と表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 5 <トレイ 1 モード> と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 6 正しいメディアサイズが表示されるまで、[値] キーを押します。
- 7 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 8 <トレイ 1 タイプ> と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 9 正しいメディアタイプが表示されるまで、[値] キーを押します。
- 10 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 11 [Go] キーを押して、プリンタを <インジカウ> 状態に戻します。

メディアタイプ別によるトレイ 2 および 3 の構成設定

トレイ 2 および 3 は、カセットタイプのトレイになっています。これらのトレイは、アプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバでメディアタイプおよびサイズを選択します。

注記

トレイ 2 は、メディアサイズセンサーが内蔵されているため、メディアサイズに関しては、プリンタコントロールパネルで構成設定を行わずに済むようになっていました。トレイ 3 の横についているメディアサイズノブは、正しいメディアサイズに合わせておく必要があります。

トレイ 2 または 3 を構成設定するには

- 1 <ヨウシ トリアツカイメニュー>と表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 <トレイ 2 タイプ>と表示されるまで (または、トレイ 3 の構成設定には、<トレイ 3 タイプ>と表示されるまで)、[項目] キーを押します。
- 3 正しいメディアタイプが表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 5 [Go] キーを押して、プリンタを<イヅ カウ>状態に戻します。

トレイの優先順位

すべてのトレイに同サイズおよびタイプのメディアが収納されている場合は、以下の順序で給紙トレイからメディアが使用されます。

トレイ 1 が<トレイ 1 モード = タイプ>に設定されている場合

- トレイ 1
- トレイ 3 (取付けられている場合)
- トレイ 2

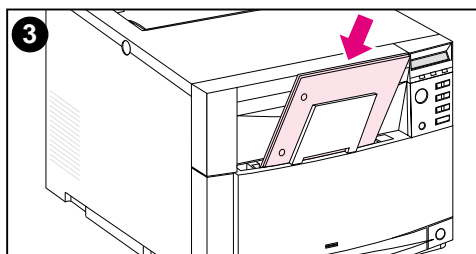
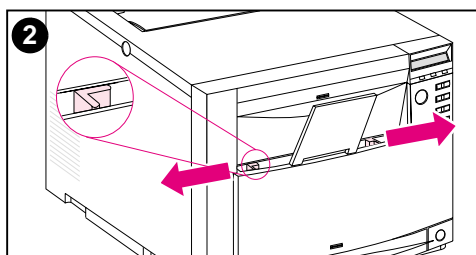
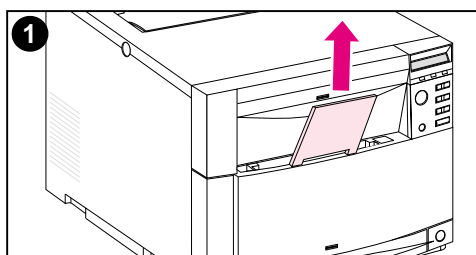
トレイ 1 が<トレイ 1 モード = カセット>に構成設定されている場合

- トレイ 3 (取付けられている場合)
- トレイ 2
- トレイ 1

トレイ 1 からの印刷 (汎用トレイ)

汎用トレイであるトレイ 1 からは、プリンタに対応しているすべてのタイプとサイズのメディアおよび封筒を印刷できます。[「対応しているメディアの重量およびサイズ」\(67 ページ\)](#)を参照してください。

トレイ 1 へのメディアの給紙

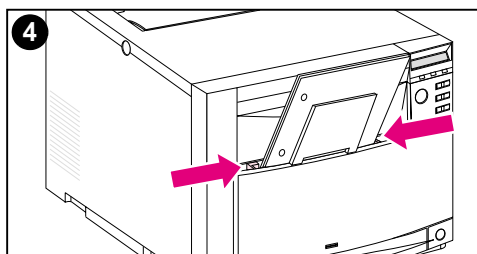


トレイ 1 にメディアを給紙するには

注意

紙づまりを避けるために、印刷中にメディアの出し入れを行わないでください。プリンタに損傷を与えないように、ラベルや 105 g/m^2 (28 ポンドから 42 ポンドのポンド紙) よりも厚い用紙を印刷するときには、必ずトレイ 1 をご使用ください。

- 1 トレイの延長部分を引き出します。
- 2 用紙幅ガイドをいっぱいに広げます。
- 3 印刷される面をプリンタの方に向けてメディアを入れます。トレイの底にメディアがゆがまずまっすぐになるように、セットしてください。



- 4 メディアが折れ曲がらない状態で固定される位置まで、用紙幅ガイドをスライドさせます。

注記

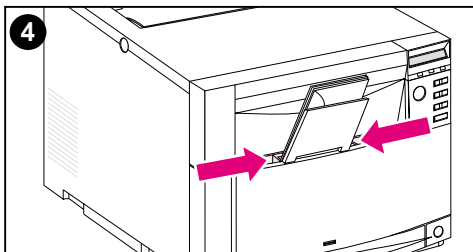
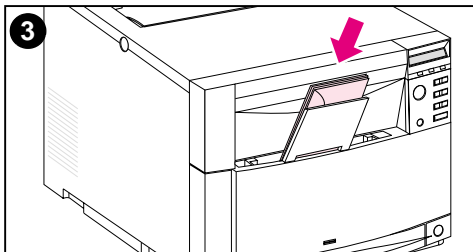
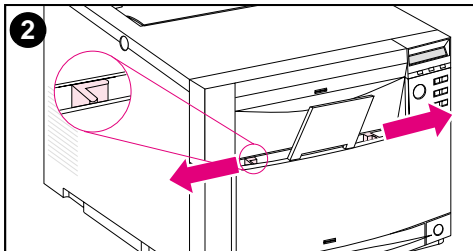
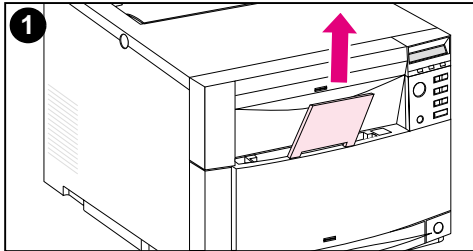
カスタムメディアの場合は、正しく給紙されるように少なくとも幅が 76 mm (3 インチ)、長さが 127 mm (5 インチ) のものをご使用ください。

注記

穴のあいたパンチ用紙を使用する場合は、図にあるように穴がプリンタの横の方に向くようにしてセットします。両面印刷を行う場合は、メディアの表がプリンタから反対に向くようにセットします。

トレイ 1 への封筒の給紙

封筒は、トレイ 1 からしか印刷できません。このトレイには、10 枚までの封筒を入れることができます。封筒の仕様については、「[対応しているメディアの重量およびサイズ](#)」(67 ページ) を参照してください。



トレイ 1 に封筒を給紙するには

注意

紙づまりを避けるために、印刷中には封筒を出し入れしないでください。

- 1 トレイの延長部分を引き出します。
- 2 用紙幅ガイドをいっぱいに広げます。
- 3 封筒のふたの部分がプリンタから反対に向くようにして、10 枚までの封筒をトレイ 1 に設置します。図に示されているように、封筒がトレイの底にゆがまずまっすぐになるようにセットします。
- 4 封筒が折れ曲がらない状態でセットされる位置まで、用紙幅ガイドを狭めます。

<トレイ 1 モード = カセット> に設定されているときの封筒の印刷

封筒を印刷する場合は、トレイ 1 を <トレイ 1 モード = カセット> に、メディア サイズを印刷する封筒のサイズに構成設定しておく、と、最良の結果を得ることができます。

- 1 トレイ 1 のメディア サイズは、プリンタ コントロールパネルで設定します。[「トレイ 1 をカセットとして構成設定する」](#) (76 ページ) を参照してください。
- 2 プリンタドライバからトレイ 1 を指定するか、サイズによってメディア ソースを選択します (たとえば、COM 10 または (DL))。
- 3 ソフトウェアが自動的に封筒のフォーマットを行わない場合は、アプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバで印刷方向を横に指定します。COM 10 封筒または DL 封筒の返信住所および宛先のための余白の幅については、以下のガイドラインに従ってください。

住所のタイプ	左余白	上部余白
返信	15 mm (15,24 インチ)	15 mm (15,24 インチ)
宛先	102 mm (10,16 インチ)	51 mm (2.0 インチ)

注記

その他の封筒サイズについては、余白を適当な設定に調整してください。

- 4 アプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバから **[印刷]** を選択します。

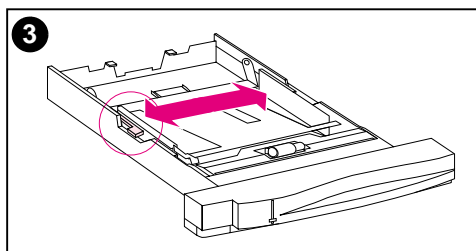
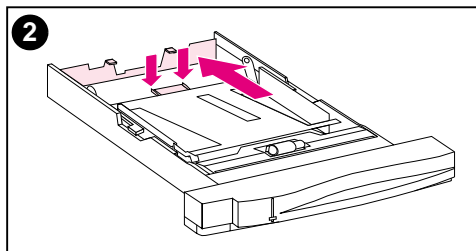
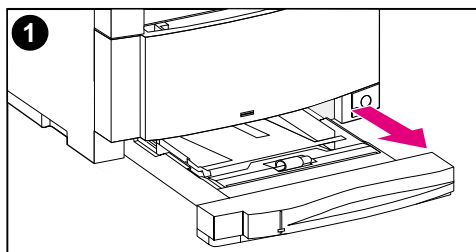
<トレイ 1 モード = デイジー> に構成されている場合の封筒の印刷

<トレイ 1 が <トレイ 1 モード = デイジー> (デフォルト) に設定されている場合、トレイ 1 を選択するか、自動選択機能を使ってアプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバから印刷します。このモードになっていると、プリンタはメディアのサイズやタイプに関係なく、収納されているものを使用して印刷します。ソフトウェアで封筒の自動フォーマット化に対応していない場合は、前述の項の説明に従ってください。

トレイ 2 からの印刷

トレイ 2 には、標準用紙を 250 枚まで給紙できます。トレイは、レター、リーガル、A4、A5、B5 (JIS)、カスタム (ISO B5) およびエグゼクティブに対応します。トレイ 2 は、用紙ガイド構成に基づいてメディアサイズを自動的に検出します。[「対応しているメディアの重量およびサイズ」\(67 ページ\)](#) を参照してください。

トレイ 2 へのメディアの給紙



トレイ 2 にメディアを給紙するには

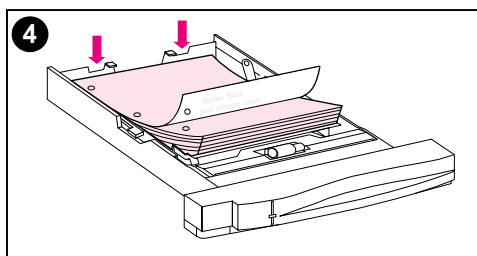
注意

カードストック、ラベル、封筒、または対応していないサイズのメディアは、トレイ 2 から印刷しないでください。これらのメディアを印刷する場合は、トレイ 1 をご利用ください。

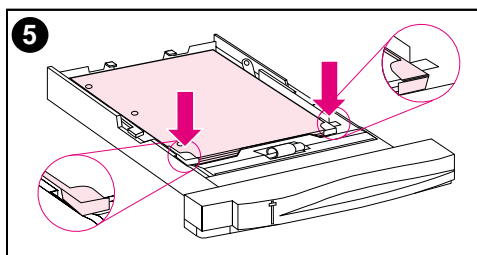
給紙トレイにメディアを入れすぎないようにしてください。多く入れすぎると、プリンタの紙づまりの原因になります。

紙づまりを避けるために、印刷中はトレイを開かないでください。

- 1 プリンタからトレイ 2 を取り外し、平らな面に置きます。
- 2 用紙長ガイドのガイド調節ラッチをつまみ、トレイの後部に給紙するメディアの長さに合わせて、後部の用紙長ガイドを設定します。
- 3 リリース ラッチをつまんで、用紙幅ガイドをいっぱいに広げます。

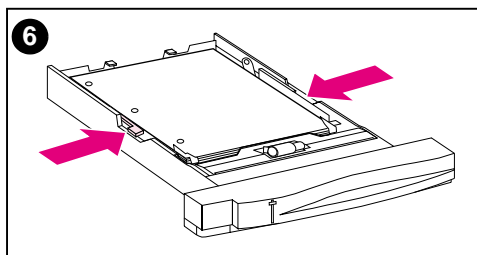


4 印刷する面を下にしてメディアをトレイに入れます。

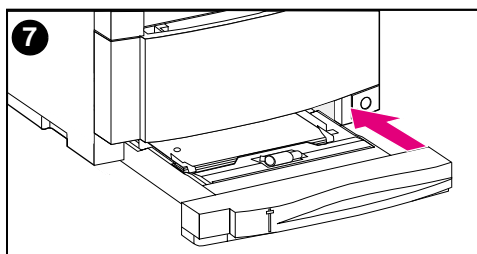


5 メディアがトレイに平たくセットされており、金属製のつまみの下にセットされていることを確認します。

6 メディアが折れ曲がらない状態で固定される位置まで、用紙幅ガイドをスライドさせます。



7 プリンタにトレイ 2 を挿入します。



注記

パンチ用紙を給紙する場合は、図の説明に従ってください。両面印刷を行う場合は、表側を上に入れてください。

トレイ 3 からの印刷 (オプションの 500 枚用紙フィーダー)

このプリンタでは、オプションの 500 枚用紙フィーダーに対応しています (トレイ 3)。トレイ 3 は、プリンタの底に取り付けられ、プリンタのベースとしての役割を果たします。オプションの両面印刷ユニットを取り付ける場合は、両面印刷ユニットをプリンタと 500 枚用紙フィーダーの間に入れます。プリンタにトレイ 3 が装備されているかどうかは、プリンタの内蔵センサーによって検出されます。プリンタ コントロールパネルのオプションは、検出されたそのときの構成設定に従って自動調整されます。

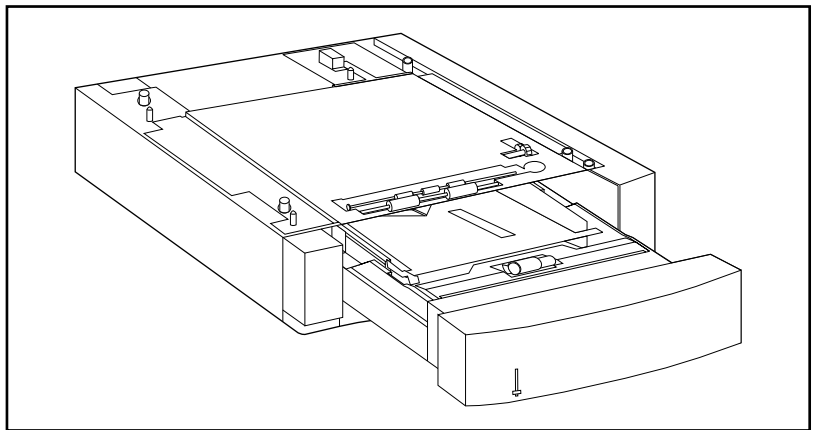


図 3-2 トレイ 3 (オプションの 500 枚用紙フィーダー)

500 枚用紙フィーダー (トレイ 3) には、以下の特長があります。

- トレイには、標準用紙 500 枚の容量があります。[「対応しているメディアの重量およびサイズ」 \(67 ページ\)](#) を参照してください。
- 該当するストップ ポジションにより、特定のメディア サイズに調節できます。
- プリンタは、トレイ 3 の物理的な構成設定およびトレイの横についている用紙サイズ ノブの位置によって、メディア サイズを検出します。
- トレイ 3 に給紙されるメディア タイプは、ユーザーが自分で構成設定可能なコントロール パネル メニューの設定によって判断されます。
- トレイ 3 は、空になったら内蔵センサーによって自動的に検出されます。
- 用紙レベル インジケータがトレイの前面にあります。

注記

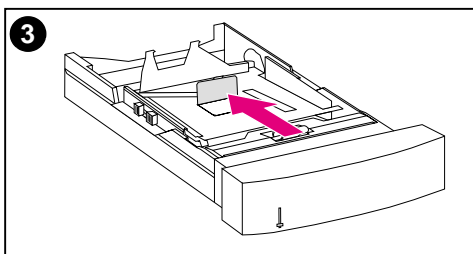
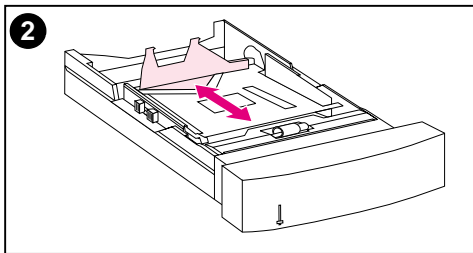
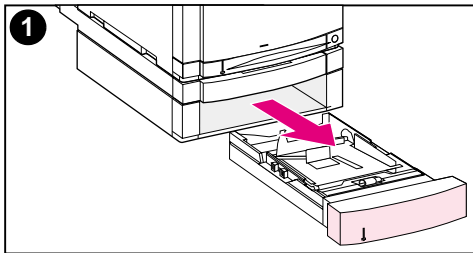
500 枚用紙フィーダーの給紙経路は、トレイ 2 を通るようになっています。トレイ 2 が部分的に引き抜かれていたり、取り除かれていたりすると、メディアが用紙フィーダーからプリンタに給紙されなくなります。このような場合はプリンタがオフラインになり、トレイ 2 を取り付けるように指示するメッセージが表示されます。

トレイ 3 へのメディアの給紙

トレイ 3 は次の大きさのメディアに対応します。

- レター
- リーガル
- A4
- B5 (JIS)
- カスタム (ISO B5)
- エグゼクティブ

トレイ 3 に収納されているメディアのサイズは、トレイの物理的な設定および用紙サイズノブの位置により、自動的に検出されます。



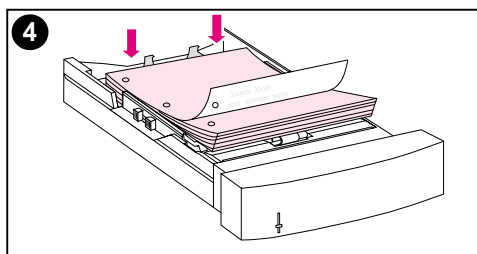
トレイ 3 にメディアを給紙するには

注意

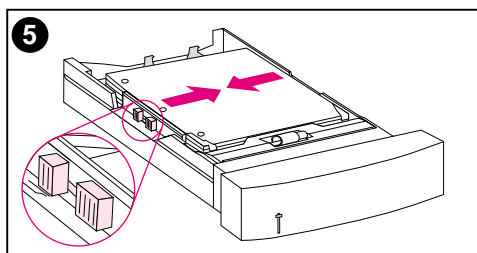
トレイ 3 からはカードストック、ラベル、および封筒を印刷しないでください。これらのメディアは、トレイ 1 をご利用ください。

給紙トレイにメディアを入れすぎないようにしてください。多く入れすぎると、プリンタの紙づまりの原因になります。

- 1 トレイ 3 を取り外し、平らな面に置きます。
- 2 リリース ラッチをつまみ、トレイの後部を給紙するメディアの長さに合わせて、後部の用紙長ガイドを設定します。
- 3 特殊サイズのメディアの場合は、トレイ中央の特殊用紙ガイドを持ち上げます。

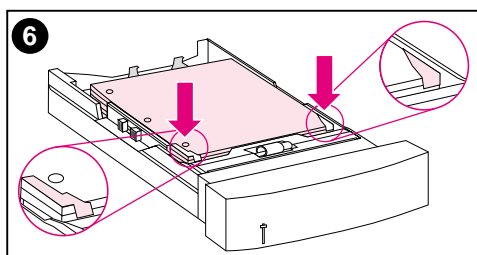


4 リリース ラッチをつまんで、用紙幅ガイドをいっぱいに広げます。

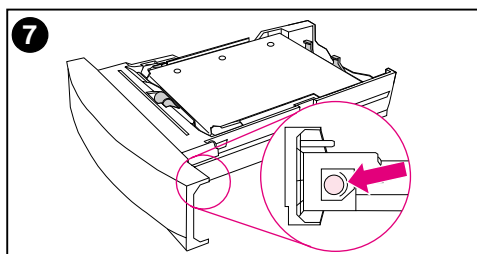


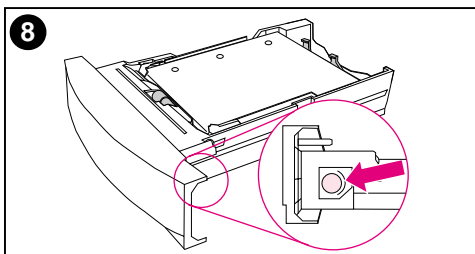
5 印刷する面を下にしてトレイ 3 にメディアを入れます。入れすぎないように注意してください。

6 メディアが折れ曲がらない状態で固定される位置まで、用紙幅ガイドをスライドさせます。



7 メディアがトレイに平たくセットされており、金属製のつまみの下にセットされていることを確認します。

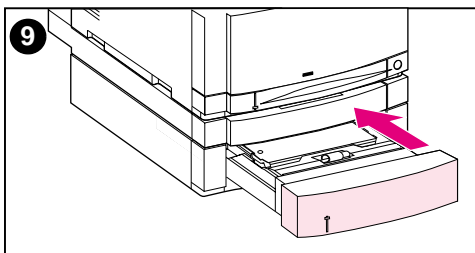




8 トレイの横についている用紙サイズノブをトレイに入れたメディアのサイズに合わせます。

9 プリンタにトレイ 3 を挿入します。

10 プリンタドライバがトレイ 3 を認識するように構成設定されていることを確認します (方法については、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください)。



注記

パンチ用紙を給紙する場合は、図の説明に従って穴がトレイの横になるように入れてください。両面印刷を行う場合は、表側を上にして入れてください。

オプションの両面印刷ユニットを使用して、両面印刷する

オプションの両面印刷ユニット（[図 3-3](#)）により、ページの両面に印刷することができます。表裏に印刷することを両面印刷と呼びますが、この方法では裏面がまず印刷されます。裏面が印刷されると、用紙は両面印刷ユニットを通して裏返され、プリンタを再び通って表に印刷されます。

注記

プリンタは自動的に両面印刷ユニットの有無を検出しますが、実際に表裏に印刷するには、アプリケーションソフトウェアまたはプリンタドライバで両面印刷のオプションを指定することが必要になります。

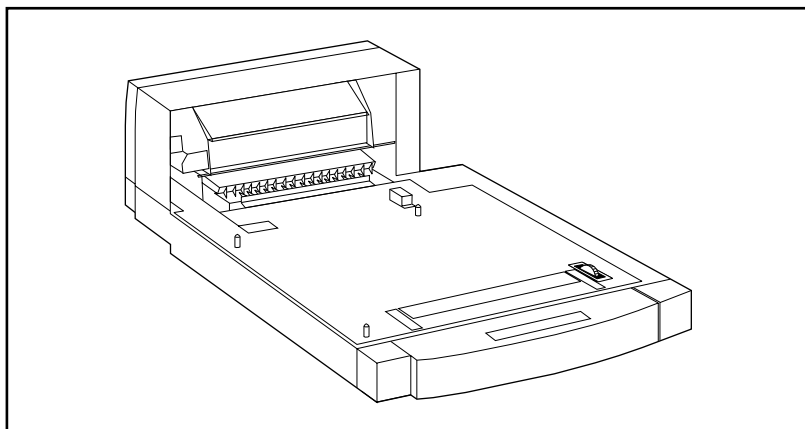


図 3-3 オプションの両面印刷ユニット

オプションの両面印刷ユニットを使用するには

- オプションの両面印刷ユニットが正しくインストールされていることを確認します。500 枚用紙フィーダー (トレイ 3) が取り付けられている場合は、両面印刷ユニットをプリンタとトレイ 3 の間に配置します。
- プリンタドライバが両面印刷ユニットを認識するように構成設定されていることを確認します (方法については、プリンタドライバのオンライン ヘルプを参照してください)。
- 背面排紙トレイのドアを閉じます。後部排紙トレイは、プリンタの背面にあります。
- プリンタドライバのソフトウェアから必要な両面印刷オプションを選択します。両面印刷オプションには、ページおよび綴じ方の方向も含まれます。
- OHP フィルム、ラベル、カードストックを含む特定のメディアタイプには両面印刷が対応していません。

コントロール パネルの両面印刷設定

アプリケーション ソフトウェアの多くは、両面印刷の設定を変更できるようにになっています。アプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバで両面印刷の設定が変更できない場合は、これらの設定をコントロール パネルで調整することができます。OHP フィルムまたはラベルをプリンタで使う場合には、<リョウメン>を<カ>に設定したままにしておく、大きな損傷が生じることがあります。

注意

両面印刷中は、後部排紙トレイのドアを開けないでください。ドアを開けると、紙づまりや印刷ミスの原因になります。

プリンタ コントロールパネルで両面印刷を設定するには

注記

プリンタ コントロールパネルでの両面印刷の設定の変更は、すべての印刷ジョブに有効となります。できるだけアプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバで両面印刷の設定を変更してください。

- 1 <インサツ メニュー>と表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 <リョウメンインサツ>と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 <カ>と表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 5 <トゾ コミ>と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 6 [値] キーを押して、<ロング イツ> または <ショート イツ> のいずれかを選びます。綴じ方 (図 3-4 を参照)
- 7 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 8 [Go] キーを押して、プリンタを<インサツ カウ>状態に戻します。
- 9 できれば、ソフトウェアアプリケーションかプリンタドライバから、両面印刷を選びます。
- 10 ジョブを印刷します。

注記

プリンタドライバで両面印刷を選択する場合は、まずドライバが両面印刷ユニットを認識するように設定しておく必要があります (方法については、プリンタドライバのオンライン ヘルプを参照してください)。

両面印刷ジョブの綴じ方のオプション

両面印刷モードで印刷する前に、仕上がった文書をどの綴じ方にするか決めます。綴じ方には、以下のオプションがあります。

- **ロングエッジ綴じ込み**は、従来の製本に使用されるレイアウトです（[図 3-4](#) で 1 を参照してください）。
- **ショートエッジ綴じ込み**は、カレンダーなどによく使われる形態です（[図 3-4](#) で 2 を参照してください）。

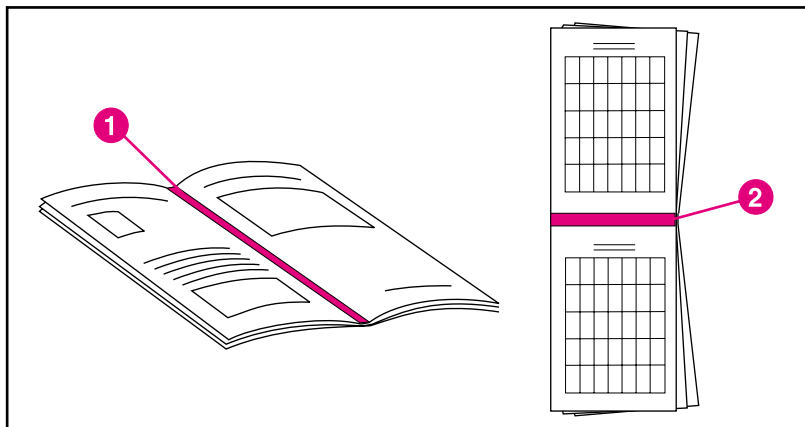


図 3-4

綴じ方のオプション

- 1 ロングエッジ綴じ込み
- 2 ショートエッジ綴じ込み

特殊な印刷状況

特殊なタイプのメディアに印刷する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

最初のページだけ異なる用紙で印刷する場合

文書の最初のページだけを別のメディア タイプに印刷する場合は、以下の手順に従ってください。この例としては、手紙の最初のページにはレターヘッドを使い、残りを普通紙に印刷する場合があります。

- 1 アプリケーションかプリンタドライバから、最初のページ（レターヘッド）のトレイを、他のページに別のトレイを指定します。
- 2 ステップ 1 で指定した最初のページ用のトレイにレターヘッドを入れます。
- 3 もうひとつのトレイに文書の残りのページで使用する用紙を入れます。

プリンタ コントロールパネルまたはプリンタ ドライバを使ってトレイに収納されているメディア タイプを設定してから、メディア タイプごとに最初のページと残りのページを選択することによっても印刷できます。

カスタム サイズのメディアを印刷する場合

このプリンタは、カスタム サイズのメディアの片面印刷に対応しています。トレイ 1 は 76 x 127 mm (3 x 5 インチ) から 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) のメディアに対応し、これには ISO B5 も含まれています。トレイ 2 および 3 で使用できるカスタム サイズは、ISO B5 だけとなっています。

カスタム サイズのメディアに印刷する場合にトレイ 1 が <トレイ 1 モード = カセット> に構成設定されている場合は、プリンタ コントロールパネルを使用してトレイ 1 のメディア サイズを <カスタム> に変更する必要があります。トレイ 1 が <トレイ 1 モード = タイプ> に構成設定されている場合は、種類を問わずトレイに収納されているメディア

が使用されて印刷されます。トレイ 2 または 3 からカスタム サイズ (ISO B5) メディアを印刷する場合は、トレイの用紙ガイドをカスタム (ISO B5) に調節してください。

アプリケーション ソフトウェアおよびプリンタドライバの中には、カスタム サイズの用紙の寸法が設定できるようになっているものもあります。[ページ設定] および [印刷] ダイアログボックスの両方の用紙サイズが正しく設定されていることを確認してください。

アプリケーション ソフトウェアにカスタム サイズの用紙の余白を算出して入力しなければならない場合は、そのアプリケーションのオンライン ヘルプを参照してください。

印刷リクエストの中断

印刷リクエストを中断するには、プリンタ コントロールパネルおよびアプリケーション ソフトウェアからできます。ネットワーク上のコンピュータから印刷リクエストを中断させるには、該当するネットワーク ソフトウェアのオンライン ヘルプを参照してください。

注記

印刷ジョブがキャンセルされてから、実際に印刷がすべて中止されるまで時間がかかることがあります。

プリンタ コントロールパネルを使用して実行中の印刷ジョブを中断させるには

プリンタ コントロールパネルの **[ジョブのキャンセル]** を押して、印刷中のジョブを取り消します。**[ジョブのキャンセル]** を押しても、後に続くプリンタ バッファに蓄積されている印刷ジョブには影響ありません。

アプリケーション ソフトウェアで実行中の印刷ジョブを中断させるには

ソフトウェアからいくつかのリクエストが送られた場合は、印刷の待ち行列にて待機中の可能性があります (たとえば、Windows プリントマネージャなどで)。コンピュータから印刷リクエストを取り消す詳細な方法については、ソフトウェアの説明書を参照してください。

ジョブ保留機能

以下に記載するジョブ保留機能を使うには、プリンタにハードディスクをインストールしてプリンタドライバを正しく設定する必要があります。すべてのジョブ保留機能はプリンタドライバで選択します。ジョブ保留機能の一部は、プリンタコントロールパネルメニューを使って印刷ジョブを解除することを必要とします。

注意

印刷する前にプリンタドライバでジョブを確認してください。デフォルト名を使うと、同じデフォルト名の前のジョブをオーバーライドするか、前のジョブが削除されることがあります。

注記

プリンタにメモリを追加することにより、メモリの問題が解決され、複雑なグラフィックの印刷が改善されてダウンロード時間が短縮される場合がありますが、プリンタの最高速度（毎分ページ数 (ppm) レーティング）は変わりません。

ジョブをクイックコピーする

クイックコピー機能は、要求された部数のジョブを印刷して、プリンタのハードディスクに保存します。後でジョブの追加部数を印刷できます。この機能はドライバから、オフにすることができます。

保存できるクイックコピージョブの部数を指定する方法の詳細については、[47 ページ](#)で説明されている <クイックコピージョブ>コントロールパネルをご覧ください。

クイックコピージョブの追加部数を印刷する

プリンタのハードディスクに保存されているジョブの追加部数を、コントロールパネルから印刷するには：

- 1 <クイックコピージョブメニュー>が表示されるまで、[メニュー] キーを繰り返して押します。
- 2 希望するユーザーまたはジョブ名が表示されるまで、[項目] キーを押します。

注記

Macintosh を使用する場合、ユーザー名はディスプレイの 1 行目に、ジョブ名は 2 行目に表示されます。[項目] キーで希望するユーザー名を選んだ後、希望するジョブ名が表示されるまで、[値] キーを押します。

- 3 [選択] キーを押して、ジョブを選択します。 <マイスワ=1 >が表示されます。

- 4 希望するコピーの部数が表示されるまで、**- 値 +** を押します。
- 5 **[選択]** キーを押して、ジョブを印刷します。

保存されたクイックコピージョブを削除する

ユーザーがクイックコピージョブを送信すると、プリンタは同じユーザー名とジョブ名を持つ以前のジョブをオーバーライドします。同じユーザー名とジョブ名でクイックコピージョブがすでに保存されていて、プリンタが予備のスペースを必要とする場合、プリンタは保存されている他のクイックコピージョブを古いものから削除することがあります。保存可能なクイックコピージョブのデフォルト数は 32 です。保存できるクイックコピージョブの数はコントロールパネルから設定します。(47 ページを参照)

注記

プリンタの電源をオフにしてから再びオンにすると、すべてのクイックコピー、試し刷り後、保留、およびプライベートジョブが削除されます。

保存したクイックコピージョブは、コントロールパネルから削除することもできます。

- 1 <クイック コピー ジョブ メニュー> が表示されるまで、**[メニュー]** キーを繰り返して押します。
- 2 希望するユーザー名が表示されるまで、**[項目]** キーを押します。

注記

Macintosh を使用する場合、ユーザー名はディスプレイの 1 行目に、ジョブ名は 2 行目に表示されます。**[項目]** キーで希望するユーザー名を選んだ後、希望するジョブ名が表示されるまで、**[値]** キーを押します。

- 3 **[選択]** キーを押して、ジョブを選択します。 <マイスワ=1 > が表示されます。
- 4 <サジョ> が表示されるまで、**[- 値]** キーを押します。
- 5 **[選択]** キーを押して、ジョブを削除します。

ジョブを試し刷り後、保留する

試し刷り後、保留機能はジョブのコピーを1部印刷して構成し、それから追加部数を印刷するための手早く簡単な方法を提供します。

ジョブを永久に保存し、スペースが必要なときにプリンタが削除しないようにするには、ドライバで保存ジョブオプションを選択します。

保留されているジョブの残りの部数を印刷する

ユーザーは、プリンタのハードディスクに保存されているジョブの残りの部数をコントロールパネルから印刷することができます。

- 1 <クイック コピー ジョブ メニュー>が表示されるまで、[メニュー] キーを繰り返して押します。
- 2 希望するユーザー名が表示されるまで、[項目] キーを押します。

注記

Macintosh を使用する場合、ユーザー名はディスプレイの1行目に、ジョブ名は2行目に表示されます。[項目] キーで希望するユーザー名を選んだ後、希望するジョブ名が表示されるまで、[値] キーを押します。

- 3 [選択] キーを押して、ジョブを選択します。 <マイスウ =1> が表示されます。
- 4 希望するコピーの部数が表示されるまで、[- 値 +] を押します。
- 5 [選択] キーを押して、ジョブを印刷します。

保留されたジョブを削除する

ユーザーが試し刷り後、保留ジョブを送信すると、プリンタは、そのユーザーが以前に保存した試し刷り後、保留ジョブを自動的に削除します。そのジョブ名で試し刷り後、保留ジョブが保存されておらず、プリンタに予備のスペースが必要な場合、プリンタは保存されている他の試し刷り後、保留ジョブを古いものから削除することがあります。

注記

プリンタの電源をオフにしてから再びオンにすると、すべてのクイックコピー、試し刷り後、保留、およびプライベートジョブが削除されます。保存されている、試し刷り後、保留ジョブはコントロールパネルからも削除できます。

- 1 <クイックコピー>メニューが表示されるまで、[メニュー] キーを繰り返して押します。
- 2 希望するユーザー名が表示されるまで、[項目] キーを押します。

注記

Macintosh を使用する場合、ユーザー名はディスプレイの1行目に、ジョブ名は2行目に表示されます。[項目] キーで希望するユーザー名を選んだ後、希望するジョブ名が表示されるまで、[値] キーを押します。

- 3 [選択] キーを押して、ジョブを選択します。<マイク=1>が表示されます。
- 4 <サジョ>が表示されるまで、-[値] キーを押します。
- 5 [選択] キーを押して、ジョブを削除します。

プライベートジョブを印刷する

プライベート印刷機能により、ユーザーは、プリンタコントロールパネルで 4 桁の PIN (Personal Identification Number) を使って解除しない限り、ジョブが印刷されないように指定することができます。ユーザーはドライバで PIN を指定すると、印刷ジョブの一部として、PIN はプリンタに送られます。

プライベートジョブを指定する

ジョブがプライベートであることをドライバから指定するには、プリンタドライバでプライベートジョブオプションを選択して、4 桁の PIN を入力します。

プライベートジョブを解除する

ユーザーはコントロールパネルからプライベートジョブを印刷できます。

- 1 <ジョブ印刷ジョブジョブメニュー>が表示されるまで、[**メニュー**] キーを繰り返して押します。
- 2 希望するユーザー名が表示されるまで、[**項目**] キーを押します。

注記

Macintosh を使用する場合、ユーザー名はディスプレイの 1 行目に、ジョブ名は 2 行目に表示されます。[**項目**] キーで希望するユーザー名を選んだ後、希望するジョブ名が表示されるまで、[**値**] キーを押します。

- 3 < PIN:0000 >が表示されるまで、[**選択**] キーを押します。
- 4 [**- 値 +**] を押して PIN の最初の数字を変更して、[**選択**] キーを押します。数字の代わりに * が表示されます。この手順を繰り返して、PIN の残りの 3 桁を変更します。< マイスク = 1 >が表示されません。
- 5 希望するコピーの部数が表示されるまで、[**- 値 +**] を押します。
- 6 [**選択**] キーを押して、ジョブを印刷します。

プライベートジョブを削除する

ユーザーがドライバで保存ジョブオプションを選択しない限り、印刷するために解除した後、プライベートジョブはプリンタのハードディスクから自動的に削除されます。

注記

プリンタの電源をオフにしてから再びオンにすると、すべてのクイックコピー、試し刷り後、保留、およびプライベートジョブは削除されます。

プライベートジョブは、印刷前にも、プリンタコントロールパネルから削除できます。

- 1 <ジョブのリスト>メニューが表示されるまで、[メニュー] キーを繰り返して押します。
- 2 希望するユーザー名が表示されるまで、[項目] キーを押します。

注記

Macintosh を使用する場合、ユーザー名はディスプレイの 1 行目に、ジョブ名は 2 行目に表示されます。[項目] キーで希望するユーザー名を選んだ後、希望するジョブ名が表示されるまで、[値] キーを押します。

- 3 [選択] キーを押して、ジョブを選択します。< PIN:0000 > が表示されます。
- 4 [-値+] を押して PIN の最初の数字を変更して、[選択] キーを押します。数字の代わりに * が表示されます。この手順を繰り返して、PIN の残りの 3 桁を変更します。< マイワ =1 > が表示されます。
- 5 <ジョブ> が表示されるまで、[-値] キーを押します。
- 6 [選択] キーを押して、ジョブを削除します。

印刷ジョブを保存する方法

印刷ジョブを印刷せずに、プリンタのハードディスクにダウンロードすることができます。ユーザーはプリンタコントロールパネルから、ジョブをいつでも印刷できます。例えば、他のユーザーがアクセスし、印刷できる人事フォーム、カレンダー、タイムシート、または経理フォームをダウンロードする必要があるかもしれません。

プリントジョブをハードディスクに永久保存するには、ジョブを印刷するときに、ドライバの保存ジョブオプションを選択します。

保存ジョブを印刷する方法

プリンタのハードディスクに保存されたジョブをコントロールパネルから印刷できます。

- 1 <ジョブ印刷ジョブジョブメニュー>が表示されるまで、[メニュー] キーを繰り返して押します。
- 2 希望するユーザー名が表示されるまで、[項目] キーを押します。

注記

Macintosh を使用する場合、ユーザー名はディスプレイの1行目に、ジョブ名は2行目に表示されます。[項目] キーで希望するユーザー名を選んだ後、希望するジョブ名が表示されるまで、[値] キーを押します。

- 3 [選択] キーを押して、ジョブを選択します。〈マイク=1〉が表示されます。
- 4 希望するコピーの部数が表示されるまで、[- 値+] を押します。
- 5 [選択] キーを押して、ジョブを印刷します。

保存ジョブを削除する方法

プリンタのハードディスクに保存したジョブは、コントロールパネルから削除することができます。

- 1 <ジョブのリストのジョブのメニュー>が表示されるまで、[メニュー] キーを繰り返して押します。
- 2 希望するユーザー名が表示されるまで、[項目] キーを押します。

注記

Maintosh を使用する場合、ユーザー名はディスプレイの1行目に、ジョブ名は2行目に表示されます。[項目] キーで希望するユーザー名を選んだ後、希望するジョブ名が表示されるまで、[値] キーを押します。

- 3 [選択] キーを押して、ジョブを選択します。<マイスウ=1>が表示されます。
- 4 <サジョ>が表示されるまで、[-値] キーを押します。
- 5 [選択] キーを押して、ジョブを削除します。

オプションの HP Fast InfraRed Receiver (高速赤外線受信機) を使用して印刷する方法

HP Fast InfraRed Receiver (高速赤外線受信機) により、IrDA 準拠のポータブル (ラップトップコンピュータなど) から HP Color LaserJet 4550、4550N、4550DN、4550HDN プリンタへのワイヤレスプリンティングが可能になります。

印刷用の接続は、動作範囲内で赤外線 (FIR) ポートを配置することによって維持されます。手、紙、FIR 送信または受信ポートのいずれかに照射する直射日光や明るいライトによって接続がブロックされる可能性があるという点にご注意ください。

注記

詳しくは、HP Fast InfraRed Receiver 付属のユーザーガイドを参照してください。

Windows 9x/NT で印刷するように設定する方法

InfraRed ドライバを起動する前に、次の手順を実行します。

- 1 プリンタのフォルダから 4550、4550N、4550DN、4550HDN をデフォルトプリンタに選択します。
- 2 HP Color LaserJet 4550、4550N、4550DN、4550HDN プリンタのためにプロパティ / 詳細を選択し、仮想赤外線 LPT ポートが選択されていることを確認します。
- 3 印刷するファイルを選びます。

ジョブを印刷する方法

- 1 ラップトップコンピュータ (または他の IrDA 準拠 FIR ウィンドウを備えたポータブルデバイス) を HP InfraRed Receiver から 60 センチ ~ 1 メートル (最大) の位置に置きます。印刷するために効果的な接続を確実にするためには、FIR ウィンドウの角度が +/- 15 度でなければなりません。
- 2 ジョブを印刷する HP Fast InfraRed Receiver のステータスインジケータが点灯し、少ししてからプリンタステータスパネルに <ジョブ / 印刷中> が表示されます。

ステータスインジケータが点灯しない場合には、HP Fast InfraRed Receiver の FIR ポートを送信装置に向けて、位置を再調整し、印刷ジョブを送りなおし、すべての装置の位置関係を維持します。装置を動かす（例えば、用紙を追加するために）必要がある場合、すべての装置が動作範囲にあり、接続を維持することを確認します。

印刷ジョブが完了する前に接続が中断された場合、HP Fast InfraRed Receiver ステータスインジケータはオフになります。40 秒以内に中断に対応し、ジョブを継続することができます。時間内に接続が再開した場合には、ステータスインジケータが再び点灯します。

注記

送信装置が動作範囲の外に移動した場合、または何かがポートの間に入って接続を 40 秒以上ブロックした場合には接続は永久に切断されます。（手、紙、または直射日光によって切断されることもあります）ジョブの大きさによっては、HP Fast InfraRed Receiver による印刷は直接パラレルポートにケーブルで接続されているプリンタによる印刷よりも遅くなくことがあります。

印刷を中断・再開する方法

ジョブの中断および再開機能によって、ユーザーは現在印刷中のジョブを一時中断して、FIR ポートを使用して別のジョブを印刷することができます。新しいジョブの印刷が終わると、中断されたジョブの印刷は再開します。

プリンタの赤外線 (FIR) ポートに接続して、プリンタにジョブを送信することによってのみ、ユーザーは印刷中でページ順に複数のコピーをそろえている最中のジョブを中断できます。印刷しているコピーの最後に到達すると、プリンタは現在のジョブを停止します。それからプリンタは FIR 接続で送信されたジョブを印刷します。そのジョブが完了したとき、プリンタは元の複数コピーを扱うジョブを中断されたところから再開します。

4 カラーの使い方

概要

HP Color LaserJet 4550 シリーズ プリンタでは、優れた技術と卓越したエンジニアリングにより、美しいカラーをすぐにお使いいただけます。強力な自動カラー キャリブレーション機能を組み合わせて、最上のカラーを生成します。

この章では次のトピックを説明します。

- [色の一致](#)
- [HP ColorSmart II](#)
- [4色印刷 \(CMYK\)](#)
- [PANTONE®* カラーの一致](#)

色的一致

プリンタとコンピュータ モニターでは色の生成方法が異なるため、印刷される色とモニターに表示される色を合わせることは、容易なことではありません。モニターは、RGB (赤、緑、青) カラー プロセスを使用してライト ピクセルによって表示しますが、プリンタは CMYK (シアン、マゼンタ、イエロー、黒) プロセスで印刷します。

印刷した色とモニターの色を一致させることができるかどうかは、いくつかの要素に依存します。その要素には、以下のものがあります。

- 印刷メディア
- プリンタの着色料 (例: インクまたはトナー)
- 印刷プロセス (例: インクジェット、プレスまたはレーザーテクノロジー)
- 上からの照明
- 個人によるカラーの見方の違い
- アプリケーション ソフトウェア
- プリンタドライバ
- PC オペレーティングシステム
- モニター
- ビデオカードおよびドライバ

ほとんどの場合、スクリーンのカラーをプリンタのカラーに一致させるためのいちばん良い方法は RGB カラーを印刷することです。HP Color LaserJet 4550 は RGB を使って自動的にカラー印刷を最適化する HP ColorSmart II を使用しています。スクリーンのカラーが印刷したカラーに完全に一致しないときには、以上の要素を考慮してください。

HP ColorSmart II

HP ColorSmart II は、様々な種類の書類のために自動的に最適なカラー印刷を行う一連のテクノロジーです。

HP ColorSmart II はオブジェクト タギングと標準 RGB (sRGB) カラー技術を使用します。オブジェクト タギングは、最適なカラーおよびハーフトーン設定がページ上の色々なオブジェクト（テキスト、グラフィック、写真）に使用されることを可能にします。プリンタはページ（含まれているオブジェクト）を分析し、各オブジェクトのために最高の印刷品質を提供するハーフトーンおよびカラー設定を使用します。オブジェクト タギングが最適化されたデフォルト設定と組み合わせられているため、プリンタを箱から出してすぐに美しいカラーを印刷することが可能です。

Windows 環境では、プリンタドライバの [カラー] タブに HP ColorSmart II [自動] と [手動] 設定があります。

カラー管理オプション

グレースケールで印刷

[グレースケールで印刷] オプションをプリンタドライバから選択すると、プリンタはドキュメントを黒と白で印刷します。このオプションはスライドのコピーや複写する、またはファックスで送信するカラードキュメントのハードコピーのプレビューに役立ちます。

自動カラー調整

HP ColorSmart II の [自動] カラー調整機能（デフォルト設定）はドキュメントの各要素のためにカラーおよびハーフトーンを最適化します。また、[自動] はカラー管理システムをサポートするアプリケーションとオペレーティングシステムに他のカラーオプションを提供します。詳しくは、プリンタドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

注記

[自動] はデフォルト設定で、すべてのカラードキュメントの印刷に推奨されています。

手動カラー調整

HP ColorSmart II の【手動】カラー調整機能は、テキスト、グラフィック、写真のカラーとハーフトーンの調整を可能にします。[カラー] タブから【手動】カラー調整オプションにアクセスするには、【手動】、【オプション】の順に選びます。

ハーフトーン オプション

ハーフトーン オプションは、カラー出力の解像度および鮮明度に影響します。ハーフトーンは、テキスト、グラフィックス、および写真に対して個別に設定できます。ハーフトーンには、【なめらか】と【明瞭】の2つのオプションがあります。

- 【なめらか】オプションを使うと、大きな塗りつぶしの印刷部分が良く仕上がります。また、写真の色の微妙な濃淡をスムーズに仕上げ、写真をより美しくします。
- 【明瞭】オプションは、パターンや詳細部分の多い画像など、線や色を鮮明に区別することが必要なテキストやグラフィックスに効果的です。

カラーマップ

プリンタ ドライバのカラーマップ設定は、プリンタにソフトウェアアプリケーションから送られたデータを最終的に印刷されるカラーに変換する方法を伝えます。カラーマップ設定は、【スクリーンマッチ】または【鮮明】に調整できます。

- 【スクリーンマッチ】(sRGB —(標準赤・緑・青)はRGB モニターカラーに一致するように最適化されたカラーを印刷します。この設定を使って、スクリーンのカラーをよりよくマッチさせます。

sRGB は、本来、HP と Microsoft がモニター、入力装置（スキャナー、デジタルカメラ）、および出力装置（プリンタ、モニター）のための共通のカラー言語として開発した、世界的なカラーの標準です。HP 製品、Microsoft オペレーティングシステム、World Wide Web、および今日発売されているオフィス用ソフトウェアのほとんどが使用するデフォルトのカラースペースです。sRGB は現在の典型的な Windows PC モニターを代表するもので、ハイビジョン テレビの標準の収束です。

注記

使用するモニターや室内照明といった要素が、画面に表示される色の写りに影響することがあります。詳しくは、この章に前述されている「[色の一致](#)」の項を参照してください。

Adobe PhotoShop、CorelDRAW、Microsoft Office、そして他の数多くのアプリケーションがカラーを通信するために sRGB を使用しています。さらに重要なことは、Microsoft オペレーティングシステムのデフォルトカラースペースとして、sRGB は、共通の定義を使って、アプリケーションと装置の間でカラーに関する情報を交換するための手段として、広く受け入れられています。この定義により、一般的なユーザーは、大きく改善されたカラーマッチングを経験できます。sRGB は HP ColorSmart II と共に、プリンタ、PC モニター、および他の入力装置（スキャナー、デジタルカメラ）の間でユーザーがカラーを自動的にマッチさせる能力を向上します。

- **【鮮明】** は印刷されるカラーの彩度を向上し、鮮明なカラーを生成します。詳しくは、プリンタドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

4 色印刷 (CMYK)

印刷機が使用するインクは、シアン、マゼンタ、イエローおよび黒 (CMYK) です。4 色印刷と呼ばれています。CMYK データファイルはグラフィックアート (印刷と出版) 環境で生まれ、概して、この環境で使われます。HP Color LaserJet 4550 シリーズプリンタは、スクリーンによくマッチする RGB カラーを印刷するように最適化されていますが、PostScript プリンタドライバにより、CMYK カラーにも対応します。

デフォルト設定により、HP Color LaserJet 4550 シリーズプリンタは CMYK データを Standard Web Offset Press (SWOP) 基準に従って処理します。この基準は CMYK インクの特定のセットがどのように挙動するかを定義します。プリンタは SWOP カラーマップと内部ハーフトーンを行い、SWOP CMYK プレスにエミュレートします。極東地域とヨーロッパで使用される大日本プレス用エミュレーション (DIC) および Euro-standard CMYK インクも使用でき、プリンタドライバから選ぶことができます。

PANTONE®* カラーの一致

PANTONE®* マッチングシステムカラーは多数のグラフィックソフトウェアアプリケーションでサポートされている CMYK カラーとして指定されています。このカラーマッチングシステムは、プリンタの出力を特定の色（たとえば、ロゴ）に合わせる場合に便利です。PANTONE®* カラーの使用方法については、アプリケーションソフトウェアの説明書を参照してください。

PANTONE®* カラーのさらに詳しい使い方については、印刷システムの CD-ROM に含まれている PANTONE®* カラーマッチングシステムについての説明ファイルを参照してください。

注記

カラー設定、ハーフトーン設定、および印刷メディアは、PANTONE®* カラーの現れ方に影響します。PANTONE®* 承認カラーを最適化するには、PostScript 3 エミュレーションドライバのデフォルト設定と HP LaserJet 用紙を使用します。

自動 PANTONE®* キャリブレーション

自動 PANTONE®* キャリブレーションは高品質の PANTONE®* カラーを PANTONE®* カラーネームから自動的に生成し、HP Color LaserJet 4550 プリンタで最高のカラーキャリブレーションを提供します。PANTONE®* ネームの一例を次に挙げます。「PANTONE®* 286CVC」PANTONE®* カラーを印刷するときには、**自動 PANTONE®* キャリブレーション**が HP Color LaserJet 4550 プリンタのデフォルト設定です。この機能は PANTONE®* カラーを、プリンタに送られるデータストリームの中の PANTONE®* カラーネームを使用して HP Color LaserJet 4550 にとって最適なカラー値に自動的に変換します。

グラフィックオブジェクトのために PANTONE®* カラーの使用をサポートするアプリケーションプログラムのほとんどには、PostScript 印刷の PANTONE®* ネーム、および他のオブジェクトに割り当てられたカラー値が含まれています。HP Color LaserJet 4550 プリンタは PANTONE®* ネームを認識して、プリンタのカラー全域で特定の PANTONE®* カラーのそれぞれに最適なマッチを提供するために開発されたカラーテーブルに基づいて、プリンタのために最適なカラー値に置き換えます。

この機能を使用可能にするには、アプリケーションプログラムまたはドライバで特に何もする必要はありません。HP が生成するカラーではなく、アプリケーションが生成するカラーを使用する場合には、**自動 PANTONE®* キャリブレーション**をオフにするオプションがあります。

自動 PANTONE®* キャリブレーションをオフにするには

- Windows で [プロパティ] に行き、[詳細設定]、[プリンタの機能] を順に開きます。
- Macintosh では、ドライバインターフェースの **CMYK インク** のページに行きます。

PANTONE®* ネームを保持しながらグラフィックオブジェクトを持つ PostScript ファイルを生成することが知られているアプリケーションを以下に挙げます。

- Adobe Illustrator 7 と 8
- Adobe PageMaker 6.5
- CorelDRAW 7、8、9
- Deneba Canvas 5*
- Macromedia Freehand 7 と 8
- Micrografx Designer
- QuarkXpress 3 と 4

注記

Deneba Canvas の後のバージョンは互換性のある PANTONE® ネームを生成しません。

Microsoft Publisher 2000 は PANTONE®* カラーのサポートを加えていますが、この機能が作用するために必要な PANTONE®* ネームを保存していません。

自動 PANTONE®* キャリブレーション機能はベクタグラフィック だけに適用され、スキャンされたイメージや TIFF ファイルなど、ピクチャー（ラスタ）データには適用されません。例えば、Adobe PhotoShop® は、ラスタ イメージ エディタであるため、**自動 PANTONE®* キャリブレーション機能をサポートするアプリケーション** の上記のリストには載っていません。

WWW

Adobe PhotoShop® などのラスタ イメージ エディタ アプリケーション用の PANTONE®* パレットは、次のウェブサイトから入手できます。

<http://www.hp.com/support/lj4550>

接続後、[Downloads and Drivers] を選びます。このウェブサイトでは、ICC カラープロファイル、sRGB カラー見本、プリンタドライバも入手できます。

PANTONE®* アプリケーションパレットが使用できるものは次のとおりです。

- Adobe Illustrator 4—8
- PageMaker 5, 6, および 6.5
- PhotoShop 3—5.5
- CorelDRAW 6—9
- Micrographics Designer 6—7
- Macromedia Freehand 4—8
- QuarkXpress (EPS files) 3.3—4.04
- Deneba Canvas 3.5—6.1
- Fractal Design Painter 2—5.5
- EPSF チャート
- TIFF チャート
- PANTONE®* カラードライブ
- テキスト形式 (ASCII)
- Raw PostScript ファイル
- Adobe Acrobat

以上のアプリケーションのひとつで（PANTONE®* ネームを保持するパレットまたはアプリケーションを使用して）作成した、会社ロゴなどのベクタグラフィックスは Microsoft Word や他の MS Office アプリケーションにインポートすることができます。これを行うには、カラーアプリケーションは、ファイル挿入機能を使って、ファイルとして Office ドキュメントに挿入するために、イメージの Encapsulated PostScript (EPS) ファイルを作成しなければなりません。

注記

[切り取り]とクリップボードからの[貼り付け]は利用できません。これらのタスクは PANTONE®* ネーム、または CMYK パレット値を維持しません。

PANTONE®* カラーには完全に一致しないものもあります。PANTONE®* マッチングシステムには 945 以上の PANTONE®* カラーがあります。これらのカラーは平版印刷機で 16 のインクを使って作られました。レーザープリンタの 4 つのカラー領域を越えるため、この中にはレーザーカラープリンタで再生できない色もあります。PANTONE®* は HP プリンタを調整して、再生可能なすべての色に最もよく一致するカラー、および再生できない色に最も近いカラーを提供します。

注記

この機能を使用するには、PostScript 3 Emulation プリンタドライバが必要です。これは、PostScript 特有で PCL データストリームにない PANTONE®* などのカスタムカラーを表現するための PostScript 言語の機能を利用するものです。PANTONE®* カラーは主として出版環境で、PostScript のみを利用する傾向のある QuarkXpress や Adobe InDesign などのアプリケーションにより使用されています。

5 フォントの使用

概要

この章では、さまざまなフォントについて説明します。この章は、以下の項に分かれています。

- [組込み TrueType フォントの使用](#)
- [プリンタのデフォルトフォントについて](#)
- [フォントの選択](#)
- [使用できるプリンタ フォントのリストの印刷](#)
- [PostScript エミュレーションでフォントを使用](#)
- [ネットワークでのフォントの使用](#)
- [プリンタ ドライバへのアクセサリ フォント用サポートの追加](#)
- [特殊タイプ効果の使用](#)
- [Hewlett-Packard カスタム フォント サービス](#)

組込み TrueType フォントの使用

TrueType フォントは、Microsoft Corporation と Apple Computer, Inc が共同開発したタイプフェイスのフォントです。この HP プリンタには、80 種類の TrueType フォントと Windows で使用するためのプリンタにマッチするスクリーン フォントが含まれています。

これらの TrueType フォントは、既にプリンタにインストールされているため、新たにダウンロードする必要はありません。このプリンタドライバは、使用が可能なときには自動的にこれらの組込みフォントを利用します。これにより印刷パフォーマンスの向上が実現されています。

TrueType フォントを Windows で使用する場合の注意事項については、Microsoft Windows の説明書を参照してください。

プリンタのデフォルト フォントについて

このプリンタのデフォルト フォントは、PC-8 記号セットの 12 ポイント Courier になっています。特にフォントの指定がない場合にのみ、このデフォルト フォントが使用されます。

デフォルト フォントの変更

プリンタのコントロール パネルで別のフォントをデフォルトとして指定できます。[「PCL フォントの選択プリンタ コントロールパネル」\(121 ページ\)](#) を参照してください。

デフォルト以外のフォントの選択

- フォントは、ほとんどのアプリケーション ソフトウェアの中から指定することができるようになっています。
- デフォルト以外のフォントを指定するには、PCL プリンタ コマンドを送ります。プリンタ PCL コマンドに関する情報については[付録 B](#)、または、このプリンタ用の *PCL/PJL Technical Reference Package* を参照してください（注文方法については、[32 ページ](#) を参照してください）。

フォント選択の優先順位

プリンタによるプリンタ フォントの選択優先順位は、次のようになっています。

- 1 ソフト フォント (ダウンロードしたフォント)
- 2 DIMM 上のフォント
- 3 組込みフォント

フォントを選択するには、これらのソースにそのフォントが含まれている必要があります。リクエストしたフォントが含まれていない場合は、個別のフォント特性 (PCL のみ) を基にしたもので、最も近いものが自動的に選択されます。

フォントの選択

フォントは、アプリケーション ソフトウェアかプリンタのコントロール パネルで選択できます。

注記

アプリケーション ソフトウェアやプリンタドライバからのフォント指定は、プリンタ コントロールパネルの設定をオーバーライドします。

アプリケーション ソフトウェアからのフォントの選択

フォント選択の変更、基本フォント、プリンタ設定、印刷オプションおよびフォントの形に関する情報は、アプリケーションの説明書を参照してください。

記号セットを選択する

プリンタが PCL モードになっているときに Ω のような記号を印刷するには、まずその文字が含まれる記号セットを選択する必要があります。使用できる記号セットおよびプリンタ コマンドの完全リストについては、『*PCL/PJL Technical Reference Package*』を参照してください（注文方法については、[32 ページ](#)を参照してください）。

記号セットの使用可能性

多くのアプリケーション ソフトウェアでは、プリンタの設定メニューで記号セットを指定できるようになっています。記号セットを選ぶときには、2 つの点に注意してください。

- アプリケーション ソフトウェアがプリンタの記号セットすべてをサポートするわけではありません。
- タイプフェイスは、特定の記号セットで使用できるように設計されています。

テキストへの記号の入力

アプリケーション ソフトウェアの説明書には、テキストに特殊記号を入力する方法が説明されています。説明書の索引で、**作文機能**、**複合文字**、**記号セット**、**文字セット**、**コードページ**、**拡張文字**といったような言葉を参照してください。

PCL フォントの選択プリンタ コントロール パネル

アプリケーション ソフトウェアのメニューでフォントを選択できない場合は、プリンタ コントロールパネルで PCL (TrueType) フォントを選ぶことができます。この場合は、ひとつの印刷ジョブに対して 1 種類のフォントしか指定できません。

注記

プリンタ コントロールパネルで指定するフォントは、その後に行う印刷ジョブすべてに対しデフォルト フォントとなります。

プリンタ コントロールパネルでフォントを選択する場合は、いくつかの事項を指定する必要があります。これらの項目はプリンタのフォントページに記載され、以下の内容が含まれます。

- フォントのソース
- フォント番号
- ポイントサイズまたはピッチ
- 記号セット

注記

アプリケーション ソフトウェアからのフォント指定は、プリンタ コントロールパネルの設定をオーバーライドします。

プリンタ コントロールパネルから PCL デフォルトフォントを選択するには

- 1 使用できる PCL プリンタ フォントのリストを印刷します。説明については、[「使用できるプリンタ フォントのリストの印刷」](#) (123 ページ) を参照してください。
- 2 印刷されたフォントのリストで、使用したいフォントに対応したフォントのソースおよびフォント番号を見つけます。
- 3 <インサツ メニュー>と表示されるまで、**[メニュー]** キーを押します。
- 4 <PCL フォント ソース>と表示されるまで、**[項目]** キーを押します。
- 5 フォント ソースが表示されるまで、**[値]** キーを押します。以下のソースの中から選びます。
 - ナイフ
 - ソフト
 - DIMM スロット n ($n=1, 2, 3$)
- 6 **[選択]** キーを押して、選択項目を保存します。選択した項目の横にアスタリスク (*) がつきます。
- 7 <PCL フォント パンツウ>と表示されるまで、**[項目]** キーを押します。
- 8 正しいフォント番号が表示されるまで、**[値]** キーを押します。
- 9 **[選択]** キーを押して、選択項目を保存します。選択した項目の横にアスタリスク (*) がつきます。
- 10 <PCL フォント ポイントサイズ>が表示されるまで、**[項目]** キーを押します (または比例フォントの場合は、<ピッチ>と表示されるまで押します)。この選択項目は、ビットマップフォントには提供されていません。
- 11 正しいポイントサイズまたはピッチが表示されるまで、**[値]** キーを押します。
- 12 **[選択]** キーを押して、選択項目を保存します。選択した項目の横にアスタリスク (*) がつきます。
- 13 **[Go]** キーを押して、プリンタを <インツ カウ>状態に戻します。

使用できるプリンタ フォントのリストの印刷

プリンタ コントロールパネルの情報メニューを使って、使用可能なフォントのリストを印刷できます。

使用できるフォントのリストを印刷するには

- 1 <ジョヨウホ メニュー>が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 <フォント リスト/ インサツ>と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 [選択] キーを押して、フォントリストを印刷します。
- 4 リストが印刷されると、プリンタは<インツ カワ>状態に戻ります。

注記

一時ソフトフォント (特定のドキュメントに対しソフトウェアによりダウンロードされたフォント) は、ハードコピーには現れません。永久ソフトフォントは、ハードコピーに現れます。

フォント リストには、インストールされたカード (DIMM) や、永久にダウンロードされたソフトフォント、および組込みフォントに対応して使用可能なタイプフェイスすべてが表示されます。

Font	Size	Page #
Courier	12pt	1
Courier Bold	12pt	1
Courier Italic	12pt	1
Courier Bold Italic	12pt	1
Times	12pt	1
Times Bold	12pt	1
Times Italic	12pt	1
Times Bold Italic	12pt	1
Georgia	12pt	1
Georgia Bold	12pt	1
Georgia Italic	12pt	1
Georgia Bold Italic	12pt	1

図 5-1 フォント リスト

フォント リストの説明

PCL フォント リストには、使用可能なフォントのサンプルが表示されます。そのフォント リストに記載される項目を、以下に説明します。

1 フォント

タイプフェイス ファミリの名称。

2 ピッチ/ポイント

ピッチは、固定スペース フォントのインチ当たりの文字数を示します。ポイントサイズは、フォントの高さをポイントで表わしたもので、拡大縮小が可能なフォントに使用されます。

3 エスケープ シーケンス

エスケープ シーケンス (PCL コマンド) は、指定したフォントを選択するために使用します。必要に応じて、ピッチまたはポイントサイズおよび記号セットを指定します。エスケープ シーケンスは、影のついたボックスに「v」または「h」が続く構成になっています。これにより、ポイントサイズを入力すべきか (たとえば、14.25v) またはピッチを入力すべきか (たとえば、12.00h) がわかります。

4 フォント番号

選択した組込みソフトフォントまたはダウンロードしたソフトフォントをコントロールパネルから、選択するとき使用する番号です。フォントのソースも表示されています。

注記：フォント番号とソフトフォント ID を混同しないでください。

5 フォント ID

ソフトフォントをアプリケーションを介してダウンロードするときに、そのフォントに割り当てる ID 番号。

『*PCL/PJL Technical Reference Package*』にあるフォントのダウンロード方法の説明を参照してください (注文方法については、[32 ページ](#) を参照してください)。

PostScript エミュレーションのフォント リストには、プリンタのファームウェアにインストールされているすべてのフォントが表示されます。文字は 1 つのサイズでしか表示されていませんが、タイプフェイスは任意のサイズに拡大縮小できます。

PostScript エミュレーションでフォントを使用

プリンタには、PCL および PostScript エミュレーションで使用できる 80 の拡大縮小可能フォントが搭載されています。CD-ROM の印刷システム インストーラは、どのソフトウェア アプリケーションにも使用できる 80 のフォントを PC にインストールします。

ネットワークでのフォントの使用

プリンタ コントロールパネルのデフォルト フォントを変更したり、ソフトフォントおよびタイプフェイスをダウンロードまたは削除する場合には、ネットワーク管理者や同ネットワーク上の他のユーザーに相談するようにしてください。

以下の注意事項を守り、メモリを節約すると共に予想外のプリンタ出力を避けるようにしてください。ネットワーク オペレーティングシステムによっては、自動的に各ユーザーの印刷ジョブがネットワーク上の他の印刷ジョブからの影響を受けないように保護するものもあります。詳細については、ネットワーク管理者にお尋ねください。

異なるフォントを使った印刷に関する注意事項

- PostScript エミュレーション (PS) および PCL モードでは、80 もの組込みフォントが使用できます。
- メモリを節約するために、必要なフォントだけをダウンロードしてください。
- フォントを複数ダウンロードする必要がある場合は、プリンタメモリを追加することも一案です。
- アプリケーション ソフトウェアによっては、各印刷ジョブの開始時に自動的にフォントをダウンロードするものがあります。それらのアプリケーションの中には、すでにプリンタに常駐していないフォントだけをダウンロードするように構成設定することが可能な場合もあります。詳細については、アプリケーションソフトウェアの説明書を参照してください。

プリンタ ドライバへのアクセサリ フォント用サポートの追加

DIMM のタイプフェイスを使用する場合、プリンタドライバは、テキストを正しくフォーマットするために、タイプ文字のサイズ、形、スタイルに関する情報を必要とします。

特殊タイプ効果の使用

このプリンタは、パターン、反転印刷、鏡像テキスト、フォントの回転といった特殊なタイプ効果を作成できるようになっています。ご使用のアプリケーション ソフトウェアがこれらの機能に対応しているかどうかを、アプリケーションのユーザーガイドで確認してください。ソフトウェア開発者用には『*PCL Technical Reference Package*』があり、これには特殊タイプ効果の使用の詳細が記載されています（注文方法については、[32 ページ](#) を参照してください）。

Hewlett-Packard カスタム フォント サービス

HP 社では、フォントをディスク、カートリッジ、または DIMM の形式で提供しています。適宜必要に応じてカスタマイズされたフォントパッケージを設計することができます。以下に、入手可能なカスタム フォントの例を挙げます。

- HP 社の標準フォント製品内またはタイプフェイス コレクション中のフォントまたはタイプフェイス
- 3 of 9、128、interleaved 2 of 5、UPC、USPS Zip、その他を含むバーコード
- カスタム記号セット マッピング
- 署名とロゴ

カスタム フォント (署名フォントおよびロゴなど) や製造中止になったフォント製品 (Barcodes & More、Tax 1、や Pro Collection など) については、下記までお問い合わせください。

Hewlett-Packard LaserJet フォント ソリューション
(541) 715-5757

米国外の場合は、最寄りの HP 販売店にお問い合わせください。

6 プリンタ インタフェース

概要

この章では、装備されているプリンタ インタフェースについて説明します。この章は、以下の項に分かれています。

- [パラレル構成](#)
- [拡張 I/O \(EIO\) 構成](#)
- [プリンタ コントロールパネルを使用した ネットワーク用プリンタの構成設定](#)

パラレル構成

プリンタにネットワーク インタフェース カードが装備されていない場合は、「C」コネクタのついた双方向パラレル ケーブル (IEEE-1284C 適合) を使用して、コンピュータに接続してください (see figure 6-1)。「C」コネクタは、プリンタの平行ポートに差し込みます。ケーブル長は、最高 10 メートル (30 フィート) です。注文方法については、[「プリンタ用のサプライ品およびアクセサリ」 \(31 ページ\)](#) を参照してください。

パラレル インタフェースで使用される双方向という用語は、コンピュータとのデータの送受信がコンピュータの平行ポートを介して行われることを意味します。

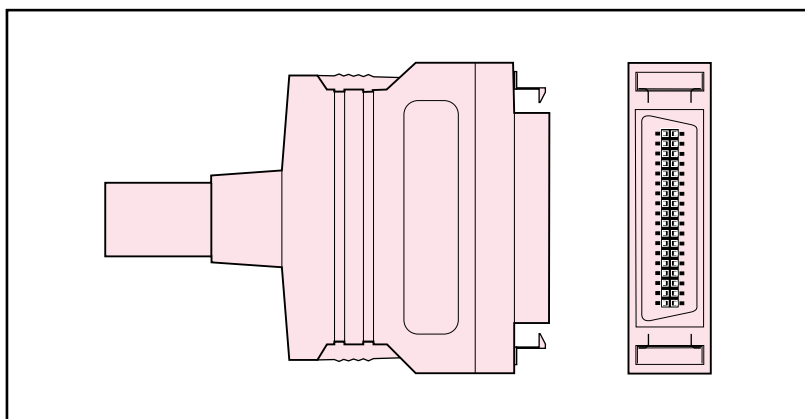


図 6-1 パラレル ケーブル 「C」コネクタ

注記

コンピュータとプリンタ間の双方向通信、データの高速度伝送、プリンタドライバの自動構成などの双方向パラレル インタフェースの拡張機能を使用するには、プリンタ ドライバがこれらの機能に対応していることが必要になります。

複数のポートを使用する場合は、自動 I/O 切り替えを調節して、タイムアウト機能を利用し、パフォーマンスを最適化することができます。印刷ジョブの最中に別のポートからデータが入ってきた場合は、I/O タイムアウト値を増してください。[「I/O タイムアウトの設定」 \(61 ページ\)](#) を参照してください。

拡張 I/O (EIO) 構成

このプリンタには、2つの拡張入力/出力 (EIO) スロットが装備されています。これらのスロットは、HP JetDirect プリンタ サーバ ネットワーク カードなどの互換性のあるデバイスを収納します。スロットに EIO ネットワーク カードを装備すると、プリンタで使用できるネットワーク インタフェースの数が増えます。

EIO ネットワーク カードは、ネットワークから印刷するときプリンタのパフォーマンスを最大限にします。また、ネットワーク上にあるプリンタを検索する能力もあります。この機能により、プリンタを直接サーバまたはワークステーションに接続する必要がなくなり、プリンタをネットワーク ユーザーの近くに置くことができます。

プリンタに EIO ネットワーク カードが構成設定されている場合は、追加の EIO メニューがプリンタ コントロールパネルに表示されます。

HP JetDirect プrint サーバ

HP JetDirect プrint サーバ (ネットワーク カード) は、プリンタの EIO スロットのいずれかにインストールできます。これらのカードは、複数のネットワーク プロトコルおよびオペレーティングシステムに対応しています。HP JetDirect プrint サーバを使用すると、プリンタをネットワークのどの位置にでも直接接続できるようになり、ネットワーク管理もしやすくなります。HP JetDirect プrint サーバは、Simple Network Management Protocol (SNMP) に対応しており、遠隔地のネットワーク マネージャは、HP JetAdmin ソフトウェアを使ってプリンタのリモート管理およびトラブルシューティングができます。

注記

これらのカードのインストールおよびネットワーク構成は、ネットワーク管理者が行うようにしてください。

使用可能な拡張 I/O インタフェース

HP JetDirect プリント サーバ (ネットワーク カード) は、以下に
対するソフトウェア ソリューションを提供しています。

- Novell NetWare
- Microsoft Windows および Windows NT ネットワーク
- Apple Mac OS (LocalTalk)
- UNIX (HP-UX および Solaris)
- Linux (Red Hat および SuSE)
- インターネット上での印刷

WWW

使用可能なネットワークソフトウェアソリューションの概要については『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照するか、HP カスタマケアのウェブサイト http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。

NetWare ネットワーク

Novell NetWare 製品を HP JetDirect プリントサーバと共に使用する場合には、Queue Server モードにすると、Remote Printer モードよりもパフォーマンスが向上します。HP JetDirect プリントサーバは、バインダリ モードと Novell Directory Services (NDS) をサポートします。詳細については、『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照してください。

Windows 9x、Windows NT 4.0、Windows 2000 システムでは、プリンタ インストール用ユーティリティを使って、NetWare ネットワーク上のプリンタを設定します。

Windows および Windows NT ネットワーク

Windows 9x、Windows NT 4.0、Windows 2000 システムでは、プリンタ インストール用ユーティリティを使って、Microsoft Windows ネットワーク上のプリンタを設定します。このユーティリティはピア ツー ピアまたはクライアントサーバ ネットワーク オペレーションのためのプリンタ設定をサポートします。

AppleTalk ネットワーク

HP LaserJet ユーティリティを使って、EtherTalk または LocalTalk ネットワーク上のプリンタを設定します。詳しくは、HP JetDirect プリントサーバを装備したプリンタに付属する『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照してください。

LocalTalk 構成

LocalTalk インタフェースは、スタンドアロンの Apple の Macintosh コンピュータまたは LocalTalk ネットワーク上の Macintosh コンピュータから直接印刷できるようにするものです。LocalTalk インタフェースを介する印刷用にコンピュータおよびプリンタを構成設定する方法については、プリンタの『基本操作ガイド』および『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照してください。

Macintosh DIN-8 ケーブル

このプリンタに直接 Macintosh を接続する場合は、Macintosh 用標準 DIN-8 プリンタ ケーブルを使用します。このケーブルは、ネットワーク構成では使用できません。

注記

LocalTalk 構成の場合は、DIN-8 プリンタ ケーブルが Macintosh コンピュータのプリンタ ポートに接続されていることが必要です。

LocalTalk ネットワーク構成

プリンタを LocalTalk ネットワーク上の Macintosh コンピュータに接続する場合は、HP LocalTalk ケーブル キット をご利用ください。このキットは、各プリンタおよびネットワーク上の各 Macintosh にそれぞれ必要になります。

UNIX/Linux ネットワーク

UNIX 用 HP LaserJet プリンタインストーラ ユーティリティを使って、HP-UX または SunSolaris ネットワーク上のプリンタを設定します。

UNIX または Linux ネットワークでの設置および設定方法については、HP Web JetAdmin をご利用ください。

WWW

UNIX/Linux ネットワーク用の HP ソフトウェアを入手するには、HP カスタマケアのウェブサイト、http://www.hp.com/support/net_printing をご覧ください。HP JetDirect プリントサーバがサポートする他のインストール オプションについては、HP JetDirect プリントサーバを装備するプリンタに付属する『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照してください。

プリンタのネットワーク セキュリティの設定

このプリンタには、ユーザーがプリンタ コントロールパネルの特定の設定を変更することができないようにする、ネットワーク管理者用のコントロールパネルのロック機能が備わっています。プリンタ コントロールパネルのメニューがロックされていると、権限のないユーザーがプリンタ コントロールパネルの設定を変えようとしたときに、以下のメッセージが表示されます。

<アクセス キョ
メニュー ロック ジョウタイ>

この手順には、HP Web JetAdmin ソフトウェア、HP LaserJet Utility for Macintosh または ASCII エスケープ シーケンスを使用できます。HP Web JetAdmin ソフトウェアまたは HP LaserJet Utility for Macintosh によるプリンタ コントロールパネルのロック方法については、該当するオンライン ヘルプを参照してください。

プリンタ コントロールパネルを使用した ネットワーク用プリンタの構成設定

プリンタで特定のネットワーク パラメータを構成設定しなくてはならない場合があります。これらのパラメータは、プリンタ コントロールパネル、埋め込み Web サーバからも設定できますが、ほとんどのネットワークでは HP JetAdmin ソフトウェア（または HP LaserJet Utility for Macintosh）で設定することができます。ユーティリティは、プリンタに付属している CD ROM の印刷ソフトウェアに含まれています。

注記

埋め込み Web サーバは HP の新しいプリンタ機能です。埋め込み Web サーバの詳しい使用方法については、[付録 E](#) を参照してください。

対応しているネットワークの完全リストおよび HP Web JetAdmin などのソフトウェアからのネットワーク パラメータの構成方法については、『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照してください。この説明書は、HP JetDirect プリンタ サーバがインストールされているプリンタについています。

この章では、以下に示す環境でプリンタ コントロールパネルからネットワーク パラメータを構成設定する方法について説明します。

- Novell NetWare Frame Type パラメータの構成設定
- TCP/IP パラメータの構成設定
- Apple EtherNet Phase パラメータの構成設定
- 未使用のネットワーク プロトコルを使用不可にする方法

Novell NetWare Frame Type パラメータの構成設定

HP JetDirect プリンタ サーバは、自動的に NetWare フレームタイプを選択します。プリンタ サーバが誤ったフレームタイプを選択したときにのみ、手動でフレームタイプを選択してください。HP JetDirect プリンタ サーバによって選択されたフレームタイプは、プリンタ コントロールパネル構成ページを印刷して確認します。

プリンタ コントロールパネルで Novell NetWare パラメータを構成設定するには

- 1 < HP E10 1 > または < ZMENU > が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 < CFG NETWORK=<NO> > と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 < CFG NETWORK=<YES> > と表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを一度押します。 < CFG NETWORK=YES > が表示されます。
- 5 < CFG IPX/SPX=<NO> > が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 6 < CFG IPX/SPX=<YES> > が表示されるまで、[値] キーを押します。
- 7 [選択] キーを一度押します。 < CFG IPX/SPX=YES > が表示されます。
- 8 < FRAME=AUTO > と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 9 フレームタイププロトコルを構成設定するには、[値] キーを押して、以下の表から適切なフレームタイプを選択します。

フレームタイプ	説明
AUTO (デフォルト)	列記されているすべての Novell フレームタイプが許容されます。
EN_8023	IEEE 802.3 フレーム上の IPX フレームタイプに制限されます。その他のものは、カウントされ、破棄されます。
EN_II	Ethernet II 上の IPX フレームタイプに制限されます。その他のものは、カウントされ、破棄されます。
EN_8022	Ethernet フレームを持つ IEEE802.2 上の IPX フレームタイプに制限されます。その他のものは、カウントされ、破棄されます。
EN_SNAP	Ethernet フレームを持つ SNAP 上の IPX フレームタイプに制限されます。その他のものは、カウントされ、破棄されます。

- 10 [選択] キーを押して、値を保存します。アスタリスク (*) が表示されます。
- 11 完了したら、[Go] キーを押して、プリンタを <イジカウ> 状態に戻します。
—または—
その他のプロトコルの使用については、該当する項を参照してください。

TCP/IP パラメータの構成設定

プリンタ コントロールパネルを使用して以下の TCP/IP パラメータを構成設定することができます。TCP/IP パラメータ：

- 構成パラメータ用の BOOTP ファイルの使用 (デフォルトは、BOOTP ファイルの使用です。)
- IP アドレス (4 バイト)
- サブネットマスク (4 バイト)
- デフォルト ゲートウェイ (4 バイト)
- TCP/IP 接続タイムアウト (秒単位)

注記

TCP/IP パラメータの構成に RARP または DHCP を使用する場合は、BOOTP を使用不可にしないでください。

プリンタ コントロールパネルで TCP/IP パラメータを構成設定するには

- 1 < HP E10 1 > または < ZMENU > が表示されるまで、[**メニュー**] キーを押します。
- 2 < CFG NETWORK=NO* > と表示されるまで、[**項目**] キーを押します。
- 3 < CFG NETWORK=YES > と表示されるまで、[**値**] キーを押します。
- 4 [**選択**] キーを一度押します。 < CFG NETWORK=YES* > が表示されます。
- 5 < CFG TCP/IP=NO * > が表示されるまで、[**項目**] キーを押します。
- 6 [**値**] キーを一度押します。 < CFG TCP/IP=YES > と表示されます。
- 7 [**選択**] キーを一度押します。 < CFG TCP/IP=YES* > と表示されます。
- 8 [**項目**] キーを押して、TCP/IP パラメータを手動で構成設定します。 < BOOTP=YES* > が表示されます。

- 9 < BOOTP=YES* >にしておく、TCP/IP パラメータの値が BOOTP ファイル、RARP、または DHCP から供給され、他の TCP/IP 構成設定は必要なくなります。ステップ 17 に進んでください。
—または—
[値] キーを押して、< BOOTP= parameter >の値を変更します。< BOOTP=NO >と表示されます。
- 10 [選択] キーを押して、選択内容を保存します。< BOOTP=NO * >と表示され、それぞれの TCP/IP パラメータを構成設定するように指示が出ます。
- 11 [項目] キーを押して、構成設定を続行します。< IP BYTE 1=<value>> * > が表示されます。
- 12 IP アドレスの最初のバイト値が表示されるまで、[値] キーを押します。
- 13 [選択] キーを押して、値を保存します。
- 14 ステップ 12 と 13 を繰り返して、IP アドレスの残りのバイトについても構成設定します。
- 15 [項目] キーを押して、続行します。
- 16 ステップ 12 から 15 を繰り返して、サブネットマスク用バイト (SM)、デフォルト ゲートウェイ (GW)、およびタイムアウト (TIMEOUT) を構成設定します。
- 17 完了したら、[Go] キーを押して、プリンタを<インジカノ>状態に戻します。
—または—
その他のプロトコルの使用については、該当する項を参照してください。

プリンタ コントロールパネルで Apple AppleTalk パラメータを構成設定するには

- 1 < HP EIO 1 MENU >が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 < CFG NETWORK=NO* >と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 < CFG NETWORK=YES >と表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを一度押します。 < CFG NETWORK=YES* >が表示されます。
- 5 < CFG ETALK=NO * >が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 6 < CFG ETALK=YES >が表示されるまで、[値] キーを押します。
- 7 [選択] キーを一度押します。 < CGF ETALK=YES * >と表示されます。
- 8 [項目] キーを押します。 < PHASE=1 >または< PHASE=2 >と表示されます。
- 9 [項目] キーを押して、値を保持して続行するか、[値] キーを押してフェーズ パラメータを変更します。
- 10 [選択] キーを押して、新規の値を保存します。
- 11 完了したら、[Go] キーを押して、プリンタを <インジカウ>状態に戻します。
—または—
その他のプロトコルの使用については、該当する項を参照してください。

ネットワーク プロトコルを使用不可にする方法 (オプション)

出荷時のデフォルト設定により、対応しているネットワーク プロトコルはすべて使用可能になっています。未使用のプロトコルを使用不可にすると、以下の利点があります。

- プリンタにより生成されるネットワーク トラフィックが減少する
- 権限を持たないユーザーがプリンタから印刷できなくなる
- 構成ページに必要最小限の情報のみが印刷される
- プリンタ コントロールパネルにプロトコル固有のエラーおよび警告メッセージが表示される

ネットワーク プロトコルにアクセスするには

- 1 < HP EIO 1 MENU >が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 < CFG NETWORK=NO* >と表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 < CFG NETWORK=YES >と表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを一度押します。< CFG NETWORK=YES* >が表示されます。

以降の項を参照し、使用不可にするプロトコルを選択してください。

IPX/SPX を使用不可にするには

注記

Windows 95/98 または Windows NT クライアントがプリンタから印刷する場合は、このプロトコルを使用不可にしないでください。

- 1 < IPX/SPX=ON * >が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 2 [値] キーを押して、< IPX/SPX=OFF >に変更します。
- 3 [選択] キーを押して、新規ステータスを保存します。< IPX/SPX=OFF * >が表示されます。
- 4 別のプロトコルを使用不可にする場合は、該当する項を参照してください。
—または—
[Go] キーを押して、プリンタを <イジ り 加 り>状態に戻します。

DLC/LLC を使用不可にするには

- 1 < DLC/LLC=ON * >が表示されるまで、**[項目]** キーが表示されます。
- 2 **[値]** キーを押して、< DLC/LLC=OFF >に変更します。
- 3 **[選択]** キーを押して、新規ステータスを保存します。< DLC/LLC=OFF* >が表示されます。
- 4 別のプロトコルを使用不可にする場合は、該当する項を参照してください。
—または—
[Go] キーを押して、プリンタを <インジカノ>状態に戻します。

TCP/IP を使用不可にするには

- 1 < TCP/IP=ON * >が表示されるまで、**[項目]** キーを押します。
- 2 **[値]** キーを押して、< TCP/IP=OFF >に変更します。
- 3 **[選択]** キーを押して、新規ステータスを保存します。< TCP/IP=OFF * >が表示されます。
- 4 別のプロトコルを使用不可にする場合は、該当する項を参照してください。
—または—
[Go] キーを押して、プリンタを <インジカノ>状態に戻します。

注記

埋め込み Web サーバを使用して、プリンタにアクセスすることはできません (TCP/IP が使用不可になっている場合)。

Apple AppleTalk を使用不可にするには

- 1 < ETALK=ON * >と表示されるまで、**[項目]** キーを押します。
- 2 **[値]** キーを押して、< ETALK=OFF >します。
- 3 **[選択]** キーを押して、新規ステータスを保存します。
< ETALK=OFF * >と表示されます。
- 4 別のプロトコルを使用不可にする場合は、該当する項を参照してください。
—または—
[Go] キーを押して、プリンタを <インジカノ>状態に戻します。

7 消耗品および お手入れ方法

概要

この章では、プリンタの消耗品について簡単に説明します。この章は、以下の項に分かれています。

- [消耗品の交換に必要なスペース](#)
- [消耗品のおおよその交換時期](#)
- [消耗品の位置](#)
- [環境保護回収プログラム](#)
- [プリンタのお手入れ方法](#)

消耗品の取付け方についての詳細は、各消耗品に付属するインストール ガイドを参照してください。

消耗品の交換に必要なスペース

以下の図は、消耗品を交換する際にプリンタの周りに必要なスペースを表わしています。

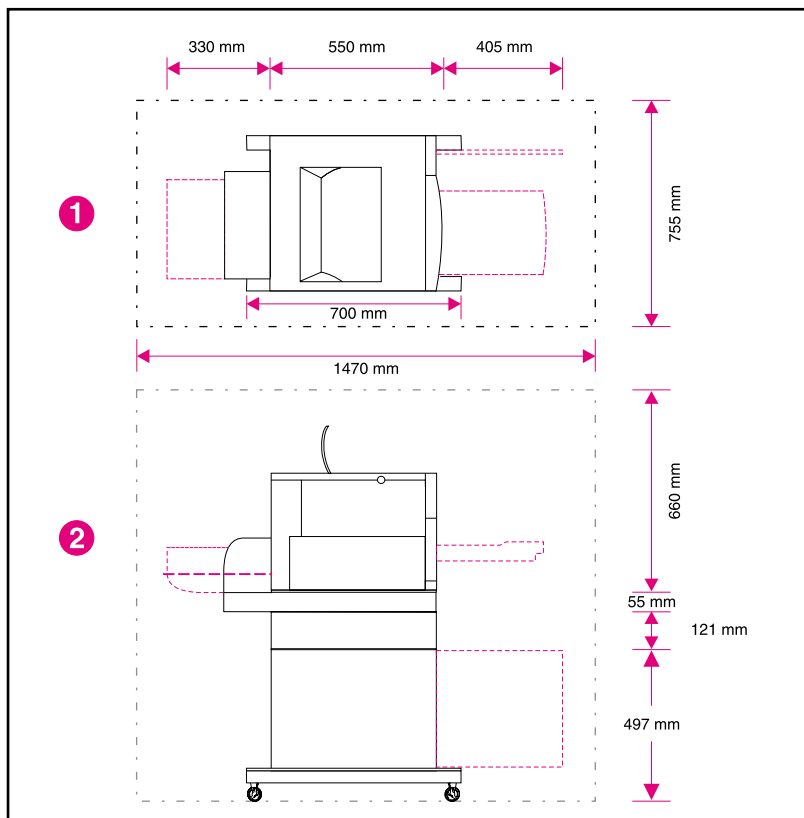


図 7-1 消耗品の交換に必要なスペースの図

- 1 上面図
- 2 側面図

消耗品の交換上の注意事項

消耗品を交換しやすくするために、プリンタを設置するときには以下の注意事項を守ってください。

- 消耗品をプリンタから取り出せるように、プリンタの前面と背面には十分なスペースを確保します。
- プリンタは、平らで頑丈な面に設置します。
- 十分な換気が行われるように、プリンタの側面には、102 mm (4 インチ) のスペースを確保する必要があります。

消耗品のおおよその交換時期

消耗品は、ラベルと青いプラスチックのハンドルで見分けることができます。

WWW

消耗品の取り付け方法については、各消耗品に付いている取り付け説明書を参照するか、<http://www.hp.com/supplies/lj4550> をご覧ください。接続したら、**[Solve a Problem]**（問題を解決する）を選びます。

注意

Hewlett-Packard 社では、このプリンタの消耗品に HP 製品を使用することを推奨しています。HP 製以外の製品を使用すると、Hewlett-Packard 社の保証またはサービス契約でカバーされていないサービスを必要とする問題を起こすことがあります。

次の表に、プリンタ用消耗品の交換時期と各製品の交換を指示する、コントロールパネルのメッセージを列記します。

消耗品	プリンタのメッセージ	ページ数	おおよその使用期間 ²
黒のトナーカートリッジ	黒トナーが 残りわずかまたは 黒トナーが	9,000 ページ ¹	4 ヶ月
シアンのトナーカートリッジ	シアントナーが 残りわずかまたは シアントナーが	6,000 ページ ¹	2.5 ヶ月
マゼンタのトナーカートリッジ	マゼンタトナーが 残りわずかまたは マゼンタトナーが	6,000 ページ ¹	2.5 ヶ月
イエローのトナーカートリッジ	イエロートナーが 残りわずかまたは イエロートナーが	6,000 ページ ¹	2.5 ヶ月
DRUM キット	DRUM ショウゲント [®] デス キットリカールト または コパ [®] トナーが イッパ [®] イ DRUM キット トリカールト	カラー印刷の場合は 6,250 ページ ³ または 白黒印刷のみの場合は 25,000 ページ	カラー印刷の場合は 3 ヶ月、白黒印刷の場 合は 12.5 ヶ月
TRANSFER キット	TRANSFER ショウゲント [®] キットリカールト	カラー印刷の場合は 25,000 ページ、白黒 印刷の場合は 100,000 ページ	カラー印刷の場合は 12.5 ヶ月、白黒印刷 の場合は 50 ヶ月
FUSER キット	FUSER ショウゲント [®] デス キットリカールト	カラー印刷の場合は 50,000 ページ、白黒 印刷の場合は 100,000 ページ	カラー印刷の場合は 25 ヶ月、白黒印刷の 場合は 50 ヶ月

- 1 おおよそのページ数平均は、A4/ レターに対しトナー カラーによる 印刷密度が 5% のページ数に基づいています。ページ数は概算で、使用条件や印刷パターンによって結果は異なることがあります。
- 2 おおよその寿命は、毎月 2,000 ページを基にしています。
- 3 カラー印刷の場合は 6,250 ページ、白黒印刷の場合は 25,000 ページ (2 ページの A4/ レターサイズの印刷ジョブに基づく)。個々のユーザーの使用量により、実際のページ数は異なります。ページ数に影響を与える要素には、カラー対モノクロ、用紙の大きさ、一般的なジョブの長さや複雑さ、自動両面印刷などがあります。

消耗品の位置

以下の図に各消耗品の取り付け場所を示します。

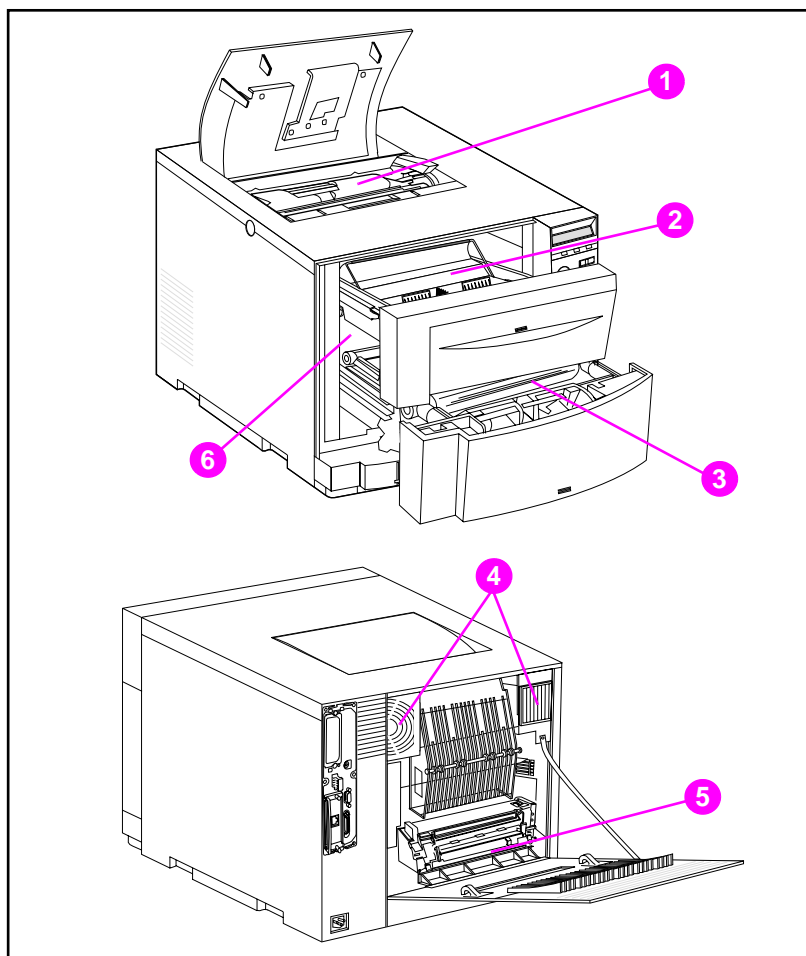


図 7-2

消耗品の位置

- 1 トナーカートリッジ
- 2 イメージングドラム カートリッジ
- 3 TRANSFER ベルト
- 4 エア フィルタ
- 5 FUSER
- 6 TRANSFER ローラー

環境保護回収プログラム

HP では、HP LaserJet プリンタ用消耗品の処分を環境保護回収プログラムによって行うことを奨励しています。このプログラムの詳細については、各消耗品に含まれるリサイクル ガイドを参照してください。国によっては、こうしたプログラムが実施されていないこともあります。

以下の消耗品は、Planet Partners Program を通じて処分できます。

- トナーカートリッジ
- イメージングドラム カートリッジ
- TRANSFER ベルト
- FUSER

プリンタのお手入れ方法

プリンタからの余分なトナーを取り除く

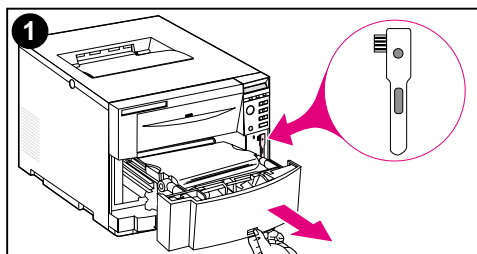
イエロー、マゼンタ、シアンのとナーカートリッジのふたの部分にはトナーが蓄積します。蓄積したトナーはプリンタの欠陥の原因にはなりませんが、ふたの部分にたまったトナーは時々、取り除く必要があります。トナーカートリッジを交換するとき、トナーカートリッジを被っているカバーとプリンタから余分なトナーを清掃します。交換用の各トナーカートリッジにはトナークロスが付いています。これは、プリンタからのトナーを取り除くための布です。プリンタのお手入れに関するさらに詳しい説明については、交換用トナーカートリッジに付いている説明を参照してください。

注意

トナー清掃用の布は、トナーカートリッジの中のドラムやデベロッパスリーブ、または TRANSFER ローラーに使用しないでください。これらのユニットを傷つけ、印刷品質上の問題の原因になります。

トナーカートリッジにトナーが蓄積すると、TRANSFER ローラーの上にこぼれて、メディアに縞が印刷される原因になります。TRANSFER ローラーからトナーを取り除くには、縞が印刷されなくなるまで、ブランクのページを何ページか印刷します。

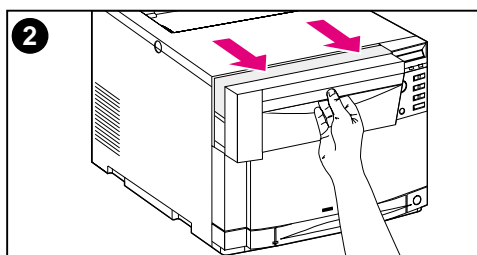
トナー濃度センサーのお手入れ方法



トナー濃度センサーは、イメージングドラムを交換したときや、コントロールパネルのメッセージ<ノド>センサー/ハシが「行ス」が表示されたときに必ずクリーニングしてください。

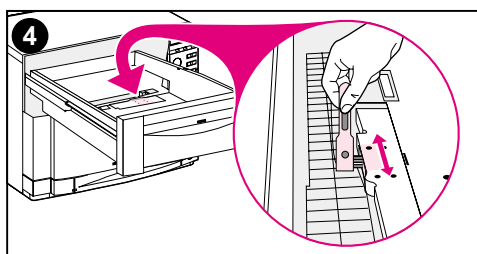
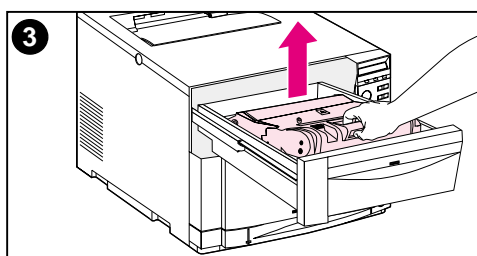
注意

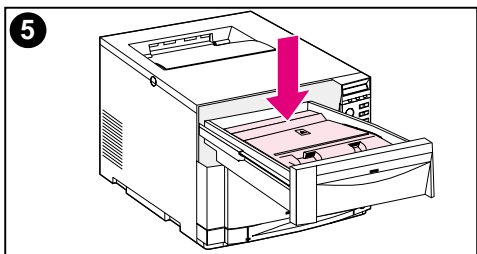
センサーに傷をつけないように、紙製品では拭かないようにしてください。



トナー濃度センサーを クリーニングするには

- 1 下部前面引出しを開けて、中に取り付けられているクリーニング用ブラシを取り出します。それから、引出しを閉めます。
- 2 上部前面引出しを引いて開けます。
- 3 イメージングドラムの青いハンドルを持って、DRUM を取り外します。
- 4 図にあるように、センサーについているホコリやトナーの微粒子をすべてブラシで取り除きます。

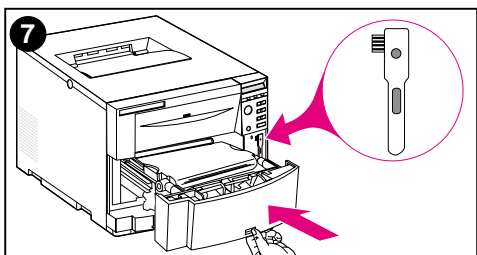
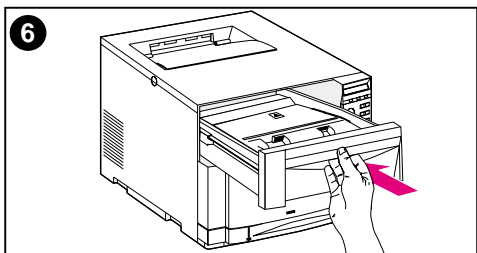




5 イメージングドラムを挿入し直します。

6 上部前面引出しを閉じます。

7 クリーニング用ブラシを元に戻し、下部前面引出しを完全に閉じます。



8 プリンタ コントロールパネルの メッセージ

概要

この章では、プリンタ コントロールパネルに表示されるメッセージとその意味について説明します。コントロールパネルには、4種類のメッセージが表示されます。これらのメッセージは次のように分かれています。

- [ステータスメッセージ](#)
- [警告メッセージ](#)
- [注意メッセージ](#)
- [重大エラーメッセージ](#)

メッセージのタイプ

ステータス メッセージ

ステータス メッセージは、プリンタのそのときの状態を表わします。ユーザーに正常動作を伝えますが、ユーザーはそれに対して特に作業する必要はありません。プリンタの状態が変化するのに合わせて、メッセージも変わります。プリンタがオンラインで、プリンタの準備が完了しており、ビジーではなく、処理中の警告メッセージがなければ、〈インジ カウ〉というステータス メッセージが表示されます。プリンタがオフラインの場合は、〈オフライン〉というメッセージが表示されます。

警告メッセージ

警告メッセージは、データ エラーおよび印刷エラーを伝えるメッセージです。これらのメッセージは通常 [Go] キーを押すまで、〈インジ カウ〉または〈オフライン〉と交互に表示されます。〈カジョ カウイカ〉がプリンタの設定メニューで〈ジョブ〉に設定されていると、これらのメッセージは印刷ジョブが次にあると、クリアされます。

注意メッセージ

注意メッセージは、用紙を追加する、紙づまりを取り除くなど、何らかの作業を必要とすることを伝えます。エラーの内容によっては、ユーザーの作業がなくてもプリンタが印刷を続けるものもあります。プリンタは、設定メニューの〈ジド ウイグク〉が〈オン〉になっていると、自動的にオンラインに戻ろうとします。

重大エラー メッセージ

重大エラー メッセージは、装置の故障を伝えるものです。これらのメッセージのいくつかは、プリンタのスイッチをオフにしてから再びオンにすると解除されるものもあります。これらのメッセージは、〈ジド ウイグク〉の設定には関係ありません。エラー状態が続く場合は、修理が必要になります。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ

以下の表に、このプリンタのプリンタ コントロールパネルのメッセージを示します。数字が頭についているメッセージは、数字の順に列記されています。

注記

初めてプリンタのスイッチをオンにする場合以外は、メッセージはプリンタ コントロールパネルで選択した言語で表示されます (英語、フランス語、スペイン語など)。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ

メッセージ	説明	お勧めする対処法
アクセス キョヒ メニュー ロック ジョウタイ	コントロール パネルのロックが使用可能な状態でユーザーがメニュー値を変更使用としたときに、約 5 秒間表示されます。	何もする必要はありません。
リョウメンインサツキコウ/ セツゾウ カガ フリョウテス	両面印刷アクセサリが正しくインストールされていません。	電源コードが両面印刷ユニットに接続されていること、両面印刷ユニットからの短い電源コードがプリンタに接続されていることを確認します。 3. エラー状態が続く場合は、両面印刷アクセサリが正しくインストールされているかどうかを確かめます。
キャリブ レーションチュウ	プリンタが内部でカラー キャリブレーションを行っています。このプロセスには、約 90 秒かかります。	何もする必要はありません。
ジョブ キャンセルチュウ	プリンタが印刷ジョブを取り消しています。現行のジョブ用に入ってくるデータは廃棄されます。	何もする必要はありません。
リョウメンインサツ フノウ ハイメンビンソウ チェックスルコト または リョウメンインサツ フノウ ヨウシヤ チェックスルコト	プリンタの背面排紙トレイが開いているか、用紙が両面印刷アクセサリでは使用できないものであるため、両面印刷ができません。	背面排紙トレイを閉めます。トレイが閉じている場合は、用紙が両面印刷アクセサリに使えるものかどうかを確認します。 「対応しているメディアの重量およびサイズ」(67 ページ) を参照してください。
リョウメンインサツ フノウ ハイメンビンソウ トゾウテクダサイ	プリンタの背面排紙トレイが開いているため、両面印刷ができません。	背面排紙トレイを閉めます。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
ヨウシ ケロ ノカニンチュウ	プリンタが内部テストを行っています。完了するとプリンタはオフラインになります。	テストが完了した後にプリンタを<インジカウ>状態に戻すには、 [Go] キーを押します。
プリンタ カニン チュウ	プリンタが内部テストを行っています。このプロセスには、約 30 秒かかります。完了するとプリンタはオフラインになります。	テストが完了した後にプリンタを<インジカウ>状態に戻すには、 [Go] キーを押します。
ヨウシ ツマリカイジ ヨチュウ	プリンタに紙づまりが起きているか、プリンタのスイッチをオンにしたときに用紙が経路に残っていることが検出されました。プリンタがこれらの用紙を取り除こうとしています。	何もする必要はありません。
ゼンメン テュープ レックス ヒキダ シヨシメテクダサイ	両面印刷の引き出しが完全に閉まっています。	両面印刷ユニットの引出しを閉じます。
チュウオウゼンメンノ ヒキダ シヨシメテクダサイ	中央の前面引き出しが完全に閉まっています。	中央の前面引き出しを閉めます。
ジョウフ ハイメンノ ト アヨシメテクダサイ	上部背面ドアが完全に閉まっています。	上部背面ドアを閉じます。
ジョウフ カバー ヲシメテクダサイ	上面カバーが完全に閉まっています。	上面カバーを閉めます。
ジョウフゼンメンノヒキダ シヨシメテクダサイ	上部前面の引き出しが完全に閉まっています。	上部前面の引き出しを閉めます。
[カラー] トナー ショウリョウ	指定のトナーカートリッジ内のトナーが少なくなっています。	印刷は、<トナー札>のメッセージが現れるまで続きます。すぐにトナーカートリッジを交換する場合は、 [選択] キーを押します。
[カラー] トナー カラ	指定のトナーカートリッジ内のトナーが切れました。	印刷の品質を落とさないように、すぐに指定のトナーカートリッジに交換します。 「プリンタ用のサプライ品およびアクセサリ」(31 ページ) を参照してください。
[カラー] トナー ショウリョウ または トナーノコウカンニハ センタクキョオシマス	指定のトナーカートリッジ内のトナーが少なくなっているため、すぐに交換する必要があります。 「プリンタ用のサプライ品およびアクセサリ」(31 ページ) を参照してください。	トナー交換メニューを開くには、 [選択] を押します。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
チュウタンサレタ ジョブが サイカイ サレマシタ	プリンタは、中断されたジョブを 続行しています。	何もする必要はありません。
デー タ ジ ュ シンカシヨウ	プリンタがデータを受信・処理し て、フォームフィードされるのを 待っています。	[Go] キーを押してフォーム フィードを始めます。
ノウト センサーノハンガ イデ ス または ノウト センサーノクリーニング	カラー キャリブレーション中に濃 度センサーの範囲外エラーが検出 されました。	濃度センサーが汚れている可 能性があります。検査してセン サーをクリーニングします (クリーニング方法について は、 「トナー濃度センサーのお 手入れ方法」 (151 ページ) を 参照してください)。
DRUM エラー キットヨコウカシテクタ サイ	印刷 DRUM キットのコンポーネン トにエラーが検出されました。	印刷 DRUM キットを交換しま す。
DRUM キット ケイコクキットヲチュウモンズルコト	イメージングドラムの使用期限が 切れようとしています。	交換用の DRUM キットを注文 し、印刷を続けます。 「プリン タ用のサプライ品およびアク セサリー」 (31 ページ) を参照 してください。
DRUM ショウゲント デ ス キットヨコウカシテクタ サイ	イメージングドラムの使用期限が 切れしました。 「プリンタ用のサプ ライ品およびアクセサリ」 (31 ペ ージ) を参照してください。	DRUM キットを交換します。
リョウメン インサツ エラー ユニットノカクニンガ ヒツヨウ	両面印刷アクセサリにエラーが発 生しました。	両面印刷アクセサリが正しく インストールされているかど うかを確認します。
EIO X デ ィ ス ク が キ ャ シタイマセン	EIO ディスクが正しく動作してい ません。	示されているスロットから EIO ディスクを取り外します。 HP サポートにお問い合わせせ ください。
EIO X シヨキカチュウ または デンゲンヲ キリナイコト	スロット X の EIO 装置が初期化さ れています。YYY 値は、このプロセ スの期間中 10 秒ごとに増加します。	何もする必要はありません。
EIO X キノウシマセン	指定の EIO スロットにカードがイ ンストールされていないか、機能 しなくなっています。	何もする必要はありません。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
EIO × ディスカクチュ	ディスク アクセサリが初期化されています。最初のパラメータは、このアクセサリ カードのアクセサリのスロット番号です。	何もする必要はありません。
イベント ログ エントリ ナ	情報メニューの<イベント ログ ユーティリティ>が選択されていますが、イベントログに何も記録がありません。	何もする必要はありません。
フラッシュ DIMM × ショック または デンゲツ キラナイコト	スロットに取り付けた、新しいフラッシュ DIMM が初期化されています。	何もする必要はありません。
[FS] ディスク コショウ シマシタ	ハードディスク、フラッシュ DIMM または RAM ディスクが重大な障害が発生し、これ以上使用できません。	フラッシュ DIMM を取り外し、新しいものと交換します。
[FS] ファイル/ ソウ シャッパイ	リクエストされた操作を実行することができませんでした。存在しないディレクトリにファイルをダウンロードしようとするなどの、不正な操作を試みたかもしれません。	何もする必要はありません。
[FS] ファイルシステム イッパ イマス	ハードディスク、フラッシュ DIMM または RAM ディスクがいっぱいです。	装置からファイルを削除します。HP リソース マネージャを使ってファイルとフォントのダウンロードまたは削除を行います (詳しくは、ソフトウェアのヘルプを参照してください)。
[FS] ハ カキコミ キンデス	ハードディスク、フラッシュ DIMM または RAM ディスクが保護されているので、新しいファイルを書き込むことができません。	HP リソース マネージャを使って、書き込み禁止を使用不可にします。
[FS] ハ ショカ サレタイマセン	ハードディスク、フラッシュ DIMM または RAM ディスクは、他の HP プリンタ製品によって初期化済みです。	HP リソース マネージャ、または HP Web JetAdmin (詳しくはオンラインヘルプを参照) を使って、もう一度初期化します。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
FUSER キット ケイコ キットヲチュモンシルコト	FUSER の使用期限切れが近く なっています。	交換用の FUSE キットを注文 し、印刷を続けます。 「プリン タ用のサプライ品およびア クセサリ」(31 ページ) を参照 してください。
FUSER ショウケントデス キットヨコウシテクダサイ	FUSER の使用期限が切れました。 「プリンタ用のサプライ品およびア クセサリ」(31 ページ) を参照し てください。	FUSER キットを交換します。
マチガッタ パンゴウデス サイニユリヨク シテクダサイ	PIN (Personal Identification Number) が不正確に入力され ました。	PIN をもう一度入力します。
ショキカチュウ	このメッセージは、初めてプリン タのスイッチをオンにしたときに 表示されます。	何もする必要はありません。
[カラー] トナー インストールシテクダサイ	表示されているカラーのトナー カートリッジは外されています。	トナーカートリッジが取り除 かれていますので、印刷を続け るには、新しいカートリッジ を取り付ける必要があります。
DRUM キットヲ インストールシテクダサイ	DRUM キットがインストールされ ていないか、正しくインストール されていません。	DRUM キットが正しくインス トールされているかどうかを 確認します。
トレイ ソウニユウシテクダサイ	トレイ 2 がインストールされてい ないか、完全に閉まっていないた め、トレイ 3 からの印刷が妨害さ れています。	トレイ 2 が完全に閉まってい るかどうかを確認します。
ジョブ ノ ワリコミチュウ オマチクダサイ	現在進行中の印刷ジョブは、優先 順位の高い印刷ジョブによって中 断されています。	何もする必要はありません。
シュドウ キュウ [サイズ]	要求された用紙をトレイ 1 に入れ ます。	希望の用紙がすでにトレイ 1 にセットされている場合には [Go] キーを押します。
シュドウ キュウ トレイ 1 フウトウ	トレイ 1 に封筒を入れます。	封筒がすでにトレイ 1 に入っ ている場合には、[Go] キーを 押します。
シュドウ キュウ [タイプ] [サイズ]	要求された用紙をトレイ 1 に入れ ます。	希望の用紙がすでにトレイ 1 にセットされている場合には [Go] キーを押します。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
メモリ フック ノ タメ ホゾン データ ショウツ	プリンタに使用可能なメモリがありません。現行のジョブは、正常に印刷されないかもしれません。ダウンロードされたフォントがいくつか削除された可能性があります。	簡略化したページを印刷してみます。それでも問題が解決しない場合は、プリンタにメモリを追加してください。
メモリ セッテイ ガ ハンコウ サレマシタ	以前の設定を使用するだけに十分なメモリがプリンタになかったため、I/O バッファの設定が変更されました。	何もする必要はありません。プリンタにメモリを追加することにより、この問題を避けることができる場合があります。
メモリ-フック ノ タメ ジョブ ハ チュウシ	印刷を続行するには、メモリの容量が不足しています。ジョブの残りは取り消されました。	プリンタにメモリを追加することにより、この問題を避けることができる場合があります。
メモリ-フック ノ タメ ページ ヲ カンリヤクカ	使用できるメモリの容量に対して画像が大きすぎました。そのため、画像が自動的に圧縮され、データが失われました。	プリンタにメモリを追加することにより、この問題を避けることができる場合があります。
モビ- スル ページ ガ フクサツ スギマス。 または GO ヲ オシテ ケイゾウ クンテクダ サイ。	プリンタに送信された印刷ジョブが複雑すぎました。	何もする必要はありません。
キャンセル テ キルジョブ ガ アリマセン	[ジョブのキャンセル] が押されましたが、取り消す対象となる進行中のジョブやバッファに入っているデータがありません。プリンタは自動的に <インジ カウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
オフライン	プリンタがオフラインで、エラーメッセージはありません。	[Go] キーを押して、プリンタを<インジ カウ>状態に戻します。
ハイトレイ ガ イッパ イテス または [トレイ]ノ ヨウシヨゾウ イテクダ サイ	上段の排紙トレイがいっぱいです。	上段の排紙トレイから用紙を取り除きます。
タダ イマ インサツテ キマセン。 または インサツガ オウツテカラ、サイド ジ ヱッコウ シテクダ サイ。	プリンタが入ってくるジョブを処理しているときに、組み込みページがリクエストされました。組み込みページは割り込みを許可されておらず、プリンタが<インジ カウ>の状態のときのみ、印刷されます。	プリンタが<インジ カウ>の状態であるとき、組み込みページをリクエストします。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
オフライン	プリンタがオフラインになるかまたはメニューに入れるようにデータを処理している最中です。	何もする必要はありません。
パワーセーブ ON	プリンタがパワーセーブモードになっています。このメッセージは、任意のキーを押すか印刷ジョブを受信することによりクリアされます。	何もする必要はありません。
Go トナー交換 または セクタフトナーリカール	プリンタがトナーカートリッジ交換モードではないときに、上部カバーが開閉されました。	[Go] キーを押して印刷を再開するか、[選択] キーを押してトナー交換メニューに切り替えます。
プリンタエラー または インサートジョブ キャンセル	プリンタに存在または対応していない言語 (パーソナリティ) を要求するリクエストが受信されました。	何もする必要はありません。
アクセサリ リストインサチュウ	アクセサリ ページが作成されています。このページが完了すると、プリンタは<インジカウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
カラープレーションページ インサチュウ	カラー キャリブレーション ページを作成しています。このページが完了すると、プリンタは<インジカウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
カラーガイド インサチュウ	カラーガイドが印刷されています。このページが完了すると、プリンタは<インジカウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
セットアップ ページ インサチュウ	構成ページを印刷しています。このページが完了すると、プリンタは<インジカウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
デモ ページ インサチュウ	プリンタの LaserJet デモページが生成されています。このページが完了すると、プリンタはオンライン<インジカウ>の状態に戻ります。	何もする必要はありません。
エンジン テスト インサチュウ	エンジンテストページが印刷されています。このページが完了すると、プリンタは<インジカウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
イベント ログ インサッチュウ	イベントログが印刷されています。ページが完了すると、プリンタは<インジツ カウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
ファイル ディレクトリインサッチュウ	ファイルディレクトリが印刷されています。ページが完了すると、プリンタは<インジツ カウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
フォント リストインサッチュウ	使用可能なパーソナリティ用タイプフェイスのリストを印刷しています。これらのページが完了すると、プリンタは<インジツ カウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
メニュー マップ インサッチュウ	プリンタのメニューマップを印刷しています。このページが完了すると、プリンタは<インジツ カウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
ヨウシ ケロ テストインサッチュウ	給紙経路のテストページが印刷されています。このページが完了すると、プリンタは<インジツ カウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
トウロクシヨウインサッチュウ	登録ページが作成されています。このページが完了すると、プリンタは<インジツ カウ>の状態に戻ります。	何もする必要はありません。
シヨウ ジョウキョウペー ジ インサッチュウ	プリンタ使用量のページが印刷されています。このページが完了すると、プリンタは<インジツ カウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
フクスツブ インサッチュウ ツブ チュウ	プリンタはいくつかのコピージョブのひとつを処理中です。	何もする必要はありません。
ジョブノ シヨリチュウ	プリンタが現在のジョブを処理しています。	何もする必要はありません。
ジョブノ シヨリチュウ トレイ	プリンタは特定のトレイから現在のジョブを処理しています。	何もする必要はありません。
インジツ カウ	プリンタがオンラインでデータ受信の準備ができており、未処理のステータス メッセージまたはデバイス注意メッセージはありません。	何もする必要はありません。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
TRANSFER ベルト/コウカン	TRANSFER ベルトが破損しているか、正しくインストールされていません。	TRANSFER ベルトを取り外します。 TRANSFER ベルトに損傷がないかどうか検査して、必要に応じて交換します。 中央の前面引き出しに破損したコネクタがないかどうかを調べます。 中央の前面引き出しのコネクタ内部に紙づまりがないかどうかを調べます。 TRANSFER ベルトの白いノブを、ちいさなウィンドーが見えるまで、回します。ウィンドウを軽くたたいてトナーを払い落とします。トナーがとれない場合には、綿棒をウィンドウの下に入れて、ウィンドウのトナーをふき取ります。
カミヅマリ ヲカヅク シテクダサイ	プリンタのメディアが給紙経路のどこかに詰まりました。	給紙経路からすべての紙づまりを取り除きます。 「紙づまりの位置」(179 ページ) を参照してください。
リクエスト ショリノタイオマチクダサイ	プリンタはリクエストを実行しています。このプロセスが完了すると、プリンタは<インジカウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
メモリー リセットチュウ	プリンタがメモリのリセットを実行しています。このプロセスが完了すると、プリンタは<インジカウ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。
アタイ リセットガカリヨウ	カラー キャリブレーション濃度の値が、デフォルト値にリセットされました。	何もする必要はありません。
シュッカシ ヲセテイ ヲクケンチュウ	プリンタが<シュッカシ ヲクケンチュウ>または<インジカウ>を実行しています。	何もする必要はありません。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
[カラー] トナー ショウリョウ または トナー/コウカンニハ センタクキョウシマス	指定のトナーカートリッジ内のトナーが切れしました。 <セッテイ メニュー> で <トナー カラー> の設定が < オバ-ライト > にセットされている場合には、 [Go] キーを押すと印刷が再開されます。	トナー交換メニューを開くには、 [選択] を押します。カートリッジを交換しないで印刷を再開するには、 [Go] キーを押します。
トナー 仔 [カラー] = [ジョ-タイ]	特定のトナーカートリッジのそのときの状態を示します。このメッセージは、 <トナー ショウリョウ / トナー カラー > メッセージが表示されているときに [選択] キーを押すと表示されます。	必要に応じて、指定のトナーカートリッジを交換します。
TRANSFER キット ケイコキョウキョウキョウキョウキョウ	TRANSFER キットが使用期限切れに近くなっています。	交換用の TRANSFER キットを注文し、印刷を続けます。 「プリンタ用のサプライ品およびアクセサリ」 (31 ページ) を参照してください。
TRANSFER ショウゲント キット コウカンニハ センタクキョウシマス	TRANSFER キットの使用期限が切れようとしています。 「プリンタ用のサプライ品およびアクセサリ」 (31 ページ) を参照してください。	TRANSFER キットを交換します。
トレイ 1 キョウシ [サイズ]	トレイ 1 に指定のサイズ of 用紙が入っていません。	指定のサイズのメディアをトレイ 1 に給紙します。
トレイ 1 /キョウシ [タイプ] [サイズ]	トレイ 1 に指定のタイプおよびサイズの用紙が入っていません。	指定のサイズとタイプの用紙をトレイ 1 に入れます。
トレイ X コウカンニハ センタクキョウシマス	指定のトレイに入っているメディアのサイズがわかりません。	指定のトレイから不明のメディアを取り除きます。
トレイ X ガ カラー デス [タイプ] [サイズ]	指定のトレイは空ですが、現行のジョブを完了するのに、このトレイからの給紙は必要ありません。	何もする必要はありません。
トレイ X /キョウシ [サイズ]	指定のトレイには使用するサイズのメディアが必要です。	指定のトレイに必要なサイズの用紙を入れます。
トレイ X /キョウシ [タイプ] [サイズ]	指定のタイプおよびサイズの用紙をリクエストしたトレイに給紙する必要があります。	指定のタイプおよびサイズの用紙をリクエストしたトレイに入れます。このリクエストをオーバーライドして別の用紙にこのページを印刷するには、 [Go] キーを押します。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
トレイ ✕ ガ アイテムス	指定のトレイが完全に閉まっていません。	指定のトレイを閉めます。
トレイ ✕ サイズ = [サイズ]	メディアは指定のトレイに入っています。	最も最近設定したメディア サイズの横にアスタリスク (*) が つきます。 [- 値 +] キーを押して、使用可能なメディア サイズのすべてを表示します。 [選択] キーを押して、現在のメディアサイズを表示します。 [Go] キーを押して、メッセージを消します。
トレイ ✕ タイプ = [タイプ]	メディアは指定のトレイに入っています。	最も最近設定したメディア タイプの横にアスタリスク (*) が つきます。 [- 値 +] キーを押して、使用可能なメディア タイプのすべてを表示します。 [選択] キーを押して、現在のメディアタイプを表示します。 [Go] キーを押して、メッセージを消します。
ジョブ ✕ ニ MOPY ヲ ジョブ ヲ デキマセン	メモリまたはファイル システムの障害のために、コピージョブを行うことができません。	コピーは 1 部しかできません。
ジョブ ✕ フォリン デキマセン	メモリまたはファイル システムの障害のために、保存ジョブを行うことができません。	プリンタにメモリを追加します。 プリンタにハードディスクをインストールします。 ハードディスクがインストールされている場合には、以前に保存した印刷ジョブを削除します。
トレイ ✕ ✕ ニ サポ ート サレナイ ヨウシカ アリマス	指定のトレイにサポートされていないメディアが入っています。	指定のトレイからサポートされていないサイズのメディアを取り除きます。
プリンタ/ジョブがリセット	プリンタは初期化をやり直しています。このプロセスが完了すると、プリンタは<インジカ>状態に戻ります。	何もする必要はありません。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
ウォーム アップ チュウ	プリンタの FUSER が準備中です。FUSER が適温になった時点で印刷が継続されます。	何もする必要はありません。
コボレトナーが イッパイ DRUM キットヲ トリカエルコト	DRUM キットのこぼれトナー容器がいっぱいです。	DRUM キットを交換します。
13.XX カミヅマリ または チェック シテクダサイ ハイメンノ ドアヲ スベテ または マンナカゼンメンヒキダシチェック スルコト または リョウメンインサツキコウノゼンメンヒ キダシチェックスルコト	紙づまりが発生しました。XX は、紙づまりの種類を表わします。 4550/4500 XX 説明 _1/0 給紙部分の紙づまり _5/1 FUSER 部分の紙づまり _6/2 FUSER 部分の紙づまり 10/3 リバースする部分の紙づまり または 11/4 リバースする部分の紙づまり _2/5 画面印刷部分の紙づまり 13/6 画面印刷部分の紙づまり 20/7 給紙経路部分の紙づまり 21/8 ドア開放による紙づまり 23/9 指定外の用紙タイプ 24/10 指定外の用紙タイプ 25/11 指定外の用紙タイプ	説明については、「 紙づまりの除去方法 」(183 ページ) を参照してください。 背面の両面印刷ユニットカバー (インストールされている場合) を開いてつまったメディアを取り除きます。上部背面ドアを開いて、背面の給紙経路および FUSER 部分に詰まった用紙を取り除きます。 中央前面引出しを開いて、つまったメディアを取り除きます。 前面の両面印刷ユニット引出しを開いて、つまったメディアを取り除きます。
13.XX カミヅマリ ニウリョクテ バイスノ または トレイ X オヨビゼンメンヒキダシヲチェック	紙づまりが発生しました。XX はメディアが詰まっている場所です。	説明については、「 紙づまりの除去方法 」(183 ページ) を参照してください。
13.1 カミヅマリ : チュウオウヒキダシヲ アケテ または ヒキダシノ ウシロヲチェック シテクダサイ	中央前面の引出し部分の中で紙づまりが起きています。紙づまりは、FUSER 部分で起きていることも考えられます。	中央の前面引出しを開き、メディアがあるか注意して調べます。FUSER 部分も調べてください。FUSER 部分は、背面ドアからアクセスする必要があります。つまったメディアを取り除きます。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
20 メモリ フル または ケイブク スルニハ GO ラ オシテクダサイ	プリンタの内蔵メモリに収納できるデータよりも大きなデータがコンピュータから受信されました。	印刷を続けるには、 [Go] キーを押します。プリンタの内蔵メモリに収納できる量のデータのみが印刷されます。この問題は、メモリの容量を増やすと解決します。
21 ページノ ナミ ガフクザツ スギマス または ケイブク スルニハ GO ラ オシテクダサイ	プリンタに送信されたデータは複雑すぎました。	[Go] キーを押して、転送されたデータを印刷します。データの一部が失われることがあります。このメッセージが繰り返し表示される場合には、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
22 EIO X バッファ オーバーフロー または ケイブク スルニハ GO ラ オシテクダサイ	スロット X の EIO カードの I/O バッファがいっぱいになりました。	[Go] キーを押して印刷を再開し、ジョブを再送します。
22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー または ケイブク スルニハ GO ラ オシテクダサイ	プリンタの平行バッファがいっぱいになりました。	[Go] キーを押して印刷を再開し、ジョブを再送します。
40 EIO X ツウシン エラー または ケイブク スルニハ GO ラ オシテクダサイ	指定したスロットに挿入されているカードとの接続が切断されました。	[Go] キーを押して、印刷を続けます。
41.3 ヨキシナイヨウサイズ デス または セツシテクダサイ X [タイプ] [サイズ]	トレイは特定の用紙サイズに構成設定されていますが、給紙した用紙が別のサイズです。	正しいサイズの用紙をトレイに入れるか、用紙に合わせてトレイを設定しなおします。それから、 [Go] キーを押して印刷を続けます。
41.5 ヨキシナイヨウシタイプ デス または セツシテクダサイ X [タイプ] [サイズ]	トレイは特定の用紙タイプに構成設定されていますが、給紙した用紙が別のタイプです。	正しいタイプの用紙をトレイに入れるか、トレイに収納されている用紙のタイプに合わせてトレイを設定しなおします。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
<p>41. X プリンタ エラー または ケイブ スルニハ GO ラ オシテクダサイ</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。</p>	<p>[Go] キーを押します。紙づまりからの回復が実行されると、エラーを含むページは自動的にもう一度印刷されます。エラーが解消しない場合には、プリンタの電源を切ってから、もう一度プリンタをオンにします。このメッセージが繰り返し表示される場合には、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。</p>
<p>49 プリンタ エラー (XXXX) デンゲン サイトウニユウ</p>	<p>通信エラーが発生しました。</p>	<p>プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。それでも問題が解決しない場合は、以下の手順に従ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) PC またはサーバーから進行中の印刷ジョブをキャンセルします。印刷ジョブを再送します。うまくいかない場合は、別のジョブを送信してみます。 2) プリンタがパラレル ケーブルでコンピュータに接続されている場合は、ケーブルが不良品ではなく、正しく接続されていることを確かめてください。 3) 問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
<p>50. X フューザ エラー</p>	<p>FUSER のエラーが発生しました。X は、以下のエラー タイプを示します。</p> <p>X 説明</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 FUSER の温度が低い 2 FUSER の温度上昇のため、サービス必要 3 FUSER の温度が高い 4 FUSER に障害 5 FUSER の電圧が不一致 6 FUSER のヒーターが切断 7 FUSER モーターが誤動作 	<p>プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。</p> <p>50.5 FUSER エラー (FUSER の電圧が不一致) の場合は、プリンタと FUSER が同じ電源電圧になっていることを確認してください。</p>

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
51.X プリンタ エラー または デングンヲ サイトウニュウシテカラ ケイゾク	光線検出エラーまたはレーザーが故障したため、レーザー エラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
52.X プリンタ エラー または デングンヲ サイトウニュウシテカラ ケイゾク	スキャナに障害が発生しました。	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
53.XY.ZZ エラー BASE MEM BANK B または 53.XY.ZZ エラー DIMM A BANK B または ケイゾク スルニハ GO ヲ オシテクダサイ または エラー ナシ ツツ ケテクダサイ	メモリ エラーを表わします。エラーが DIMM に起因している場合は、DIMM が認識されません。X、Y、Z の値は、以下の意味を表わします。 X <u>メモリタイプ</u> 0 ROM 1 RAM Y <u>デバイスの位置</u> 0 基板上 1 DIMM スロット 1 2 DIMM スロット 2 3 DIMM スロット 3 ZZ <u>エラー番号</u> 0 サポートされていないメモリ 1 認識されないメモリ 3 RAM テスト不合格	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。DIMM が正しくインストールされているかどうかを確認します。DIMM が正しくインストールされている場合は、DIMM を交換してください。 「DIMM のインストール」 (223 ページ) を参照してください。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
54.X プリンタ エラー	エラーが発生しました。X は以下の意味を表わします。 X <u>説明</u> 1 内部で電源障害発生 2 カルーセルの回転に障害 3 濃度センサー範囲外 4 オプション機器使用不能 5 こぼれトナーセンサーが誤動作 6 OHT センサーが誤動作	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
54.2 プリンタ エラー	トナーカートリッジが正しくインストールされていません。	<p>プリンタの電源を切って、上部カバーを開けます。</p> <p>回転軸のブレーキリリースを見つけて、ペンの先で金属製のつまみを押します。もう一方の手で回転軸を押して、トナーカートリッジを取り出すために必要なスペースを作ります。</p> <p>回転軸のブレーキを解除しても回転軸がブロックされている場合には、前面引出しを開けて、回転軸を押します。トナーカートリッジを取り出します。トナーカートリッジを取り出せない場合には、回転軸が緩くなるまで動かします。トナーカートリッジを交換するか、入れなおします。</p> <p>説明については、次のウェブサイトをご覧ください。</p> <p>米国 - http://www.hp.com/go/ljsupplies または 世界各地 - http://www.hp.com/ghp/buyonline.html.</p>
55 DC コントロール エラー	プリント エンジンがフォーマットと通信を行っていません。	<p>プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。</p>
55.X プリンタ エラー または ケイブク スルニハ GO ラ オシテクダサイ	一時的な印刷エラーが発生しました。	<p>[Go] キーを押します。紙づまりからの回復が実行されると、エラーを含むページは自動的にもう一度印刷されます。エラーが解消しない場合には、プリンタの電源を切ってから、もう一度プリンタをオンにします。このメッセージが繰り返し表示される場合には、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。</p>

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
56.×プリンタ エラー または デングンヲ サイトウニュウシテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。このメッセージが繰り返し表示される場合には、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
57.× プリンタ エラー または デングンヲ サイトウニュウシテカラ ケイゾク	エラーが発生しました。×は以下の意味を表わします。 X 説明 1 ファン モーター 1 が誤動作 2 ファン モーター 2 が誤動作	プリンタの電源をオフしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
57.3 ファン エラー または ショウメン ショウブ ヒキダシヲ シメテ クダサイ	上部前面引き出しが完全に閉じていないため、ファン モーター 3 への接続が行われてません。	上部前面引き出しが完全に閉じているかどうかを確認します。
58.×プリンタ エラー または デングンヲ サイトウニュウシテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。このメッセージが繰り返し表示される場合には、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
59.×プリンタ エラー または デングンヲ サイトウニュウシテカラ ケイゾク	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。このメッセージが繰り返し表示される場合には、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
62 NO SYSTEM	プリンタのファームウェアにエラーが発生しました。	プリンタの電源をオフしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
62.X プリンタ エラー	内蔵メモリに問題があることを表わします。X は以下の場所を表わします。 X 説明 0 内蔵メモリ 1 DIMM スロット 1 のメモリ 2 DIMM スロット 2 のメモリ 3 DIMM スロット 3 のメモリ	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
64 プリンタ エラー または デングエン サイトウニウ	一時的な印刷エラーが発生しました。	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
66.00.XX サービスエラー または ケーブルセツツ クラカニンシ デングエンライナオシマス	外部の用紙ハンドリング出力装置で障害が発生しました。	外部の用紙ハンドリング出力装置からのケーブルがプリンタにしっかりと差込まれていることを確認します。プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。
68 NURAM エラー セツテイヲチェックシテクダサイ または ケイゾク スルニハ GO ヲ オシテクダサイ	不揮発性ストレージ デバイスに保存されている 1 つないし複数の設定が無効です。設定のいくつかが出荷時のデフォルトにリセットされている可能性があります。	プリンタの設定をチェックしてどの値が変更されているかを調べます。[Go] キーを押してメッセージをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
68 NURAM イツハ イテ ス セツテイヲチェックシテクダサイ または ケイゾク スルニハ GO ヲ オシテクダサイ	不揮発性ストレージ デバイスがいっぱいになっていることを表わします。設定のいくつかが出荷時のデフォルトにリセットされている可能性があります。	プリンタの設定をチェックしてどの値が変更されているかを調べます。[Go] キーを押してメッセージをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
69.X プリンタ エラー または デングエン ヲ サイトウニウシテカラ ケイゾク	X でエラーが発生しました。X は以下を示します。 X 説明 0 両面印刷機能が故障しました。 1 両面印刷ユニットのスライド調整に失敗しました。	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。問題が解決しない場合は、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。

プリンタ コントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
79. XXXX プリンタ エラー	プリンタがエラーを検出しました。数字 (X) はエラーの具体的な種類を示します。	プリンタの電源をオフにしてから再びオンにします。べつのアプリケーション ソフトウェアからジョブの印刷を試みます。ジョブが印刷される場合には、最初のアプリケーションに戻って、異なるファイルを印刷してみます。特定のアプリケーション ソフトウェアまたは印刷ジョブでこのメッセージが表示される場合には、ソフトウェアの販売店にお問い合わせください。他のアプリケーション ソフトウェアまたは印刷ジョブで、このメッセージが表示される場合には、XXXX に表示される番号を書き留めて、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。
8X. YYYV EIO エラー	スロット X の EIO アクセサリカードで、YYYV が指定する重大なエラーが発生しました。	YYYV に表示される番号を書き留めて、HP カスタマ サポートにお問い合わせください。

外部装置に関するコントロールパネルのメッセージ

一部のコントロールパネルのメッセージは、プリンタに接続されている外部装置がエラーを起こした場合のみ、表示されます。以下の表に、これらのコントロールパネルのメッセージを記載します。外部装置のエラーに関する詳しい情報については、装置に付属する説明書を参照してください。

外部装置に関するコントロールパネルのメッセージ

メッセージ	説明	お勧めする対処法
トマガネ デバ イス ヲカニン シテクダサイ または ショウガ イブツ ヲトリゾ イテクダサイ	ホッチキス、バインダー、3穴のパンチなどの仕上げ用のデバイスがつまっています。	指定された障害物を除去します。
トマガネ デバ イス ヲカニン シテクダサイ または トマガネ ノセイルツ エラー	このメッセージは外部の用紙ハンドリング仕上げ装置で調整エラーが発生したことを意味します。	指定された障害物を仕上げ装置の給紙経路から除去します。
ニュウリヨク デバ イス ヲカニン シテクダサイ または ヨウシケイロ ガ アイテムシメテクダサイ	ドアまたは用紙ガイドが開いているため、オプションの給紙トレイがプリンタに給紙できません。	ドアと一用紙ガイドを点検します。
ハイシ デバ イス ヲカニン シテクダサイ または ハイシケイロ ヲシメテクダサイ	オプションの出力装置がプリンタに正しく接続されていません。	印刷を続けるには、正しく接続する必要があります。
ガ イブ デバ イスヨキカチユウ	外部の用紙ハンドリング装置がプリンタに接続されているときには、プリンタが起動した後、またはパワーセーブモードから戻った後、装置を初期化しなければなりません。	何もする必要はありません。
ガ イブ ニウリヨク ソウジ ヲウタイ ×× ヲウ	入力用紙ハンドリング装置は、印刷を再開できるようになる前に、対処を要する状態になっています。	用紙ハンドリング装置に付属する説明書を参照してください。
ガ イブ シュツリヨク ソウジ ヲウタイ ×× ヲウ	外部の出力装置は、印刷を再開する前に対処を要する状態になっています。	用紙ハンドリング装置に付属する説明書を参照してください。
ページスワカ オオスキテ シアゲ ショリガ デキマセン	仕上げ装置が、処理できるよりも多くのページを持つジョブの処理を試みました。	余分なページを取り除いて、印刷ジョブの仕上げを再試行します。

外部装置に関するコントロールパネルのメッセージ (続き)

メッセージ	説明	お勧めする対処法
66.XX.YY トカネバ イス エラー または ケーブルツヅク カニンシテンゲン イレナオシマス	外部の用紙ハンドリング出力装置で障害が発生しました。	外部の用紙ハンドリング出力装置からのケーブルがプリンタにしっかりと差込まれていることを確認します。プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。
66.00.XX ニュウヨクソウチ エラー または ケーブルツヅク カニンシテンゲン イレナオシマス	外部の用紙ハンドリング出力装置で障害が発生しました。	外部の用紙ハンドリング入力装置からのケーブルがプリンタにしっかりと差込まれていることを確認します。プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。
66.00.XX シュツヨクソウチ エラー または ケーブルツヅク カニンシテンゲン イレナオシマス	外部の用紙ハンドリング出力装置で障害が発生しました。	外部の用紙ハンドリング出力装置からのケーブルがプリンタにしっかりと差込まれていることを確認します。プリンタの電源をオフにしてから再びオンにして、エラーをクリアします。
ホッチキスノハリ カ ノリ カ スクナクナツタイマス	仕上げ装置の仕上げ用素材が切れそうです。	仕上げ装置の素材を補充します。

9 プリンタの問題解決

概要

この章では、紙づまりやイメージの欠陥などのプリンタ関連の問題を解決し、防止する方法について説明します。この章は、以下の項に分かれています。

- [基本的なトラブルシューティングのチェックリスト](#)
- [紙づまりの位置](#)
- [紙づまりからの回復機能](#)
- [一般的な紙づまりの原因](#)
- [紙づまりの除去方法](#)
- [メディア取り扱い上の問題](#)
- [プリンタの応答の問題](#)
- [プリンタ コントロールパネルの問題](#)
- [印刷品質のトラブルシューティング](#)
- [OHP フィルムの欠陥](#)
- [カラー印刷上の問題](#)
- [誤っているプリンタ出力](#)
- [アプリケーション ソフトウェアの問題](#)

基本的なトラブルシューティングのチェックリスト

プリンタに問題が生じた場合は、以下のチェックリストを使用すると、問題の原因を解明しやすくなります。

- プリンタは電源に接続されていますか？
- プリンタは、<インジカウ>状態になっていますか？
- 必要なケーブルは、すべて接続されていますか？
- コントロールパネルに何かメッセージは表示されていますか？
- 最近交換したトナーカートリッジは正しく取付けられていますか？カートリッジのプルつまみは取り除かれていますか？
- 最近交換した消耗品 (FUSER キット、TRANSFER キット、イメージングドラム キット) は正しく取付けられていますか？
- 電源スイッチ (スタンバイ ボタン) は押された状態になっていますか？

このガイドの中にプリンタの問題解決方法が見当たらない場合は、HP サービスおよびサポートセンターにお問合わせください。[「サポート情報」 \(256 ページ \)](#) を参照してください。

プリンタの設置および設定方法の詳細については、このプリンタの基本操作ガイドを参照してください。

紙づまりの位置

以下の図を参照に、プリンタの紙づまりを検出してください。紙づまりの取り除き方については、「[紙づまりの除去方法](#)」(183 ページ)を参照してください。

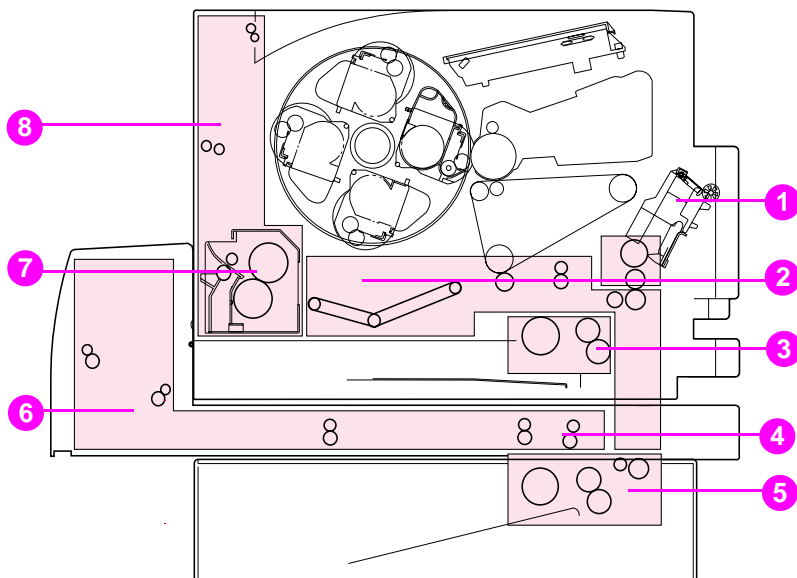


図 9-1

紙づまりの位置 (オプションの 500 枚用紙フィーダーおよび両面印刷アクセサリを搭載した形態を示しています)

- 1 給紙トレイ 1 部分
- 2 TRANSFER ベルト部分
- 3 給紙トレイ 2 部分
- 4 前面の両面印刷ユニット引出し部分
- 5 トレイ 3 (500 枚用紙フィーダー) 部分
- 6 背面の両面印刷ユニット カバー部分
- 7 FUSER 部分
- 8 後部給紙経路部分

紙づまりからの回復機能

このプリンタには、紙づまり回復機能が備わっており、紙づまりから自動的に復旧試行するかどうかを設定できるようになっています。紙づまり回復機能が使用可能になっていると、紙づまりが発生したときにその影響を受けたページがすべて印刷し直されます。オプションは以下のとおりです。

- ㉞) 紙づまりが発生したページの再印刷を試行します。
- ㉟) 紙づまりが発生したページの再印刷は試行しません。

注記

回復プロセス中には、紙づまりが発生する前に印刷された問題のないページも何ページか印刷されることがあります。重複したページは必ず取り除いてください。

紙づまり回復機能を使用可能にするには

- 1 <セッテイ メニュー>が表示されるまで、[メニュー] キーを押します。
- 2 <カミヅマリ カイフク>が表示されるまで、[項目] キーを押します。
- 3 <㉞>と表示されるまで、[値] キーを押します。
- 4 [選択] キーを押して、設定を保存します。
- 5 [Go] キーを押して、プリンタを<インジカウ>状態に戻します。

印刷速度を向上し、メモリ資源を増やすために、紙づまり回復機能を使用不可にしてもかまいません。紙づまり回復機能を使用不可にするには、上記のステップ3で<㉟>を選択してください。紙づまり回復機能が使用不可になっていると、紙づまりになったページは、再度印刷されなくなります。

一般的な紙づまりの原因

以下の表は、紙づまりの一般的な原因およびそれらに対する対処法を示しています。

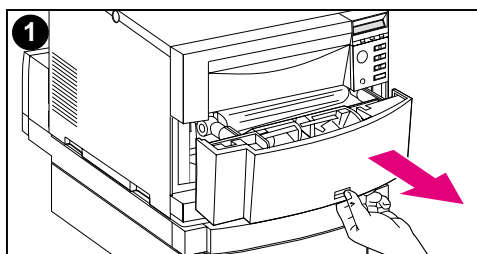
原因	解決法
印刷メディアが HP の推奨する仕様に適合していません。	「印刷メディアの選択」(66 ページ) を参照してください。
消耗品の取付け方が誤っており、繰り返し紙づまりが起きる原因となっています。	消耗品が正しく取付けられているかどうかを調べてください。
すでにプリンタまたはコピー機で使用した用紙を再利用しています。	印刷またはコピー済みの用紙は、使用しないでください。
給紙トレイが正しくセットされていません。	給紙トレイから詰めすぎのメディアを取り除きます。給紙トレイの中のメディアを上から押して、メディアがつまみの下に、そして用紙幅ガイドの内部に収まるようにします。メディアの給紙の方法については、 3章 を参照してください。
印刷メディアが斜めになって詰まっています。	給紙トレイガイドが正しく調節されていません。給紙トレイガイドを調節して、メディアが折れ曲がらずにしっかりと収納されるようにしてください。
印刷メディア同士がくっついています。	メディアを取り出し、曲げてから 180 度回転させるか裏表を逆にします。給紙トレイに入れ直します。用紙束の片方を持ちパラパラとめくらないでください。
ソフトウェアで指定されているメディア サイズが給紙トレイのメディア サイズ構成と合っていません。	アプリケーションソフトウェアまたはプリンタドライバで選択されているメディア サイズが、プリンタコントロールパネルで印刷用として指定した給紙トレイのメディア サイズと合っているかどうかを確認してください。
印刷メディアが低質です。	印刷メディアを取り替えます。
プリンタ消耗品の使用期限が来ています。	消耗品を交換するように指示するプリンタコントロールパネルのメッセージを調べるか、構成ページを印刷して消耗品の残りの使用期間を再確認します。消耗品の詳細については、 3章 を参照してください。
メディアが正しく保管されていません。	印刷メディアを取り替えます。メディアは、入ってきたパッケージに入れたまま、管理されている場所に保管してください。

注記

紙づまりが繰り返し起こる場合は、HP カスタマ サポートまたは正規 HP サービス提供者にご連絡ください。[「世界各地のカスタマケア」\(258 ページ\)](#)を参照してください。

紙づまりの除去方法

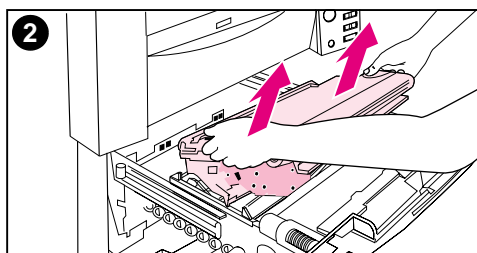
中央前面引出し部分での紙づまりの除去



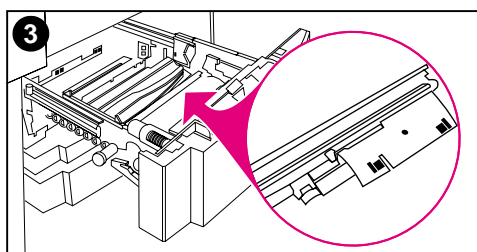
- 1 中央前面引出しを引いて開け、メディアにアクセスします。

注記

TRANSFER ベルト部分を取り外す場合は、TRANSFER ベルト自体に触らないようご注意ください。

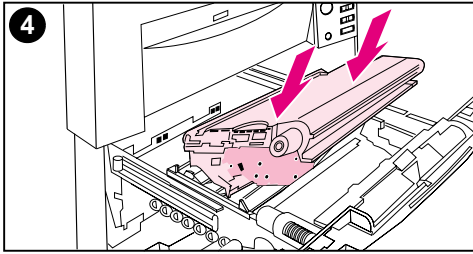


- 2 TRANSFER ベルト部分は、青いハンドルを持ち上げるようにして取り外します。
- 3 プリンタの内部の背面部分を調べて、つまったメディアまたは破れたメディアを取り除きます。緑のハンドルを使って、金属プレートを持ち上げ、メディアを取り除きます。



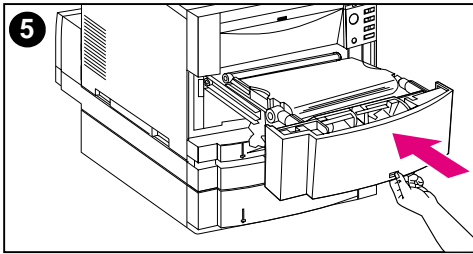
注記

プリンタの内部の背面部分を調べて、つまったメディアまたは破れたメディアを取り除きます。



4 TRANSFER ベルトを戻します。

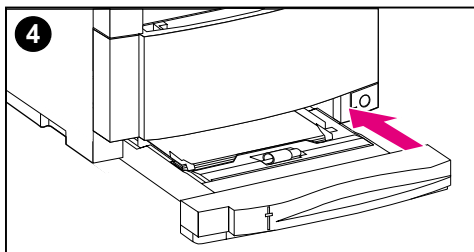
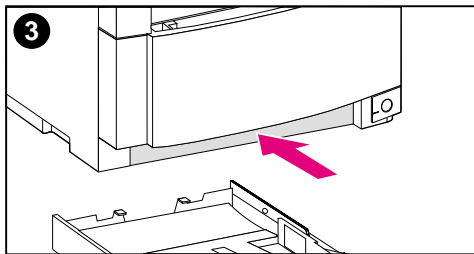
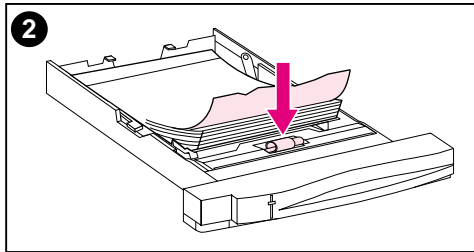
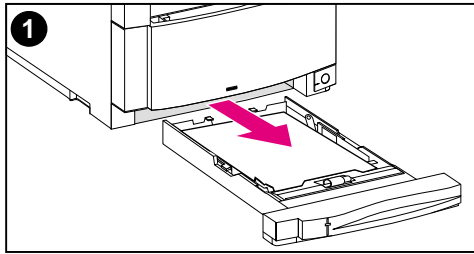
5 引出しを閉じます。プリンタはウォームアップしてから、< イジカウ > 状態に戻ります。



注記

この方法で問題が解決しない場合は、プリンタに別のメッセージが表示されます。

トレイ 2 部分での紙づまりの除去

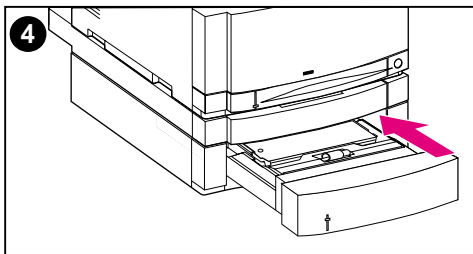
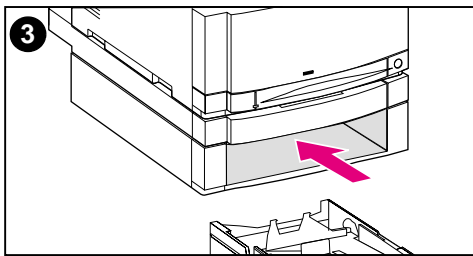
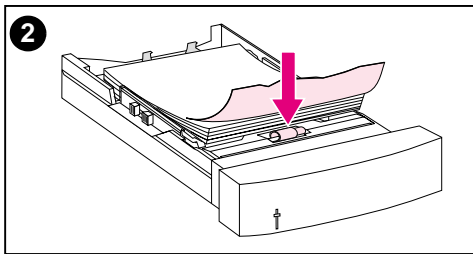
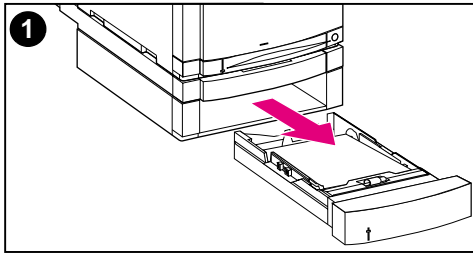


注記

紙づまりを除去するときには、合わせて給紙トレイも調べてください。ただし、給紙トレイの開け閉めだけでは、紙づまりメッセージをクリアすることはできません。

- 1 トレイ 2 を引き出して、平らな面に置きます。
- 2 ローラーを調べ、一部がプリンタに給紙されているメディアがあれば取り除きます。破れたメディアも必ずすべて取り除いてください。
- 3 プリンタの内部を調べ、メディアをすべて取り除きます。
- 4 トレイ 2 を閉じます。

オプションのトレイ 3 部分での紙づまりの除去

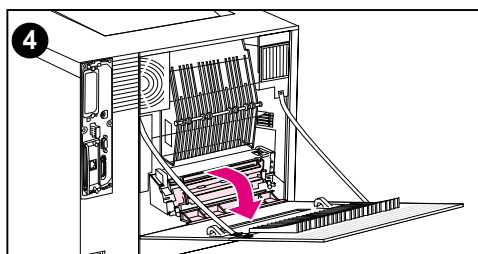
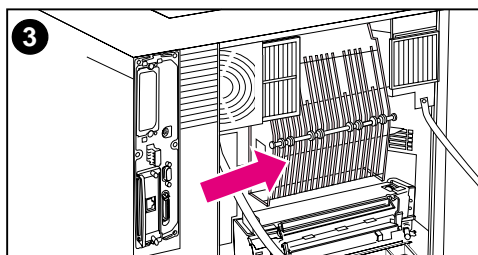
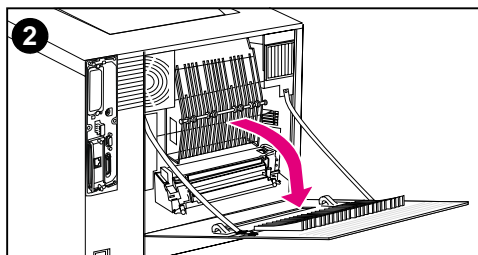
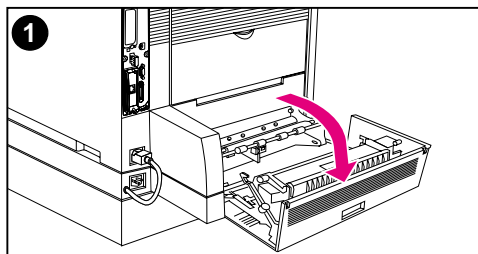


注記

紙づまりを除去するときには、合わせて給紙トレイも調べてください。ただし、給紙トレイの開け閉めだけでは、紙づまりメッセージをクリアすることはできません。

- 1 トレイ 3 を引き出して、平らな面に置きます。
- 2 ローラーを調べ、一部がプリンタに給紙されているメディアがあれば取り除きます。破れたメディアも必ずすべて取り除いてください。
- 3 プリンタの内部を調べ、つまったメディアや破れたメディアをすべて取り除きます。
- 4 トレイ 3 を閉じます。

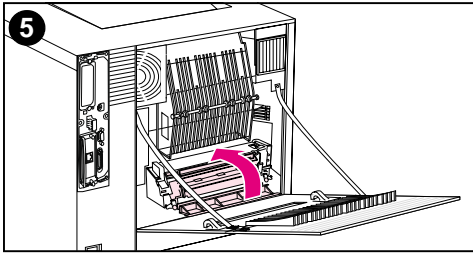
背面ドア部分での紙づまりの除去



警告！

FUSER には触らないでください。高温のため、火傷の原因になります。FUSER の操作温度は、190°C (374°F) です。FUSER が冷えるまで 30 分間待ち、その間は FUSER には触れないでください。

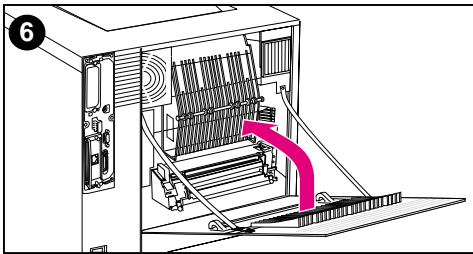
- 1 両面印刷ユニットがインストールされている場合は、背面の両面印刷ユニットカバーを開きます。
- 2 上部背面ドアを開きます。
- 3 背面ドアの内側にある上部給紙経路を調べて、つまったメディアや破れたメディアを取り除きます。
- 4 FUSER ドアを開き、メディアを取り除きます。



5 FUSER ドアを閉じます。

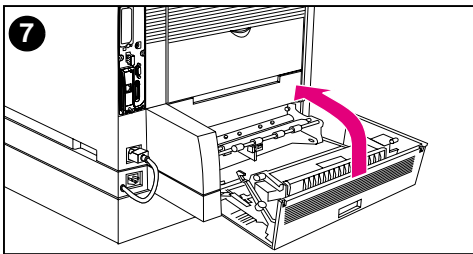
6 上部背面ドアを閉じます。

7 背面の両面印刷ユニットカバーを閉じます (開いていた場合)。プリンタはウォームアップしてから、< イジカウ > 状態に戻ります。

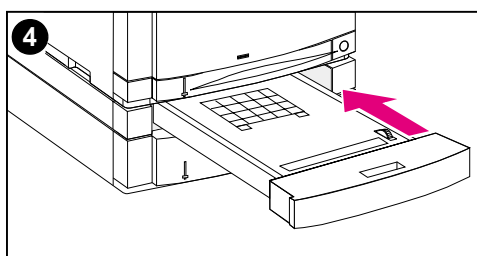
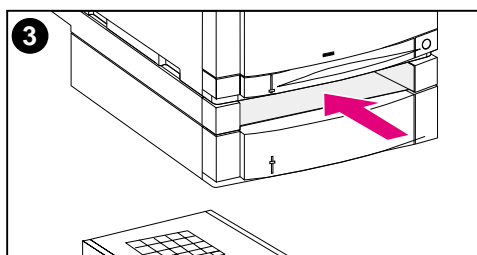
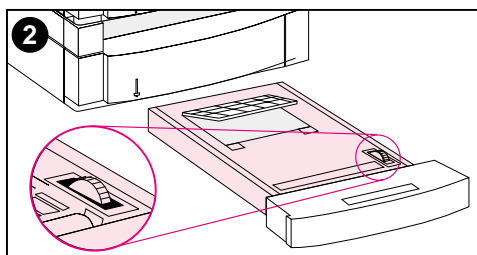
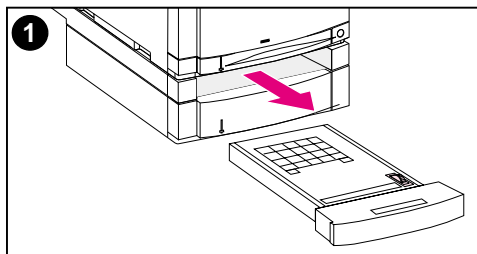


注記

この方法で問題が解決しない場合は、プリンタに別のメッセージが表示されます。



前面両面印刷ユニットの引出し部分での紙づまりの除去



- 1 両面印刷ユニットの引出しを引き出して、平らな面に置きます。
- 2 両面印刷ユニットの引出しからメディアを取り除きます。サムホイールを回して、メディアを出します。破れたメディアも必ずすべて取り除いてください。
- 3 プリンタの内部を調べ、メディアを取り除きます。破れたメディアは必ずすべて取り除いてください。
- 4 両面印刷ユニットの引出しを閉じます。プリンタは、数分で<イジカウ>状態に戻ります。

注記

この方法で問題が解決しない場合は、プリンタに別のメッセージが表示されます。

メディア取り扱い上の問題

『HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide』に記載されている仕様に適合するメディアだけをご使用ください。

このプリンタのメディア仕様については、[「対応しているメディアの重量およびサイズ」\(67ページ\)](#)を参照してください。

プリンタが一度に数枚の用紙を排紙する

原因	解決法
給紙トレイにメディアを入れすぎています。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。
メディアが給紙トレイのつまみの下に来ません(トレイ2および3)。	給紙トレイを開き、メディアが金属製のつまみの下にセットされているかを確認します。
印刷メディア同士がくっつきます。	メディアを取り除き、曲げてから180度回転させるか裏表を逆にして、再度トレイに収めます。 注記: メディアを用紙束の片方を持ちパラパラとめくらないでください。こうするとメディアに静電気が発生し、くっつく原因になることがあります。
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタのメディア仕様に適合したメディアだけを使用してください(「対応しているメディアの重量およびサイズ」(67ページ) を参照してください)。

プリンタが誤ったページサイズを給紙する

原因	解決法
正しいサイズのメディアが給紙トレイに入っていません。	給紙トレイには、正しいサイズのメディアを入れてください。
アプリケーションソフトウェアまたはプリンタドライバで、正しいメディアサイズが選択されていません。	アプリケーションソフトウェアまたはプリンタドライバで、正しいメディアサイズを選択します。
トレイ1用の正しいメディアサイズが、プリンタコントロールパネルから選択されていません。	コントロールパネルで、トレイ1にふさわしいメディアサイズを選択します <トレイ=カセット>でのみ使用可能)。
用紙サイズノブが誤った設定になっています(トレイ3)。	トレイ3の横についている用紙サイズノブを正しく設定します。

メディアが自動的に給紙されない

原因	解決法
アプリケーション ソフトウェアで手差し給紙が選択されています。	このプリンタは、手差し給紙に対応していません。アプリケーション ソフトウェアの [手差し給紙] を選択しないでください。
正しいサイズのメディアが入っていません。	正しいサイズのメディアを入れてください。
給紙トレイが空です。	給紙トレイにメディアを入れます。
以前の紙づまりのときのメディアが完全に取除かれていません。	プリンタを開けて、給紙経路にメディアがあればそれを取り除きます。FUSER 部分も紙づまりがないかどうか注意深く調べてください。 「紙づまりの除去方法」(183 ページ) を参照してください。

メディアが給紙トレイ 2 または 3 から給紙されない

原因	解決法
アプリケーション ソフトウェアで手差し給紙が選択されています。	このプリンタは、手差し給紙に対応していません。アプリケーション ソフトウェアの [手差し給紙] を選択しないでください。
正しいサイズのメディアが入っていません。	正しいサイズのメディアを入れてください。
給紙トレイが空です。	給紙トレイにメディアを入れます。
給紙トレイの正しいメディア タイプが、プリンタ コントロールパネルで選択されていません。	プリンタ コントロールパネルで、給紙トレイ用に正しいメディア タイプを選択します。
以前の紙づまりのときのメディアが完全に取除かれていません。	プリンタを開けて、給紙経路にメディアがあればそれを取り除きます。FUSER 部分も紙づまりがないかどうか注意深く調べてください。 「紙づまりの除去方法」(183 ページ) を参照してください。
トレイ 3 (500 枚用紙フィーダー) が給紙トレイのオプションとして表示されません。	トレイ 3 は、インストールされている場合にのみオプションとして表示されます。トレイ 3 が正しくインストールされているかどうかを確認してください。プリンタドライバがトレイ 3 を認識するように構成設定されているかどうかを確認してください。
トレイが正しくインストールされていません。	トレイ 3 を元に戻します。 構成ページを印刷して、トレイ 3 が正しく構成設定されていることを再確認します。

OHP フィルムまたは光沢紙が給紙されない

原因	解決法
ソフトウェアまたはプリンタドライバで正しいメディア タイプが指定されていません。	正しいメディア タイプがソフトウェアまたはプリンタドライバで選択されているかどうかを確認します。
給紙トレイにメディアを入れすぎています。	余分なメディアを給紙トレイから取り除きます。トレイには、OHP フィルムを 50 枚以上入れないでください。
別の給紙トレイのメディアが OHP フィルムと同じサイズになっており、プリンタがデフォルトで別のトレイの方から給紙しています。	OHP フィルムまたは光沢紙を入れた給紙トレイがアプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバで選択されていることを確認します。プリンタ コントロールパネルを使用して、収納したメディアのタイプを構成設定します。

封筒がつまる、またはプリンタに給紙されない

原因	解決法
封筒用に対応していないトレイに封筒がセットされています。封筒を印刷できるのは、トレイ 1 からのみです。	トレイ 1 に封筒を入れます。
封筒が反っているか破損しています。	別の封筒を試してください。
湿気が多すぎて、封筒の封がくっついていきます。	別の封筒を試してください。
封筒の方向が誤っています。	封筒が正しく給紙されているかどうかを確認します。 「トレイ 1 への封筒の給紙」(80 ページ) を参照してください。
利用している封筒は、このプリンタでは使用できません。	「対応しているメディアの重量およびサイズ」(67 ページ) または『 <i>HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide</i> 』を参照してください。

印刷されたものが反りがあっているか、しわが寄っている

原因	解決法
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	このプリンタのメディア仕様に適合したメディアだけを使用してください（ 「対応しているメディアの重量およびサイズ」 （67ページ）を参照してください）。
メディアが破損しているか不良品です。	給紙トレイからメディアを取り除き、品質の良いものと取り替えます。
プリンタが、たいへん湿度の高い環境で動作しています。	印刷環境が湿度仕様範囲内であることを確認します。
大きく塗りつぶした部分のあるものを印刷しています。	大きく塗りつぶした部分は、用紙が反る原因になります。別のパターンを試してください。
使用したメディアが正しく保管されていなかったため、水分を吸収した可能性があります。	そのメディアは取り除き、未開封のパッケージから新しいメディアを入れます。
メディアの縁がきちんと切れていません。	メディアを取り出し、曲げてから 180 度回転させるか裏表を逆にして給紙トレイに入れてみます。問題が繰り返り起こる場合は、メディアを取り替えます。
上部排紙トレイに印刷しています。	他の排紙トレイを使います。

プリンタで両面印刷ができない

原因	解決法
プリンタが両面印刷ユニットを認識していません。	構成ページを印刷して、構成設定を確認します。両面印刷ユニットを認識するようにプリンタドライバを設定します。両面印刷ユニットの電源コードがコンセントに差し込まれているかどうかを確認します。
対応していないメディアに両面印刷しようとしています。	利用しているメディアが両面印刷に対応しているかどうかを確認します。
背面排紙トレイのドアが開いています。	背面排紙トレイのドアを閉じます。

プリンタの応答の問題

ディスプレイ メッセージが現れない

原因	解決法
プリンタの電源スイッチ (スタンバイ ボタン) がスタンバイの位置になっています。	プリンタがオンになっていることを確認します。ファンは、プリンタがスタンバイ モード (オフ) でも作動していることがあります。
プリンタのメモリ DIMM が不良品か正しくインストールされていません。	プリンタのメモリ DIMM が正しくインストールされており、不具合のないものであることを確認します。 「DIMMのインストール」 (223 ページ) を参照してください。
電源コードがプリンタおよびコンセントにしっかりと接続されていません。	プリンタをオフにしてから、電源コードを抜き、もう一度差し込みます。プリンタをオンに戻します。
線間電圧がプリンタの電源構成に合わない電圧です。	プリンタの背面についている電源定格ラベルに記載されているとおりの正しい電圧電源に接続します。
電源コードが破損しているか、極度に傷んでいます。	電源コードを取り替えてください。
電源コンセントが正しく動作しません。	プリンタの電源を別のコンセントに差し込んでください。

プリンタはオンになっているが、何も印刷されない

原因	解決法
プリンタの [印字可] ランプが点灯していません。	[Go] キーを押して、プリンタを <インジ カウ> 状態に戻します。
上面カバーがきちんと閉じていません。	上面カバーをしっかりと閉じ、正しくラッチがかかっていることを確認します。
[データ] ランプが点滅しています。	プリンタがまだデータを受信中の可能性がありま す。 [データ] ランプが点滅を停止する まで待ってください。
プリンタのディスプレイに <[カー] トナー > と表示されます。	プリンタのディスプレイに表示されているト ナー カートリッジを交換します。
<インジ カウ> 以外のプリンタ メッセージが プリンタ コントロールパネルに表示されてい ます。	プリンタ コントロールパネルのメッセージに ついては、 8章 を参照してください。
パラレル ポートで DOS タイムアウト エラー が発生している可能性があります。	AUTOEXEC.BAT ファイルに、MODE コマ ンドを追加します。詳細については、DOS の 取扱説明書を参照してください。
PS (PostScript エミュレーション) パーソナ リティが選択されていません。	PS または <ジドウ> でプリンタ言語を選びま す (2章 を参照してください)。
アプリケーション ソフトウェアまたはプリン タドライバで、正しいドライバが選択されて いません。	アプリケーション ソフトウェアまたはプリン タドライバで、このプリンタの PostScript エ ミュレーション用ドライバを選択します。
プリンタが正しく構成設定されていません。	構成の詳細については、 6章 を参照してくだ さい。
コンピュータ ポートが構成設定されていない か、正しく動作していません。	このポートに別の周辺機器を接続して動作さ せ、ポートの状態を確認します。
プリンタにネットワーク用または Macintosh コンピュータ用の正しい名前がついていま せん。	適切なユーティリティを使って、ネットワー ク上のプリンタに名前をつけます。 Macintosh の場合は、セレクト メニューか らプリンタに名前をつけます。

プリンタはオンになっているが、データを受信しない

原因	解決法
プリンタの〔印字可〕ランプが点灯していません。	[Go] キーを押して、プリンタを<インジ カウ>状態に戻します。
上面カバーがきちんと閉じていません。	上面カバーをしっかりと閉じます。
<インジ カウ>以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロールパネルに表示されています。	トラブルシューティングの説明については、 8章 を参照してください。
インタフェース ケーブルがこの構成に合っていない。	構成に合った正しいインタフェース ケーブルを選択します。プリンタのインタフェースの詳細については、 6章 を参照してください。
インタフェース ケーブルがプリンタとコンピュータの両方にしっかりと接続されていません。	インタフェース ケーブルを一度抜いてから、接続し直します。
プリンタが正しく構成設定されていません。	構成の詳細については、 6章 を参照してください。
プリンタの構成ページに表示されるインタフェース構成が、コンピュータの構成設定と合いません。	プリンタをコンピュータの構成に合うように構成設定します。
コンピュータが正しく動作していません。	正しく動作することがわかっているアプリケーションを使用してコンピュータの作動を確認するか、DOS を使用して DOS プロンプトで Dir > Prn と入力します。
プリンタが接続されているコンピュータ ポートが構成設定されていないか、正しく動作していません。	このポートに別の周辺機器を接続して動作させ、ポートの状態を確認します。
プリンタにネットワーク用または Macintosh コンピュータ用の正しい名前がついていません。	適切なユーティリティを使って、ネットワーク上のプリンタに名前をつけます。 Macintosh の場合は、セレクタ メニューからプリンタに名前をつけます。

コンピュータからプリンタを選べない

原因	解決法
切替器を使用している場合は、コンピュータに対してこのプリンタが選択されていない場合があります。	切替器で正しいプリンタを選択します。
プリンタの [印字可] ランプが点灯していません。	[Go] キーを押して、プリンタを<インジ カウ>状態に戻します。
指定した給紙トレイが空です。	給紙トレイに正しいサイズのメディアを入れます。
<インジ カウ>以外のプリンタ メッセージがプリンタ コントロールパネルに表示されています。	8章を参照してください。
コンピュータに正しいプリンタドライバがインストールされていません。	正しいプリンタドライバをインストールします。
コンピュータで正しいプリンタおよびポートが選択されていません。	正しいプリンタおよびポートを選択します。
ネットワークがこのプリンタ用に正しく設定されていません。	ネットワーク ソフトウェアを使ってプリンタのネットワーク構成を再確認するか、ネットワーク管理者にご相談ください。
電源コンセントが正しく動作しません。	プリンタの電源を別のコンセントに差し込んでください。

プリンタ コントロールパネルの問題

コントロールパネルの設定が正しく動作しない

問題	解決法
プリンタ コントロールパネルのディスプレイが表示しないか、ファンが回っていても点灯していません。	ファンは、プリンタがスタンバイモード(オフ)でも作動していることがあります。プリンタの電源スイッチを押してプリンタをオンにしてください。
アプリケーションソフトウェアまたはプリンタドライバのプリンタ設定がプリンタコントロールパネルの設定と異なります。	アプリケーションソフトウェアまたはプリンタドライバの設定は、プリンタコントロールパネルの設定をオーバーライドします。アプリケーションソフトウェアまたはプリンタドライバの設定が正しいことを確認してください。
コントロールパネルの設定を変更した後、正しく保存されませんでした。	コントロールパネル設定をもう一度選択し、 [選択] キーを押します。設定の右側にアスタリスク(*)がつくはずです。
[データ]ランプは点灯していますが、何も印刷されません。	プリンタにはバッファに入ったデータが存在します。 [Go] キーを押すと、そのときのコントロールパネルの設定に基づいて印刷が行われ、その後新規のコントロールパネルの設定が有効になります。
ネットワークで使用している場合は、別のユーザーがプリンタコントロールパネルの設定を変更した可能性もあります。	プリンタコントロールパネルの設定変更は、ネットワーク管理者に相談し調整してください。

トレイ 3 (オプションの 500 枚用紙フィーダー) を選択できない

問題	解決法
トレイ 3 (500 枚用紙フィーダー) が給紙トレイのオプションとして表示されません。	トレイ 3 は、インストールされている場合にのみオプションとして表示されます。トレイ 3 が正しくインストールされているかどうかを確認してください。プリンタドライバがトレイ 3 を認識するように構成設定されているかどうかを確認してください。

印刷品質のトラブルシューティング

特記のない限り、この項で横または縦方向の印刷品質問題について述べていることはすべて、レターサイズまたは縦向きの A4 サイズのメディアで見られる問題を指しています。

問題に関する詳細は次の項に記載されています。

- 繰り返し現れる問題のトラブルシューティング ([199 ページを参照](#))
- イメージの欠陥のトラブルシューティング ([201 ページを参照](#))
- OHP フィルムの欠陥 ([212 ページを参照](#))

繰り返し現れるイメージの欠陥

繰り返し現れる欠陥は、ページに現れる欠陥のことです。最も繰り返しの多い欠陥は次の原因のひとつによって生じます。

- デベロッパローラー
- FUSER
- チャージローラー
- イメージングドラム
- クリーニングローラー
- TRANSFER ベルト
- TRANSFER ローラー

注意

イメージングドラムを日光にさらさないでください。また、お手入れ中に引っ掻いたり、ドラムの表面に指紋がつかないように注意してください。イメージングドラムに息を吹き込まないでください。

イメージ欠陥ルーラー

このイメージ欠陥ルーラーは、繰り返して現れる欠陥を生じさせているプリンタの部分を割り出すのに役立つツールです。イメージ欠陥ルーラーを使用するためには、OHP フィルムに印刷してから、イメージ欠陥があるページの上にルーラーを置きます。

イメージ欠陥ルーラー

最初に発生するプリンタの欠陥

カラーのトナーカートリッジ 30 mm

(1.2 インチ)

黒のトナーカートリッジ 37 mm

(1.5 インチ)

TRANSFER ベルト 40 mm

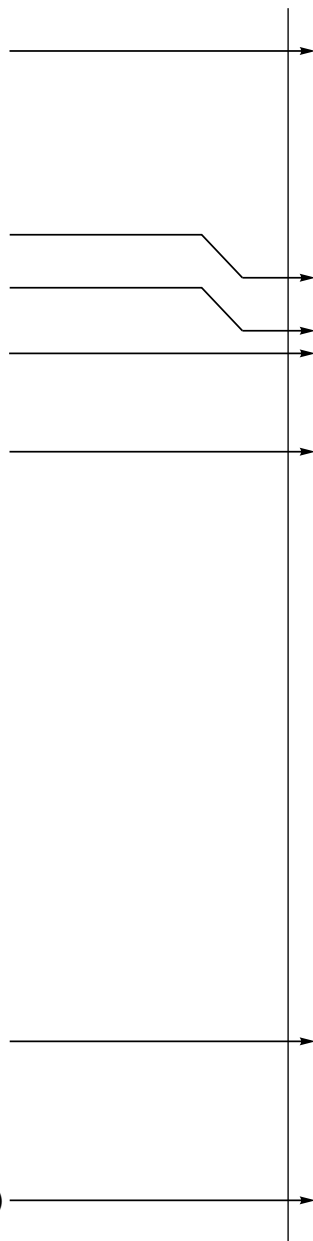
(1.6 インチ)

TRANSFER ローラー 53 mm

(2.1 インチ)

FUSER 131mm (5.2 インチ)

イメージングドラム 152 mm (6 インチ)



イメージの欠陥

具体的なイメージの欠陥の詳細については、以下の表の各イメージの下に記されたページ数を参照してください。

イメージ欠陥表

 <p>背景の汚れ (202 ページを参照)</p>	 <p>帯状の汚れと横縞 (202 ページを参照)</p>	 <p>黒い線 (203 ページを参照)</p>	 <p>ブランクページ (または不足している色がある) (204 ページを参照)</p>
 <p>文字抜け (204 ページを参照)</p>	 <p>歪んだイメージ (205 ページを参照)</p>	 <p>文字などが欠落する (205 ページを参照)</p>	 <p>薄い印刷、所々に薄い印刷 (206 ページを参照)</p>
 <p>トナーのしみ (207 ページを参照)</p>	<p>イメージが使用できない</p> <p>濃淡むら (208 ページを参照)</p>	<p>イメージが使用できない</p> <p>グレーの縞 (208 ページを参照)</p>	 <p>不均等で盛り上がった斑点またはトナーによる汚れ (208 ページを参照)</p>
 <p>薄い、濃い、色あせた印刷 (209 ページを参照)</p>	 <p>付着しないトナー (209 ページを参照)</p>	<p>イメージが使用できない</p> <p>まだらになった印刷 (210 ページを参照)</p>	 <p>所々に黒いしみ (210 ページを参照)</p>
<p>イメージが使用できない</p> <p>シャークスキン (210 ページを参照)</p>	<p>イメージが使用できない</p> <p>サンバーン (210 ページを参照)</p>	 <p>イメージングドラムの欠陥 (211 ページを参照)</p>	



背景の汚れ

- 印刷メディアが HP の仕様に適合していません。HP の使用に適合するメディアを使用してください ([67 ページを参照](#))。
- トナーカートリッジが不良品です。取り替えてください。
- プリンタの内部に余分なトナーがあります。プリンタをきれいにしてください ([150 ページを参照](#))。
- TRANSFER ローラーが汚れているか、傷んでいます。

帯状の汚れと横縞

帯状の汚れは、塗りつぶし部分に現れる様々な明暗の縞または帯状の陰です。これは次の原因によって生じます。



- 使用期限を過ぎた消耗品
- 消耗品の保存が不適切

問題が解決しない場合には

- 構成ページを印刷して、消耗品の使用期限を確認してください。使用期間を過ぎた消耗品は、すべて交換してください。
- 帯状の汚れは、ハーフトーンのパターンで最もよく見られます。レターサイズまたは A4 サイズでのみ問題が起きる場合、リーガルサイズまたは A3 サイズでパターンの印刷を試してください。
- テスト サンプルで次の点に注意します。
 - 問題がすべてのカラープレーンに広がっているかどうかを調べます。
 - すべてのカラープレーンに問題がある場合、すべてのカラープレーン全体にまっすぐな線ができていますか、それとも、ひとつのカラープレーンから別のカラープレーンに線が移動していますか。
 - カラープレーンからカラープレーンに問題が移動する場合には、移動する量を計ります。この移動の量は「行列」と呼ばれます。印刷の順が K-M-C-Y であることを覚えていてください。K から M、M から C、K から C への行列を計ります。

注意

イメージングドラムを 15 秒以上、照明にさらさないでください。ドラムには感光性があるため、照明にさらすと永久的な損傷を与えることがあります。

帯状の汚れ—横

イメージ
が使用で
きない

- イメージングドラムが照明にさらされた可能性があるので、交換しなければなりません。
- TRANSFER ベルトのローラーに余分なトナーがたまって、所々にできる帯状の汚れの原因になっています。ローラーの上にトナーが蓄積している場合、TRANSFER KIT を交換します。

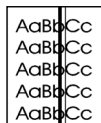
帯状の汚れ—縦

イメージ
が使用で
きない

トナーカートリッジのブレードには、時間が経つと、切り込みができることがあります。大きな切り込みを見つけた場合、トナーカートリッジを交換してください。

イメージングドラムが古くなると、チャージローラーは以前のようにイメージングドラムをチャージしなくなります。チャージローラーの上にトナーの蓄積や汚れがある場合、イメージングドラムを交換してください。

黒い線



- トナーカートリッジが不良品なので、交換してください。
- トナーカートリッジが正しくインストールされていません。トナーカートリッジを入れ直してください。
- FUSER アセンブリが汚れているか、破損しています。FUSER キットを交換します。
- イメージングドラムが破損しているか、ドラムのこぼれトナー容器がいっぱいです。イメージングドラムを交換してください。

ブランクページ または不足している色がある



- 使用しているソフトウェア アプリケーションが排紙コマンドを余分に送信しています。
 - プリンタドライバのプロパティにアクセスして、区切りページがドライバで使用不可になっていることを確認してください。
 - ドキュメントの中に余分なページが挿入されていないことを確認します。
- ネットワーク構成に問題があります。ネットワークの共有デバイスの一部が区切りとしてブランクページを生成している可能性があります。
 - ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 用紙を分離するのが困難なため、プリンタが一度に 2、3 枚のページを給紙している可能性があります。
- 密封テープがトナーカートリッジの中に残っています。印刷したイメージから欠けている色のトナーカートリッジから密封テープを取り除きます。
- トナーカートリッジが空か、不良品です。印刷したイメージから欠けている色のトナーカートリッジを交換します。

文字抜け



- HP の用紙仕様に適合する用紙を使用してください ([67 ページを参照](#))。
 - メディアの表面がざらざらしているか、滑らか過ぎて、トナーが正しく付着しません。
 - 使用しているメディアがプリンタには厚過ぎるか、トナーがメディアに融合していません。
 - 用紙の裏に印刷しています。
 - OHP フィルムは、トナーが適切に融合するようにデザインされていません。HP Color LaserJet プリンタ用にデザインされた OHP フィルムのみを使用してください。
 - メディアの湿度が高すぎる、または低すぎます。封を切ったばかりの用紙、または種類の異なる用紙を試してください。

歪んだイメージ

AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

- 紙が HP の仕様に適合していないか、保存の方法が不適切です ([67 ページを参照](#))。
- プリンタの動作環境が HP の仕様に適合していません ([241 ページを参照](#))。

文字などが欠落する

AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc
AaBbCc

- 紙が HP の用紙の仕様に適合していません ([67 ページを参照](#))。
- プリンタの動作環境が仕様に適合していません ([241 ページを参照](#))。
- 印刷濃度が正しく設定されていません。より濃い設定に変更して、印刷を再試行してください。
- メディアの湿度が高すぎる、または低すぎます。封を切ったばかりの用紙、または種類の異なる用紙を試してください。



印刷が薄い、薄い部分がある、薄い縦の縞

- < TRANSFER キットケイコ キットコウカンツテカダサイ > とプリンタ コントロールパネルにメッセージが表示されます。構成ページを印刷して、TRANSFER ベルトの使用期限を確認します。必要に応じて TRANSFER ベルトを交換します。
- 用紙の水分が不均等または不足しています。別のトレイの用紙を使用するか未開封の用紙を使用してください。
- 用紙が部分的にトナーを受け付けません。別のトレイの用紙を使用するか未開封の用紙を使用してください。
- 表面がとても粗い用紙です。滑らかなレーザプリンタ用の用紙を使ってください。
- 使用中のレターヘッドは、粗い表面の用紙に印刷されています。滑らかなレーザプリンタ用の用紙を使ってください。問題が解決されない場合は、レターヘッドの供給元に問い合わせ、このプリンタの仕様に合う用紙が使用されていることを確認してください ([67 ページを参照](#))。
- メディアがこのプリンタの仕様に合いません ([67 ページを参照](#))。
- 極度に湿度が高いか乾燥した環境でプリンタが動作しています。印刷環境が湿度仕様範囲内であることを確認します ([241 ページを参照](#))。
- プリンタ コントロールパネルに < トナーショウリヨウ > または < トナーレ > のメッセージが表示されている場合は、該当するトナー カートリッジを交換します。問題が解決しない場合は、サービスに連絡します。
- TRANSFER ベルトに余分なトナーが付着している可能性があります。ホコリを出さない布で、TRANSFER ベルト表面の余分なトナーを拭き取ってください。
- ITB リフト メカニズムのキャップがありません。

AaBk
AaBk
AaBk

トナーのしみ

- 用紙の上に余分なトナーがあります。ページをもう一度印刷してください。
- FUSING ローラーの上に余分なトナーがあります。5 から 10 ページ印刷して、ローラーから余分なトナーを取り除いてください。
- 印刷メディアが HP の仕様に適合していません ([67 ページを参照](#))。HP メディアの仕様に適合するメディアを使用してください。
- トナーカートリッジが不良品です。しみができる色のトナーカートリッジを交換してください。
- FUSER アセンブリが不良品です。FUSER キットを交換します。
- プリンタの中に余分なトナーがあります。5 から 10 ページ印刷して、プリンタをきれいにしてください ([150 ページを参照](#))。
- TRANSFER ローラーが正しくセットされていません。TRANSFER ローラーを外して、もう一度セットしてください。
- ラベルか紙が TRANSFER ベルト、またはベルトのローラーに挟まっています。ラベルか紙を取り除きます。

イメージ
が使用で
きない

濃淡むら

ページ全体の濃淡むらは、イメージが自然色で1ページに印刷されるときに起こりますが、色あせたコピーは、その次のページにも見られます。

- TRANSFER キットを交換します。
- イメージングドラムの使用期限がもうすぐ切れる場合には、今、交換してください。
- トナーカートリッジの使用期限がもうすぐ切れる場合には、今、交換してください。
- 使用しているメディアは仕様範囲に入っていません。異なる種類の用紙を試してください。

イメージ
が使用で
きない

グレーの縞

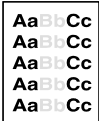
- 紙が HP の仕様に適合していないか、保存の方法が不適切です。
- プリンタの動作環境が仕様に適合しません。
- トナーカートリッジが不良品です。黒のトナーカートリッジを交換してください。
- プリンタの内部に余分なトナーがあります。プリンタをきれいにしてください ([150 ページを参照](#))。
- イメージングドラムが不良品であるか、使用期限が切れようとしています。DRUM キットを交換します。

不均等で盛り上がった縞

このような印刷品質上の問題を診断するためには、印刷したページを硬く滑らかな表面に置いて、トナーの縞に触れます。しみや縞は盛り上がっているようには見えないが、触れると盛り上がっていることがあります。



- 給紙経路からすべてのメディアが排紙されていることを確認します ([180 ページを参照](#))。
- FUSER ローラーが破損しています。FUSER キットを交換します。
- ひとつのカラーで縞ができている場合、そのカラーのトナーカートリッジは破損しています。縞ができていないカラーのトナーカートリッジを交換します。
- 用紙が HP の用紙の仕様に適合していません ([67 ページを参照](#))。HP メディアの仕様に適合するメディアを使用してください。

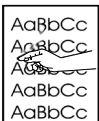


薄い、濃い、色あせた印刷

- < TRANSFER キットケイコ キットコウカンツテカダサイ > とプリンタ コントロールパネルにメッセージが表示されます。構成ページ [\(49 ページを参照\)](#) を印刷して、TRANSFER ベルトの使用期限を確認します。必要に応じて TRANSFER ベルトを交換します。
- 用紙の水分が不均等または不足しています。別のトレイの用紙を使用するか未開封の用紙を使用してください。
- 用紙が部分的にトナーを受け付けません。別のトレイの用紙を使用するか未開封の用紙を使用してください。
- 表面がとても粗い用紙です。滑らかなレーザープリンタ用の用紙を使ってください。
- 使用中のレターヘッドは、粗い表面の用紙に印刷されています。滑らかなレーザープリンタ用紙を試してください。問題が解決されない場合は、レターヘッドの供給元に問い合わせ、このプリンタの仕様に合う用紙が使用されていることを確認してください [\(67 ページを参照\)](#)。
- メディアがこのプリンタの仕様に合いません。このプリンタのメディア仕様に合うメディアだけをご利用ください [\(67 ページを参照\)](#)。
- 極度に湿度が高いか乾燥した環境でプリンタが動作しています。印刷環境が湿度仕様範囲内であることを確認します [\(241 ページを参照\)](#)。
- プリンタ コントロールパネルに < トナーショウリヨウ > または < トナーキレ > のメッセージが表示されている場合は、該当するトナー カートリッジを交換します。問題が解決しない場合は、サービスに連絡します。
- TRANSFER ベルトに余分なトナーが付着している可能性があります。ホコリのつかない布で、TRANSFER ベルト表面の余分なトナーを拭き取ってください。

付着しないトナー

- プリンタの中に余分なトナーがあります。プリンタをきれいにしてください [\(150 ページを参照\)](#)。
- トナーカートリッジが不良品です。メディアに付着していない色のトナーカートリッジを交換してください。
- 用紙が滑らか過ぎます。HP メディアの仕様に適合するメディアを使用してください [\(67 ページを参照\)](#)。
- ドライバが正しく設定されていません。用紙の設定を厚い紙または光沢紙に変更してください。
- FUSER が不良品です。FUSER キットを交換します。



まだらになった印刷

イメージ
が使用で
きない

- 構成ページ ([49 ページを参照](#)) を印刷して、ページ下部のカラーブロックを参照してください。まだらになっている色のトナーカートリッジを交換してください。

所々にしみができる



- 印刷メディアが HP メディアの仕様に適合していません ([67 ページを参照](#))。HP メディアの仕様に適合する用紙を使用してください。
- プリンタにお手入れが必要です ([150 ページを参照](#))。
- 所々にできるしみが一色なら、その色のトナーカートリッジを交換してください。所々にできるしみが複数の色なら、DRUM キットを交換してください。

シャークスキン

シャークスキンのあるイメージは、粗く、斑紋があります。

イメージ
が使用で
きない

- HP メディアの仕様に適合するメディアを使用してください ([67 ページを参照](#))。
- 湿度と温度が仕様範囲であることを確認してください ([241 ページを参照](#))。
- 自動両面印刷モードを使用しないでください。手動で両面印刷を行うか、または両面印刷をしないでください。

サンバーン

イメージングドラムが照明にさらされた可能性があります。サンバーンの特徴は、ページの長さにもわたる（横向きの場合は左から右、縦向きの場合は上から下）縞やぼやけた線です。

イメージ
が使用で
きない

- イメージングドラムの上で 50 から 100 ページを印刷して、サンバーンを取り除きます。
- サンバーンの特徴が依然として現れる場合には、イメージングドラムを 2、3 日、暗い場所に置いてください。
- サンバーンがひどい場合には（特徴が消えない）、イメージングドラムを交換してください。

注意

イメージングドラムを 15 秒以上、照明にさらさないでください。ドラムには感光性があるため、照明にさらすと永久的な損傷を与えることがあります。

イメージングドラムの欠陥

原因



- イメージングドラム上の引っ掻き傷やへこみ。これらは、ページ上で黒または白のしみとなって現れます。
- 用紙からのほこりがイメージングドラムに付着しています。これは通常、ページの黒い印刷部分で白いしみとなって現れます。
- イメージングドラムの一部が照明にさらされました。これによって印刷物に薄い箇所ができます。イメージングドラムが照明にさらされると、仕様期間が短くなります。

対処法

- 構成ページを少なくとも 4 ページ印刷して、問題が同じ横向きの方で起こるかどうかを確認します。
- イメージングドラムに引っ掻き傷、へこみ、その他の損傷がないかどうか検査してください。必要に応じて、交換してください。
- 問題がホコリなら、消毒用アルコールをしみ込ませたホコリのついていない、帯電しない布でホコリを取り除きます。印刷に欠陥があり、これ以外にはイメージングドラムの交換しか手段がない場合にこの方法を試してください。
- 照明に照らされたために生じた問題は、時間が経てば、解消されることがあります。ひどい場合には、イメージングドラムを交換してください。

OHP フィルムの欠陥

OHP フィルムには、前述の例で述べられたイメージの品質上のあらゆる欠陥が生じることがあります。さらに、給紙経路を通る間、OHP フィルムは曲がりやすいため、メディア取り扱い部分によって、汚れが付くことがあります。

注記

OHP フィルムは、取り扱う前に最低 30 秒間、冷えるのを待ってください。

- プリンタドライバの [用紙] タブで、「OHP フィルム」がチェックされていることを確認してください。また、メディア給紙トレイが OHP フィルムのために正しく設定されていることを確認してください。[用紙] タブで OHP フィルムがメディア タイプとして選択され、ColorSmart II が選択されているときには、プリンタは映像のために最適化されたカラー調整を使用します。
- OHP フィルムを使用した際、線としわがメディアや印刷物に現れた場合には、欠陥を繰り返し現れる欠陥ルーラー ([200 ページ](#)) と比較して、原因を特定の部分に限定してください。
- OHP フィルムが『*HP LaserJet Family Paper Specification Guide*』に適合していることを確認してください。

WWW

『*HP LaserJet Family Paper Specification Guide*』の注文方法については、[付録 D](#) または <http://www.hp.com/support/lj4550> をご覧ください。

ダウンロードできるマニュアルについては <http://www.hp.com/support/lj4550> をご覧ください。接続したとき、[Manuals] (マニュアル) を選びます。

- OHP フィルムに斑点やしみがある場合には、メディアの表面に触れないように注意しながら、もう一度印刷してください。皮膚からの油は OHP フィルムを汚し、斑点やしみの原因になります。
- 塗りつぶしページの下部の縁の所々にできる小さな黒い部分は、背面排紙トレイ (フェースアップ) で OHP フィルムがくっつくためにできる可能性があります。一回に印刷するジョブを小さくして、印刷してください。
- OHP フィルムを上部排紙トレイ (フェースダウン) にのみ、送ってください。

プリンタで作成した OHP フィルムは荒削りに見えるかもしれませんが、反射式 (ポータブル) の OHP フィルム プロジェクターではうまく使用できます。

OHP フィルム上の色がぼやけていたり、くすんでいたりする



- OHP フィルム上の色がぼやけていたり、くすんでいる場合には、OHP フィルムがこのプリンタ（レターサイズにはパーツ番号 C2934A、A4 には C2936A）の OHP フィルム仕様に適合していることを確認してください。
- 選択した色が印刷したときに思うようには出ません。アプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバで別の色を選択します。
- OHP フィルムをプロジェクターで映し出したときに、背景に斑点やしみが現れます。手の油が原因で OHP フィルムに斑点やしみが現れることがあります。表面を触らないように注意して、OHP フィルムを印刷し直してください。
- 反射式オーバーヘッド プロジェクターを使用しています。標準オーバーヘッド プロジェクターを使用してください。

波を打った OHP フィルム

イメージ
が使用で
きない

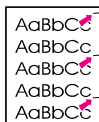
このプリンタのメディア仕様に合わない OHP フィルムを使用しています。このプリンタのメディア仕様に合う OHP フィルムだけをご利用ください ([67 ページを参照](#))。

誤ったイメージが OHP フィルムに印刷される

イメージ
が使用で
きない

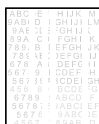
メディアが正しいトレイに入っているにもかかわらず、この問題が発生することがあります。トナーがメディアに付着せず、印刷されるべきではないページにイメージが現れることがあります。詳細については、「[濃淡むら](#)」([208 ページ](#)) を参照してください。

OHP フィルムに繰り返し現れる欠陥



- ほとんどすべてのページ上の同じ縦の部分に、同じ大きさと同形の汚れが現れます。構成ページを印刷して、イメージングドラムの使用期限を確認します。プリンタ コントロールパネルに <DRUM キットケイコ キットヨウカンスコト>と表示された場合は、イメージングドラムを交換します。
- OHP フィルムまたは光沢紙の同じ縦の部分にのみ何度も、同じ大きさと同形の汚れが現れます。FUSER ローラーに損傷があるか、FUSER の使用期限が過ぎています。構成ページを印刷して FUSER の使用期限を確認してください。プリンタ コントロールパネルに、<キットヨウカンスコトダ サイ>と表示された場合は、FUSER を交換します。
- 繰り返し現れる欠陥は、一色だけに現れます。その色のトナーカートリッジを調べてください。

OHP フィルムの斑点やしみ



- プリンタが先ほど紙づまりを起こしました。5～10 ページ印刷してプリンタをきれいにしてください。
- メディア サイズを先ほど変更しました。5～10 ページ印刷してプリンタをきれいにしてください。
- このプリンタのメディア仕様に合わない OHP フィルムを使用しています。このプリンタのメディア仕様に合う OHP フィルムだけをご利用ください ([67 ページを参照](#))。
- イメージングドラムの使用期限が過ぎています。構成ページを印刷して、イメージングドラムの使用期限を確認します。プリンタ コントロールパネルに <DRUM キットケイコ キットヨウカンスコト>と表示された場合は、イメージングドラムを交換します。

カラー印刷上の問題

カラーでなくモノクロが印刷されてしまう

問題	解決法
アプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバでカラー モードが選択されていません。	アプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバで、グレース ケールまたはモノクロ モードではなく、カラー モードを選択します。
アプリケーション ソフトウェアで、正しいプリンタドライバが選択されていません。	正しいプリンタドライバを選択します。
プリンタが正しく構成設定されていません。	構成ページを印刷して、プリンタの構成設定を確認します。
構成ページにカラーが表示されません。	サービス窓口にご相談ください。

不足している色があるか、色調が誤っている

問題	解決法
メディアがこのプリンタの仕様に合いません。	『 <i>HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide</i> 』を参照してください。 『 <i>HP LaserJet Family Paper Specification Guide</i> 』の注文方法については、 付録 D または http://www.hp.com/support/lj4550 をご覧ください。 ダウンロードできるマニュアルについては http://www.hp.com/support/lj4550 をご覧ください。接続したとき、 [Manuals] (マニュアル) を選びます。
プリンタを極度に湿気の高い環境で利用しています。	プリンタの環境が、湿度仕様範囲内にあることを確認します。
トナー濃度センサーをクリーニングする必要があるかもしれません。	トナー濃度センサーをクリーニングしてください。「 トナー濃度センサーのお手入れ方法 」(151 ページ) を参照してください。

トナーを取り付けた後の色が不均等

問題	解決法
別のトナー カラーが少なくなっている可能性があります。	プリンタ コントロールパネルに<トナーの状況>メッセージが出ていないかを調べ、必要に応じてトナー カートリッジを交換します。
トナー カートリッジが正しくインストールされていない可能性があります。	トナー カートリッジがそれぞれ正しくインストールされていることを確認します。

印刷した色と画面の色とが一致しない

問題	解決法
画面上で極端に薄い色は、印刷されません。	アプリケーション ソフトウェアが、極端に薄い色を白と解釈している可能性があります。その場合は、なるべく極端に薄い色を避けるようにしてください。
極端に濃い色は、黒として印刷されます。	アプリケーション ソフトウェアが、極端に濃い色を黒と解釈している可能性があります。その場合は、なるべく極端に濃い色を避けるようにしてください。
コンピュータ モニター上での色が印刷される色と違います。	プリンタドライバの [カラー制御] タブの [スクリーンマッチ] を選択してみてください。
トナー濃度センサーをクリーニングする必要があるかもしれません。	「トナー濃度センサーのお手入れ方法」(151 ページ) を参照してください。

注記

印刷した色とモニターの色を一致させることができるかどうかは、いくつかの要素に依存します。これらの要素には、印刷メディア、照明、アプリケーション ソフトウェア、オペレーティングシステムのパレット、モニター、およびビデオ カードとドライバが含まれます。

誤っているプリンタ出力

誤ったフォントが印刷される

問題	解決法
アプリケーション ソフトウェアで、フォントが正しく選択されていません。	アプリケーション ソフトウェアでフォントを選択し直します。
プリンタにフォントが用意されていません。	プリンタにフォントをダウンロードするか、別のフォントを使用します (Windows では、ドライバは自動的にこれを行います)。
正しいプリンタドライバが選択されていません。	正しいプリンタドライバを選択します。

シンボルセットの文字全部を印刷できない

問題	解決法
正しいフォントが選択されていません。	正しいフォントを選択します。
正しいシンボルセットが選択されていません。	正しいシンボルセットを選択します。
選択した文字がアプリケーション ソフトウェアには対応していません。	アプリケーション ソフトウェアの説明書を参照してください。
選択した記号がフォントに対応していません。	選択した記号に対応したフォントを使用します。

テキストが各ページで一定位置に印刷されない

問題	解決法
プリンタが、アプリケーション ソフトウェアによってページの一番上にリセットされていません。	詳細については、アプリケーション ソフトウェアのユーザーガイドまたは『 <i>PCL/PJL Technical Reference Manual</i> 』を参照してください (注文方法については、 32 ページ を参照してください)。

文字化けや文字消え、または印刷物のとぎれ

問題	解決法
インタフェース ケーブルの質が良くありません。	別の高品質な IEEE 適合ケーブルを試してみます。パラレル ケーブルは、10 メートル (30 フィート) 以上にすることはできません。
インタフェース ケーブルが緩んでいます。	インタフェース ケーブルを一度抜いてから、接続し直します。
インタフェース ケーブルが破損しているか、不良です。	別のインタフェース ケーブルを試してください。
電源ケーブルが緩んでいます。	電源ケーブルを一度抜いてから、接続し直します。
PostScript エミュレーション用に構成設定しているにも関わらず、PCL ジョブを印刷しようとしています。	プリンタ コントロールパネルで正しいプリンタ パーソナリティを選択してから、印刷ジョブを再送します。
プリンタが PCL 用に構成設定されているにも関わらず、PostScript ジョブを印刷しようとしています。	プリンタ コントロールパネルで正しいプリンタ パーソナリティを選択してから、印刷ジョブを再送します。

部分的な印刷

問題	解決法
プリンタ コントロールパネルにメモリ エラーメッセージが表示されます。	1) ダウンロードしたフォント、スタイルシートやマクロで不要なものをプリンタ メモリから削除してメモリ容量を増やすか、 2) プリンタにメモリを追加します。
印刷しているファイルにエラーがあります。	アプリケーション ソフトウェアを調べて、ファイルにエラーがないことを確認します。これは、次のように行います。 1) 同じアプリケーションを使って、エラーのないことが判っている別のファイルを印刷します。あるいは 2) 別のアプリケーションからファイルを印刷します。

アプリケーション ソフトウェアの問題

ソフトウェアからシステムの選択項目を変更できない

原因	解決法
プリンタ コントロールパネルにより、システム ソフトウェアの変更がロックされてアクセスできなくなっています。	6章「 プリンタ インタフェース 」を参照するか、ネットワーク管理者にご相談ください。
アプリケーション ソフトウェアがシステム変更に対応していません。	アプリケーション ソフトウェアの説明書を参照してください。
正しいプリンタドライバがロードされていません。	正しいプリンタドライバをロードします。
正しいアプリケーション ドライバがロードされていません。	正しいアプリケーション ドライバをロードしてください。

ソフトウェアからフォントを選択できない

原因	解決法
アプリケーション ソフトウェアにフォントが含まれていません。	アプリケーション ソフトウェアの説明書を参照してください。

ソフトウェアから色を選択できない

原因	解決法
ご使用のアプリケーション ソフトウェアでは、カラーに対応していません。	アプリケーション ソフトウェアの説明書を参照してください。
アプリケーション ソフトウェアまたはプリンタドライバでカラー モードが選択されていません。	グレースケールまたはモノクロ モードではなく、カラー モードを選択します。
正しいプリンタドライバがロードされていません。	正しいプリンタドライバをロードします。

プリンタドライバがトレイ 3 または両面印刷ユニットを認識しない

原因	解決法
プリンタドライバがトレイ 3 または両面印刷ユニットを認識するように構成設定されていません。	プリンタのアクセサリを認識できるようにドライバを構成設定する方法については、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。
アクセサリがインストールされていない可能性があります。	アクセサリが正しくインストールされていることを確認します。

A

DIMM のインストール

概要

このプリンタは、メモリを簡単に追加できるように設計されています。この章では、メモリのインストール方法について説明します。

DIMM 構成設定

このプリンタは 192 MB のメモリまで対応しています。プリンタに Dual Inline Memory Module (DIMM) をインストールすることによりランダム アクセス メモリ (RAM) が追加できるようになっています。このプリンタは、168 ピン、パリティなし、同期 DRAM メモリ モジュールを使用します。Extended Data Output (EDO) DIMM には対応していません。

プリンタで使用可能な 168 ピンの DIMM スロットのいずれかに、64 または 128 MB DIMM をインストールすることができます。

注意

スロット 1 の DIMM を取りはずさないでください (図 A-1 を参照してください)。スロット 1 の DIMM は、プリンタのファームウェアの一部です。取り除くとプリンタの動作に影響が出ます。

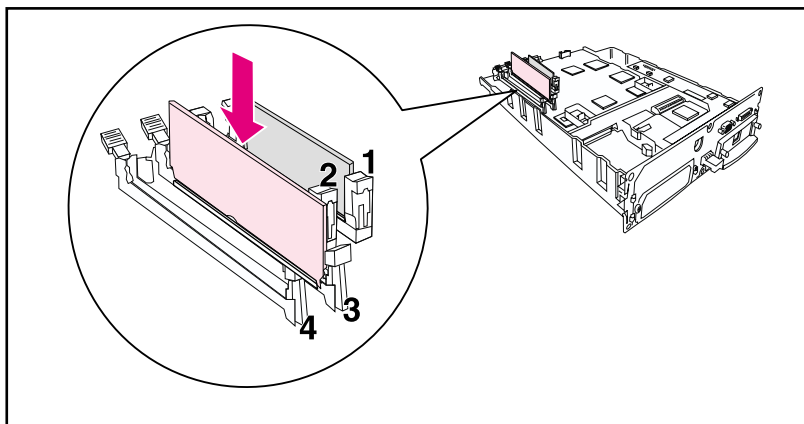
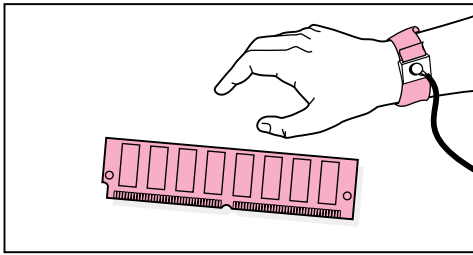


図 A-1

スロット 1 の DIMM を取りはずさないでください。

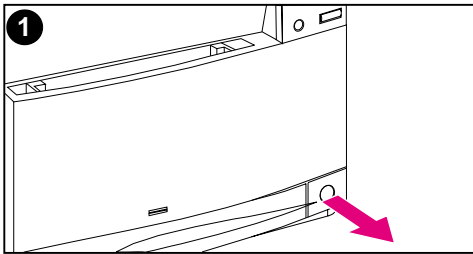
DIMM のインストール



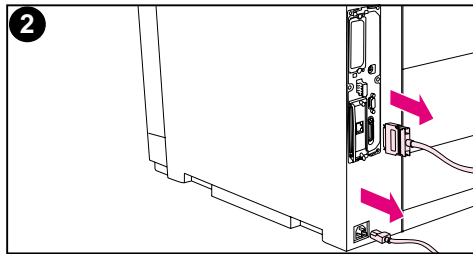
DIMM のインストール方法

注意

静電気による障害を避けるため、DIMM を扱う前に必ず帯電防止用 (ESD) リストバンドを着けるか、帯電防止パッケージの表面に触ってください。フォーマッタボードを扱うときには特に帯電防止用リストバンドを着けるか、プリンタの金属面を頻繁に触るようにしてください。



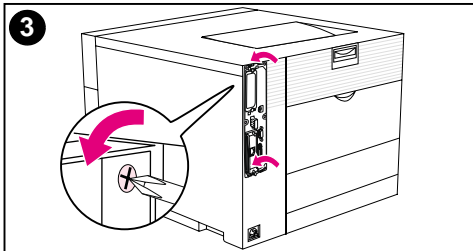
- 1 プリンタのスイッチを切り、ファンが停止するまで待ちます。これには数分かかります。

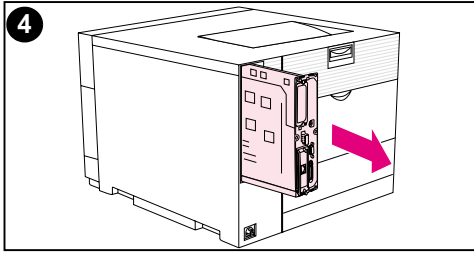


注意

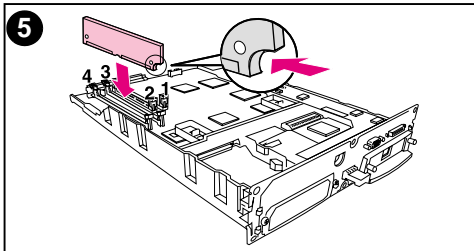
プリンタのファンが停止するまで、プリンタの電源コードを抜かないでください。

- 2 電源コードおよびインタフェースケーブルをすべて抜きます。
- 3 プリンタ背面の上部左端にあるフォーマッタボードを見つけ、手で6個のチョウねじを緩めます。





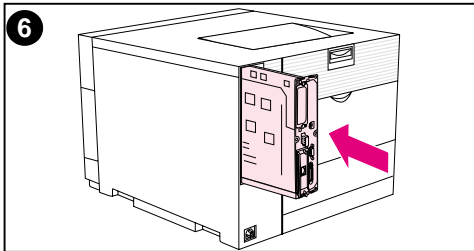
4 フォーマッタ ボードを引き抜いて、平らできれいな接地した面に置きます。



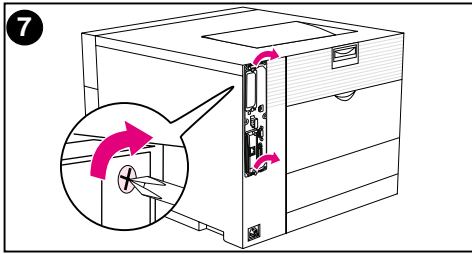
5 DIMM のコネクタを DIMM スロットの切込みに合わせます。DIMM をスロットに挿入し、しっかりとレバーがロックされるまで DIMM 押し込みます。

注記

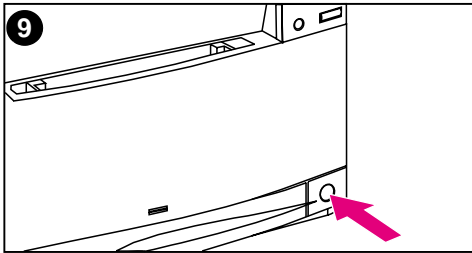
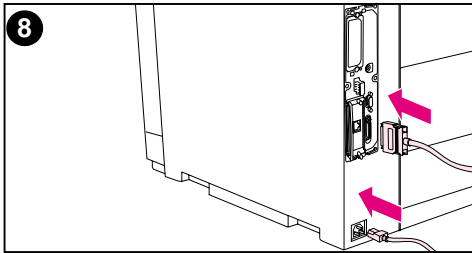
各 DIMM についてステップ 5 を繰り返してインストールしてください。



6 フォーマッタ ボードをプリンタに挿入します。



- 7 チョウねじを締めます。
- 8 電源コードとインターフェースケーブルを接続します。
- 9 電源を入れます。プリンタは新たにインストールされた DIMM も含めたメモリ構成を自動的に更新します。



DIMM インストールの確認

構成ページを印刷して DIMM が正しくインストールされているかどうかを確かめます ([2章](#) を参照してください)。DIMM が正しくインストールされていると、構成ページのメモリ項目に新たなメモリ容量が表示されます。DIMM がフォントやマクロなどのリソースを含む場合、これらはプリンタのテストページに表示されます。

プリンタ コントロールパネルにエラー メッセージが表示された場合は、プリンタ コントロールパネルのメッセージの説明を [8章](#) で参照してください。

リソースの保存 / 永久リソース

プリンタにダウンロードするユーティリティやジョブにはリソース（例えば、フォント、マクロ、またはパターン）が含まれることがあります。内部で永久と印されたリソースは、プリンタの電源を切るまで、プリンタのメモリに残ります。

PDL (page description language) 機能を使ってリソースに永久の印を付ける場合には、以下の注意事項に従ってください。技術的な詳細については、PCL または PS 用の適切な PDL マニュアルを参照してください。

- プリンタの電源がオンになっている間、メモリに残っていることがどうしても必要な場合のみ、リソースに永久の印を付けます。
- 永久リソースをプリンタに送信するのは、ジョブの始めだけにし、印刷中には送信しないでください。

注記

プリンタが印刷中に永久リソースを使いすぎること、またはダウンロードすることは、プリンタのパフォーマンスと複雑なページを印刷する能力を落とす可能性があります。

EIO カード/マス ストレージのインストール

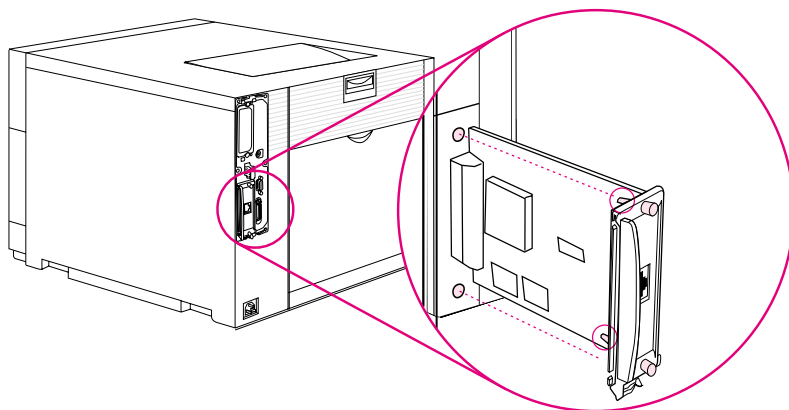
EIP カード、またはマス ストレージをインストールする前にプリンタの電源を切ってください。

EIO カード、またはハードディスクなどのオプションのマス ストレージの方向と位置については、次の図をご覧ください。

HP リソース マネージャを使って、マス ストレージのフォントを管理します ([27 ページ](#) を参照してください)。詳細は、プリンタ ソフトウェアのヘルプで参照してください。

HP では、お買い上げいただいたプリンタで使用するための新しいソフトウェア ツールを常にご紹介いたします。これらのツールはインターネットで無料で入手できます。HP のウェブサイトの詳細を見る方法については、[12 ページ](#) を参照してください。

新しいデバイスをインストールした後、構成ページを印刷します ([49 ページ](#) を参照してください)。



B

PCL コマンド

概要

このプリンタは、Printer Control Language (プリンタ制御言語 -- PCL) に対応しています。ほとんどのアプリケーションソフトウェアには、必要な言語情報が提供されていますが、中にはプリンタに対する言語情報が提供されていないためにユーザーがプリンタ コマンドを入力しなければならないものもあります。プリンタ コマンドの入力方法については、アプリケーションソフトウェアの説明書を参照してください。

この付録には、PCL コマンドについての詳細な情報は記載されていません。既に PCL コマンド構造に詳しいユーザーに対する簡単な参考文献を提供することを目的としています。

WWW

詳細については、『*PCL/PJL Technical Reference Package*』を参照してください。注文方法については、[32 ページ](#) を参照するか、次のウェブサイトをご覧ください。
<http://www.hp.com/support/lj4550>

PCL コマンド

PCL プリンタ コマンドにより、プリンタでどのタスクを行うのか、あるいは特定の印刷ジョブではどのフォントを使用するのかを指示します。

PJL コマンド

HP Printer Job Language (PJL) は、PCL およびその他のプリンタ言語よりも上位の制御を提供します。PJL によって提供されている主な機能には、以下の 4 項目があります。

- プリンタ言語の切り換え
- ジョブの分離
- プリンタ構成設定
- ホストからのステータス フィードバック

PJL コマンドを使用して、プリンタのデフォルト設定を変更できます。

PCL プリンタ コマンド構文の解釈

プリンタ コマンドを使う前に、以下の文字を比較してください。

小文字 L:	ℓ	大文字 O:	O
数字の 1:	1	数字のゼロ:	∅

注記

PCL プリンタ コマンドの中では、大文字と小文字を区別し、指定通りの文字を使う必要があります。

多くのプリンタ コマンドでは、小文字の L (ℓ) および数字の 1 (1)、あるいは大文字の O (O) および数字のゼロ (∅) を使用します。これらの文字は、ここで示すように画面に表示されないことがあります。

図 B-1 に、典型的なプリンタ コマンドの要素を示します (例としてページの方向に使われるコマンドが示されています)。

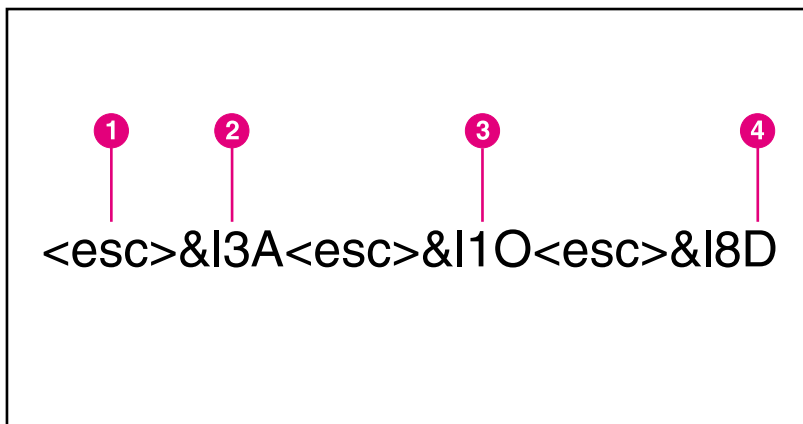


図 B-1

プリンタ コマンドの要素

- 1 ESC 文字 (エスケープ シーケンスを開始)
- 2 値フィールド (英数字を含む)
- 3 コマンドの種類
- 4 大文字 (エスケープ シーケンスを終了)

PCL プリンタ コマンド構文におけるエスケープシーケンスとの組み合わせ

エスケープシーケンスは、1つのエスケープシーケンス列にまとめることができます。コードを組み合わせるときに注意しなければならない点は、3つあります。

- <esc> 文字の後に続く最初の2つの文字は同じものであることが必要です。
- シーケンスをまとめるときには、それぞれ個別のエスケープシーケンスの大文字(終了)を小文字に変えます。
- エスケープシーケンスの最後の文字は、大文字にする必要があります。

次のエスケープシーケンスは、プリンタに、リーガル用紙の選択、横向き、インチ当たり8行であることを伝えます。

```
<esc>&l3A<esc>&l1O<esc>&l8D
```

次のエスケープシーケンスは、それらのコマンドをまとめて短縮したシーケンスで送ります。

```
<esc>&l3a1o8D
```


エスケープ文字の入力

注記

PCL プリンタ コマンドは、常にエスケープ文字 (<esc>) で始まります。

以下の表に、さまざまなアプリケーションで使用するエスケープ文字を示します。

アプリケーション	入力するエスケープ文字	表示される内容
Lotus 1-2-3 および Symphony	Ø27 と入力	027
Microsoft Word for DOS	ALT を押しながら、Ø27 と入力	<—
WordPerfect for DOS	<27> と入力	<27>
MS-DOS Editor	CTRL-P を押しながら ESC	<—
MS-DOS Edlin	CTRL-V を押しながら [^[
dBase	?? CHR(27)+“command”	?? CHR(27)+” ”
UNIX VI Editor	CTRL-V を押しながら ESC	^[

PCL フォントの選択

フォントリストを選択するための PCL プリンタコマンドは、プリンタフォントリストに示されています。[「使用できるプリンタフォントのリストの印刷」](#)（123 ページ）を参照してください。以下にフォントリストの一部を示します。

記号セットを入力するための変数ボックスとポイントサイズを入力するための変数ボックスがあります。これらの変数が入力されない場合は、デフォルト値が使用されます。たとえば、線画文字を含む記号セットを使用する場合には 10U (PC-8) または 12U (PC-850) 記号セットを選択します。その他の一般的な記号セットのコードは、この章の「一般的な PCL プリンタ コマンド」の項に記載されています。

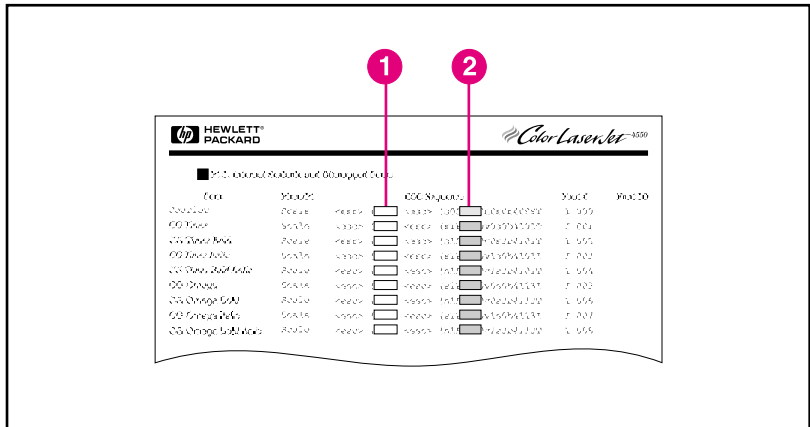


図 B-2

フォント リスト

- 1 記号セット
- 2 ポイントサイズ

注記

フォントは間隔が固定されているか比例になっているかのどちらかです。このプリンタでは、固定フォント (Courier、Letter Gothic、および Lineprinter) および CG Times、Arial®、および Times New Roman を含むプロポーションアルフォントをサポートしています。

固定スペース フォントは、表計算やデータベースなど縦に行を合わせなければならないアプリケーション向きです。比例スペース フォントは、通常ワープロのアプリケーションに使用されます。

一般的な PCL コマンド

以下の表によく使われる PCL コマンドを示します。

PCL コマンド

機能	コマンド	オプション
ジョブ制御コマンド		
リセット	<esc> E	該当なし
コピー部数	<esc> &l#X	1 から 999
両面印刷 / シンプレックス	<esc> &l#S	0 = シンプレックス (片面) 印刷 1 = ロング エッジ綴じの両面印刷 2 = ショート エッジ綴じの両面印刷

PCL コマンド (続き)

機能	コマンド	オプション
ページ制御コマンド		
印刷する用紙 (排紙先)	<esc> &l#G	0 = 自動セクタ 1 = 上部排紙トレイ (フェースダウン) 2 = 背面排紙トレイ (フェースアップ)
用紙サイズ (用紙ソース)	<esc> &l#H	0 = 現行のページを印刷または排紙 1 = トレイ 2 4 = トレイ 1 5 = トレイ 3 (500 枚用紙フィーダー)
用紙サイズ	<esc> &l#A	1 = エグゼクティブ 2 = レター 3 = リーガル 25 = A5 26 = A4 100 = B5 101 = カスタム 80 = Monarch 封筒 81 = Com10 封筒 90 = DL 封筒 91 = 国際 CS
用紙タイプ	<esc> &n#	5WdBond = ボンド紙 6WdPlain = 普通紙 6WdColor = カラー用紙 7WdLabels = ラベル 9WdRecycled = 再生紙 10WdCardstock = カードストック 11WdLetterhead = レターヘッド 11WdPrepunched = パンチ用紙 11WdPreprinted = 印刷フォーム 13WdTransparency = OHP フィルム #WdCustompapertype = カスタム 7WdRough = 粗い紙 6WdVellum = ベラム紙 6WdHeavy = 厚い紙 6WdGloss = 光沢紙 8WdDefault = デフォルト

PCL コマンド (続き)

機能	コマンド	オプション
用紙の方向	<esc> &l#O	0 = 縦 1 = 横 2 = 縦反転 3 = 横反転
上部余白	<esc> &l#E	# = 行数
テキストの長さ (下部余白)	<esc> &l#F	# = 上部余白からの行数
左余白	<esc> &a#L	# = 列数
右余白	<esc> &a#M	# = 左余白からの列数
横方向 モーション インデックス	<esc> &k#H	1/120 インチきざみ (プリントを横方向に圧縮)
縦方向 モーション インデックス	<esc> &l#C	1/48 インチきざみ (プリントを縦に圧縮)
行間隔	<esc> &l#D	# = 行 / インチ (1, 2, 3, 4, 5, 6, 12, 16,
ミシン目には印刷なし	<esc> &l#L	D = 使用不可 1 = 使用可能
カーソル配置		
縦 (行)	<esc> &a#R	# = 行数
縦 (ドット)	<esc> *p#Y	# = ドット数 (300 ドット = 1 インチ)
縦 (デシポイント)	<esc> &a#V	# = デシポイント数 (720 デシポイント = 1 インチ)
横 (列)	<esc> &a#C	# = 列数
横 (ドット)	<esc> *p#X	# = ドット数 (300 ドット = 1 インチ)
横 (デシポイント)	<esc> &a#H	# = デシポイント数 (720 デシポイント = 1 インチ)

PCL コマンド (続き)

機能	コマンド	オプション
プログラム上のヒント		
行の折り返し	<esc> &s#C	0 = 使用不可 1 = 使用可能
ベクタ グラフィックスの切り換え		
PCL モードに切り換え	<esc> %#A	0 = 以前の PCL カーソル位置を使用 1 = 現在の HP-GL/2 ペン位置を使用
HP-GL/2 モードに切り換え	<esc> %#B	0 = 以前の HP-GL/2 ペン位置を使用 1 = 現在の PCL カーソル位置を使用
フォントの選択		
記号セット	<esc> (#U etc.	8U = HP Roman-8 記号セット 10U = IBM レイアウト (PC-8) (コードページ 437) デフォルト記号セット 12U = 欧州向け IBM レイアウト (PC-850) (コードページ 850) 8M = Math-8 19U = Windows 3.1 ラテン 1 9E = Windows 3.1 ラテン 2 (通常東欧で使用) 5T = Windows 3.1 ラテン 5 (通常トルコで使用) 579L = Wingdings フォント
一次的間隔	<esc> (s#P	0 = 固定 1 = 比例

PCL コマンド (続き)

機能	コマンド	オプション
一次的ピッチ	<esc> (s#H	# = 文字 / インチ
ピッチ モード設定	<esc> &k#S	0 = 10 4 = 12 (エリート) 2 = 16.5 - 16.7 (圧縮)
一次的高さ	<esc> (s#V	# = ポイント
一次的スタイル ¹	<esc> (s#S	0 = 標準 (実線) 1 = 斜体 4 = 圧縮 5 = 圧縮斜体
一次的字の太さ ¹	<esc> (s#B	0 = 中間 (ブックまたはテキスト) 1 = 半太字 3 = 太字 4 = 超太字
カラー テキスト	<esc> *r3U <esc> *v#S (*r3U - RGB パ レットを選択、 *v#S - 前景カラー を選択)	0 = ブラック 1 = レッド 2 = グリーン 3 = イエロー 4 = ブルー 5 = マゼンタ 6 = シアン
タイプフェイス 1	<esc> (s#T	フォントリストを印刷して、組込みフォ ントのコマンドを調べてください。
¹ 記号セットまたはさらに詳しい内容については、『PCL/PJL Technical Reference Package』をご注文のうえ参照してください。		

C

仕様

電気仕様

	110 ボルト モデル	220 ボルト モデル
電源条件	100/-127V (+/- 10%) 50/60 Hz (+/- 2 Hz)	220/-240V (+/- 10%) 50/60 Hz (+/- 2 Hz)
一般的な製品に対する推奨最小回路容量	120V で 10.2 A	220V で 5.1 A
平均消費電力 (ワット)		
印刷時	470 W	480 W
スタンバイ時	80 W	90 W
パワーセーブ タイム モード	28 W	28 W
オフ	0 W	0 W

注記

パワーセーブのデフォルト有効時間は 30 分です。

この情報は仮のものです。最新の情報については、<http://www.hp.com/support/lj4550> をご覧ください。

動作環境仕様

温度 推奨 許容	20 ~ 26° C/68 ~ 79° F 15 ~ 30° C/59 ~ 86° F
湿度 推奨 許容	20 ~ 50% (相対湿度) 10 ~ 80% (相対湿度)
高度 許容	0 ~ 3100 m (0 ~ 10,000 フィート)

稼動音

操作場所 印刷時 スタンバイ時	ISO 9296, DIN 45635, T.19 適合 L _{PA} 56 dB(A) L _{PA} 48 dB(A)
1m 離れた場所で 印刷時 スタンバイ時	ISO 7779, DIN 45635, T.19 適合 L _{PA} 52 dB(A) L _{PA} 44 dB(A)
サウンドパワー 印刷時 スタンバイ時	ISO 9296 適合 L _{WAD} =6.7 ベル (A) L _{WAD} =6.0 ベル (A)

環境保護と製品の責務プログラム

環境保護

HP は、環境にやさしい製品を提供することに最善を尽くしています。この HP LaserJet プリンタは、環境への影響を最小限に押さえるいくつかの特長を備えています。

HP LaserJet プリンタの設計では、以下の部分が排除されています。

- **オゾン放出**—この製品は、オゾン放出を最小限に抑える設計となっており、オゾンフィルタを必要としません。
- **CFC の使用**—U.S. Clean Air Act (米国大気清浄条例) のクラス I 成層圏内オゾン枯渇化学物質 (クロロフルオロカーボン、いわゆるフロン [CFC] など) は、このプリンタを製造する製造工場から排除されています。この実施は、1987 年の「Montreal Protocol on Substances that Deplete the Ozone Layer」およびそれに続く修正案と一致しています。CFC は、パッケージの製造にも使用されていません。

この HP LaserJet プリンタは、以下の内容を削減するように設計されています。

- **エネルギー消費**—印刷モードからパワーセーブモードになると、エネルギー消費量は著しく減少します。
- **用紙の使用**—プリンタのオプションである両面印刷ユニットにより両面印刷を行うことができ、用紙を削減して資源を節約できます。

この HP LaserJet プリンタの設計により、以下の製品のリサイクルが促進されています。

- **プラスチック**—主要なプラスチック製部品には、プリンタがいずれ廃棄されるときにリサイクル用として区別できるようにマークがついています。
- **HP トナーカートリッジ / 感光ドラム**—この製品のトナーカートリッジ / ドラムの使用期限が過ぎたら、HP に返却できるようになっている国がたくさんあります。交換用のトナーカートリッジ / ドラムには、送料支払済みの出荷用ラベルと返却方法についての説明が付いています。交換用のパンフレットに該当する国名が入っていない場合は、詳細について最寄りの HP 正規販売店および HP サービス窓口にお問合わせください。

HP リサイクル プログラムについて

この HP LaserJet プリンタは、次のような方法で環境保護に貢献します。

- **HP LaserJet プリンタ用サプライ品**—数多くの国で、この製品用のプリンタ サプライ品（例えば、トナーカートリッジ、DRUM、FUSER）を、HP Planet Partners プリンタ用サプライ品環境保護プログラムを通じて HP に返すことができます。簡単に利用できるプログラムの回収コンポーネントは 25 ヶ国以上で実施されています。各国語で印刷されたプログラムの案内と説明が、すべての新しい HP LaserJet トナーカートリッジと消耗品の箱に入っています。
- **HP Planet Partners プリンタ用サプライ品環境保護プログラム**—1990 年以来、HP LaserJet トナー カートリッジ リサイクル プログラムは 3900 万個以上の使用済みの LaserJet トナーカートリッジを回収しました。このプログラムがなければ、これらのカートリッジは世界中のゴミ埋立地に廃棄されたことでしょう。HP LaserJet トナーカートリッジは回収センターに運ばれ、バラ積みになって、当社のリサイクル パートナーに送られ、ここでリサイクリングのために分解されます。化学物質は分離され、原材料に転化され、他の産業で様々な実用的な製品を作るために使用されます。
- **U.S. Recycling Returns**—環境に対する責任を持って、使用済みのカートリッジと消耗品の回収をさらに進めるために、HP は回収品の使用を促進する努力に務めています。2 個以上のカートリッジを束ねて、パッケージに入っている送料支払済みで、あらかじめ宛先が記入されている UPS の返信用ラベル 1 枚を貼るだけ、当社に返送できます。

WWW

詳しくは、(800) 340-2445（米国のみ）にお問い合わせになるか、HP LaserJet サプライ品のウェブサイト、http://www.hp.com/ljsupplies/planet_index.html をご覧ください。

- **Non-U.S. Recycling Returns**—米国以外のお客様は最寄りの HP 正規販売店および HP サービス窓口で HP Planet Partners LaserJet トナーカートリッジおよび消耗品リサイクルプログラムの詳細をお問い合わせください。
- **用紙**—『*HP LaserJet Printer Family Paper Specification Guide*』に概説されているガイドラインに適合するものであれば、このプリンタには再生紙の使用が適しています（DIN 19 309 準拠）。

『HP LaserJet Family Paper Specification Guide』の注文方法については、[付録 D](#) を参照してください。

ダウンロードできるマニュアルについては <http://www.hp.com/support/lj4550> をご覧ください。接続時に、[Manuals] (マニュアル) を選びます。

ユーザーガイドは、CD-ROM で提供されており、従来の紙を使った説明書のように大量のエネルギーや資源を消費せずに、同じ高品質の情報が提供されています。

HP LaserJet プリンタを少しでも長くご使用いただけるように、HP では以下のものを提供しています。

- **延長保証**—HP SupportPack (HP サポートパック) では、HP ハードウェア製品およびすべての HP 提供の内部部品に対する保証が提供されています。ハードウェア保守については、HP 製品購入日から 3 年間保証されます。HP SupportPack は、HP 品購入日から 90 日以内にご購入いただくことが必要になります。

HP SupportPack に関する説明は、このウェブサイトに記載されています。<http://www.hp.com/> の HP Services and Support (サービスとサポート) セクション。米国以外にお住まいのお客様の場合、このプログラムについては、最寄りの HP-正規販売店および HP サービス窓口にお問合わせください。

- **予備の部品および消耗品の入手可能性**—この製品の予備の部品および消耗品は、製造停止後も最低 5 年間入手できるようになっています。

規定適合

FCC 規定

本機器は試験済みであり、FCC 規定のパート 15 に従ってクラス A デジタル装置としての限度内に適合しています。これらの限度は、居住地域における設置において、有害な干渉から適度に保護するために設計されています。本機器は、高周波エネルギーを生成・使用し、放射する可能性があります。取扱説明書に従って設置・使用しないと、無線通信を妨害する可能性があります。ただし、個々の設置においてこの機器が有害な干渉の原因にならないことは保証できません。この機器が無線およびテレビの受信に有害な干渉の原因になったかどうかは、機器をオフにしてオンにすることによって判定できますが、こういった障害を引き起こす場合は、以下にある対策のひとつあるいはいくつかを行って干渉を無くすよう試してみることをお勧めします。

- 受信アンテナの方向を変更するか、設置場所を変える。
- 機器と受信機の距離をあげる。
- 機器を受信機が接続されている回線とは別の回線のコンセントに接続する。
- 販売店または経験豊富な無線 /TV 技術者に相談する。

注記

HP の認可のない変更や改造をプリンタに対して行くと、ユーザーの機器使用権限が無効になることがあります。

FCC 規定パート 15 のクラス A 制限に適合させるには、シールド付きインタフェース ケーブルを使う必要があります。

カナダ向け規制適合宣言

本製品は、カナダ EMC クラス A 規定に適合しています。

« Conforme à la classe A des normes canadiennes de compatibilité électromagnétiques (CEM). »

日本 VCCI 規定

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

韓国 EMI 声明

사용자 안내문 (A급 기기)

이 기기는 업무용으로 전자파장해 검정을 받은 기기 이오니, 만약 잘못 구입하셨 을 때에는구입한 곳에 세 비업무용으로 교환하시기 바랍니다.

適合宣言

ISO/IEC Guide 22 および EN 45014 に準拠

製造元: Hewlett-Packard Company
製造元住所: 11311 Chinden Boulevard
Boise, Idaho 83714-1021 USA

上記製造者は下記製品が

製品名: HP Color LaserJet 4550/4550N/4550DN/4550HDN には
500 枚収納の用紙フィーダと両面印刷用ユニットが付いています。
モデル番号: C7085A / C7086A / C7087A / C7088A プリンタ
製品オプション: C4082A 500 枚収納の用紙フィーダ、C4083A 両面印刷ユニット
すべて

以下の製品仕様に適合していることを宣言します。

安全性: IEC 60950:1991+A1+A2+A3+A4 / EN 60950:1992+A1+A2+A3+A4
IEC 60825-1:1993/EN 60825-1:1994 クラス 1 (Laser/LED)

EMC: CISPR 22:1993 / EN 55022:1994+A1+A2 クラス A1
EN 50081-1:1992
EN 50082-1:1992
IEC 801-2:1991 / prEN 55024-2:1992 - 4 kV CD, 8 kV AD
IEC 801-3:1984 / prEN 55024-3:1991 - 3 V/m
IEC 801-4:1988 / prEN 55024-4:1992 - 1.0 kV 電力線
0.5 kV 信号回線
FCC Title 47 CFR, Part 15 Class A² / ICES-002, Issue 2
AS / NZS 3548:1995

補足情報:

本製品は、EMC 指令 89/336/EEC、および低電圧指令 73/23/EEC に適合し、これに準じた CE マークがついています。

¹ 本製品は、HP パーソナルコンピュータ システムを使用して、標準的な構成設定のもとで試験されました。
² 本装置は、FCC 規制のパート 15 に適合しています。運用は、以下の 2 つの条件に依存します。(1) 本製品は有害な干渉の原因にならない可能性があり、(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる干渉も含む、いかなる受信干渉をも受け入れます。

Hewlett-Packard Company

Boise, Idaho USA

2000 年 6 月 1 日

規制関連項目のみ

オーストラリアでのお問合わせ先: Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Australia Ltd.,
31-41 Joseph Street, Blackburn, Victoria 3130, Australia.

ヨーロッパでのお問合わせ先: 最寄りの Hewlett-Packard 販売およびサービス店または
Hewlett-Department HQ-TRE / Standards Europe, Herrenberger Straße 130, D-71034 Böblingen,
Germany (FAX: +49-7031-14-3143).

米国でのお問合わせ先: Product Regulations Manager, Hewlett-Packard Company, P.O. Box 15,
Mail Stop 160, Boise, ID 83707-0015 (電話: 208-396-6000).

安全性について

レーザーの安全性

U.S. Food and Drug Administration (米国食品医薬品局) の Center for Devices and Radiological Health (CDRH) では、1976年8月1日以後に製造されたレーザー製品に対する規定を導入しています。米国において販売される製品は、この規定に適合することが義務づけられています。本プリンタは、1968年の Radiation Control for Health and Safety 法令に基づく U.S. Department of Health and Human Services (DHHS、米国保険社会福祉省) の Radiation Performance Standard (放射性能基準) における「クラス 1」レーザー製品として承認されています。本プリンタの中の放射線は、完全に保護ケースおよび外部カバーによって密閉されているため、通常のユーザーによる動作中はどの段階においてもレーザー光線が洩れないようになっています。

警告!

本ガイドに指定されている制御の使用、調整、実行手順以外の制御の使用、調整、実行手順を行うと、有害な放射線にさらされる結果となることがあります。

フィンランド向けレーザー声明

LASERTURVALLISUUS

Luokan 1 laserlaite

Klass 1 Laser Apparat

HP LaserJet 4550 -laserkirjoitin on käyttäjän kannalta turvallinen luokan 1 laserlaite. Normaalisissa käytössä kirjoittimen suojakotelointi estää lasersäteiden pääsyn laitteen ulkopuolelle.

Laitteen turvallisuusluokka on määritetty standardin EN 60825-1 (1994) mukaisesti.

VAROITUS !

Laitteen käyttäminen muulla kuin käyttöohjeessa mainitulla tavalla saattaa altistaa käyttäjän turvallisuusluokan 1 ylittävälle näkymättömälle lasersäteilylle.

VARNING !

Om apparaten används på annat sätt än i bruksanvisning specificerats, kan användaren utsättas för osynlig laserstrålning, som överskrider gränsen för laserklass 1.

HUOLTO

HP LaserJet 4550 -kirjoittimen sisällä ei ole käyttäjän huollettavissa olevia kohteita. Laitteen saa avata ja huoltaa ainoastaan sen huoltamiseen koulutettu henkilö. Tällaiseksi huoltotoimenpiteeksi ei katsota väriainekasetin vaihtamista, paperiradan puhdistusta tai muita käyttäjän käsikirjassa lueteltuja, käyttäjän tehtäväksi tarkoitettuja ylläpitotoimia, jotka voidaan suorittaa ilman erikoistyökaluja.

VARO !

Mikäli kirjoittimen suojakotelo avataan, olet alttiina näkymättömälle lasersäteilylle laitteen ollessa toiminnassa. Älä katso säteeseen.

VARNING !

Om laserprinterns skyddshölje öppnas då apparaten är i funktion, utsätts användaren för osynlig laserstrålning. Betrakta ej strålen.

Tiedot laitteessa käytettävän laserdiodin säteilyominaisuuksista:

Aallonpituus 765-795 nm

Teho 5 mW

Luokan 3B laser

Material Safety Data Sheet (MSDS)

(化学物質安全データシート)

WWW

HP LaserJet サプライ品のウェブサイトで トナーカートリッジ / DRUM の Material Safety Data Sheet (MSDS) (化学物質安全データシート) を入手できます。アドレスは <http://www.hp.com/go/msds> です。サイトに接続したら、HP LaserJet アイコンを選択してください。

インターネットにアクセスする方法がない場合には、HPFIRST (ファックス オン デマンド サービス) に化学物質安全データシートを要求してください。

- 米国およびカナダでは、押しボタン式の電話で (800) 231-9300 に電話をおかけください。
- 米国、カナダ以外では、FAX から (404) 329-2009 をダイヤルしてください。

[Index] (索引) を選んで入手可能なドキュメントの一覧を表示してください。

D

保証および サポート情報

Hewlett-Packard 保証

HP Color LaserJet 4550、 1 年間限定保証
4550N, 4550DN, 4550HDN
プリンタ

- 1 HP は、上記指定の期間につき、HP ハードウェア、アクセサリおよびサプライ品の資材および製造上の欠陥に対し保証をいたします。HP が保証期間中にそのような欠陥の通知を受け取った場合は、当社の判断に基づき欠陥があると証明された製品を修理または交換します。交換される製品は、新品または新品同様のいずれかになります。
- 2 HP は、HP ソフトウェアが正しくインストールされ使用された場合は、上記指定の期間中につき、資材および製造上の欠陥が原因でそのプログラミング命令が実行されなくなることはないことを保証します。HP が保証期間中にそのような欠陥の通知を受け取った場合は、そのような欠陥のためにそのプログラミング命令を実行しないソフトウェアメディアを HP は交換します。
- 3 HP は、HP 製品の運用が一時中断しないことまたはエラーがないということは保証いたしません。HP が正当な期間内に製品を保証されている状態に修理または交換できない場合、お客様がその製品を速やかに返品された時点で購入価格の払戻しを受ける権利があります。
- 4 HP 製品は、性能上新品と同様の再製造部品を搭載した製品または使用されたことのある製品である可能性があります。
- 5 保証期間は、納品日または HP が設置した場合はその設置日に開始されます。お客様が HP の設置のスケジュールを納品日より 30 日以上越えた日付に立てるか延期させる場合は、保証期間は納品日から数えて 31 日目に開始されます。
- 6 保証は、(a) 不適切または不十分な保守または調整、(b) HP の供給しなかったソフトウェア、インタフェース、部品またはサプライ品、(c) 無断で行った修正または乱用、(d) 公表されている製品に対する環境的仕様の範囲外における運用、または (e) 不適当な設置場所または保守の結果による欠陥に対しては適用されません。

- 7 該当管轄下の法律で許可される範囲内で、上述の保証は唯一のものであり、書面または口述に関らず他のいかなる保証または条件も明示または示唆するものではありません。HP は、特に市場性、満足のいく品質、および特殊目的に対する適合性についての保証を一切いたしません。
- 8 HP は、各事故につき請求の対象となる製品に対して実際に支払われた額または 300,000 ドルのいずれか高い方の額までの有形資産に対する損害に対して、および人身の傷害または死亡に対して、このような損害がすべて HP 製品の欠陥に直接起因するものであると法的能力を有する管轄区域の法廷により判定された範囲に限り、責任を負います。
- 9 管轄下の法律で許可される範囲内で、本保証文面に記載される補償は、お客様の独占的および唯一の補償です。上述の場合を除き、データの喪失、または直接的、特別、偶発的、結果的な (利益またはデータの喪失を含む)、またはその他の損害について、契約上の行為、不法行為、あるいはその他いかなる法的理由の有無を問わず、HP または HP の部品製造業者は如何なる場合も責任を負いません。
- 10 オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者との取引について：本文書に含まれる保証項目は、法律的に許可される範囲を除き、排除、制限、または修正されることはなく、お客様への本製品の販売に適用される強制的法的権利に追加されます。

HP 保守契約

HP では、広範なサポート ニーズに応えるために、数種類の保守契約をご用意しています。

出張修理契約

お客様のシステム使用度およびサポート予算に最適なサポート レベルを提供するために、HP では以下の 3 種類のレスポンス時間による出張修理契約をご用意しています。

優先出張修理は、通常の HP 営業時間中にかけた電話による依頼に 4 時間で応えるサービスで、特に生産上重要なアプリケーションを対象としています。

翌日出張修理は、サービスの依頼があった翌日の営業日までに出張修理を提供します。延長サービス時間および HP 指定のサービスゾーン以外へのサービスも、追加料金にてほとんどの出張修理契約が含まれます。

毎週 (大量) 出張修理契約は、多数の HP LaserJet プリンタを所有する組織に対して、お徳で定期的な出張サービスを提供します。25 以上のワークステーション製品を使用する顧客サイトを対象にしたこのサービスでは、毎週定期的の中核となる場所にサービス訪問をいたします。プリンタ、プロッタ、コンピュータおよびディスクドライブを含む 25 台以上のワークステーション製品の任意の組み合わせについて契約できます。

注記

HP サービス契約の電話番号は [257 ページの「HP サービス契約」](#) をご覧ください。

サポート情報

HP カスタマケア

オンラインサービス： モデム経由の 24 時間情報アクセスには、こちらのサービスをご使用ください。	World Wide Web URL —以下の URL から、プリンタドライバ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、および製品とサポート情報入手できます。 米国内では http://www.hp.com/support/lj4550 ヨーロッパでは http://www2.hp.com プリンタドライバは以下のサイトから入手できます。 日本では ftp://www.jpn.hp.com/drivers/ 韓国では http://www.hp.co.kr 台湾では http://www.hp.com.tw またはローカルドライバ ウェブサイト http://www.dds.com.tw	
	America Online —America Online/Bertelsmann は、米国、フランス、ドイツ、英国でご利用いただけます。プリンタドライバ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、および HP 製品に関する質問と回答も記載されているサポート文書が入手できます。キーワード HP を利用してツアーを開始するか、1-800-827-6364 preferred customer # 1118 に電話でお申し込みください。ヨーロッパでは、以下の電話番号にお問合わせください。 オーストリア 0222 58 58 485 フランス ++353 1 704 90 00 ドイツ 0180 531 31 64 スイス 0848 80 10 11 英国 0800 279 1234	
	CompuServe —プリンタドライバ、更新された HP プリンタ ソフトウェア、および他のメンバーとのインタラクティブな技術情報交換は、CompuServe の「HP User's forum」(GO HP) でご利用いただけます。あるいは、1-800-524-3388 の Representative #51 に電話でお申し込みください (CompuServe は、英国、フランス、ベルギー、スイス、ドイツ、オーストリアでも利用できます)。	
米国におけるソフトウェアユーティリティおよびエレクトロニック情報の入手方法	電話： (805) 257-5565	郵便： Hewlett-Packard Co. P.O. Box 907 Santa Clarita, CA 91380-9007 U.S.A.
	FAX: (805) 257-6995	HP ウェブサイト： http://www.hp.com/
カナダ：	電話： (905) 206-4663	
アジア-太平洋諸国：	Mentor Media 電話 (65) 740-4477 (香港、インドネシア、フィリピン、マレーシア、シンガポール) にお問い合わせください。 韓国では、(82) (2) 3270-0805 または (82) (2) 3270-0893 にお問い合わせください。	
オーストラリア、ニュージーランド、インド：	オーストラリアおよびニュージーランドでは 電話 (61) (2) 565-6099 にお問い合わせください。インドでは、電話 (91) (11) 682-6035 にお問い合わせください。	
ヨーロッパ英語圏：	英国では、(44) (142) 986-5511 にお問い合わせください。 アイルランドおよび英国外では電話 (44) (142) 986-5511 にお問い合わせください。	

HP カスタマケア

HP からアクセサリおよびサプライ品のご注文をなさる場合	1-800-538-8787 (米国)または 1-800-387-3154 (カナダ)にお問い合わせいただくか、次のウェブサイトへリンクして、オンラインでサプライ品をご注文ください。 米国内 — http://www.hp.com/go/ljsupplies または 世界各国 — http://www.hp.com/ghp/buyonline.html
HP サポート アシスタント CD	このツールは、HP 製品に関する技術情報および製品のご案内を総合的にオンライン方式で提供する情報システムです。このサービスを年 4 回米国またはカナダで定期購入なさるには、1-800-457-1762 までお問い合わせください。香港、インドネシア、マレーシア、シンガポールでは、Mentor Media (65) 740-4477 までお問い合わせください。
HP サービス情報	お近くの HP 正規販売店については、1-800-743-8305 (米国) または 1-800-387-3867 (カナダ) までお問い合わせください。
HP サービス契約	1-800-835-4747 (米国) または 1-800-268-1221 (カナダ) にお問い合わせください。 延長サービス 1-800-446-0522

世界各地のカスタマケア

以下に記載されている電話番号の他に、このガイドにはここには記載されていない各国のセールスおよびサービス拠点の住所および電話番号が掲載されています。

世界各地の HP カスタマケア センター

<p>米国とカナダのカスタマサポートおよび製品修理アシスタンス</p>	<p>月曜日から金曜日の午前 6 時から午後 6 時（米国山地標準時間）の間に、1-208-323-2551 にお問い合わせください。保証期間中は無料です。ただし一般の長距離電話料がかかりますのでご注意ください。お電話なさる場合は、システムとシリアル番号をお手元にご用意ください。</p> <p>プリンタの修理が必要な場合は、1-800-243-9816 にお問い合わせになって最寄りの HP-正規サービス事業者を探すか、1-208-323-2551 の HP 中央サービス ディスパッチをご利用ください。</p> <p>保証後の電話によるサポートでは、製品関連のご質問に回答するサポートをご利用いただけます。月曜日から金曜日の午前 7 時 ~ 午後 6 時（米国山地標準時間）まで、1-900-555-1500（米国のみ、毎分 2.50 ドル*）または 1-800-999-1148（米国およびカナダ、Visa または MasterCard、1 通話につき 25 ドル*）までお問い合わせください。料金は、サポート技術者に電話が通じた時点より課金されます。* 価格は変更することがあります。</p>
<p>ヨーロッパカスタマケア センター言語および 国別オプションをご利用いただけます。 営業時間：月曜日から金曜日までの午前 8 時 30 分から午後 6 時（中央ヨーロッパ標準時）</p>	
<p>HP では、保証期間中電話による無料のサポート サービスを提供しています。以下の電話番号にお問い合わせになると、経験あるチームがお手伝いをいたします。保証期間が切れた後も、同じ電話番号にお問い合わせになり、有料でサービスを受けることができます。料金は、1 件ごとに課金されます。HP に電話をおかけになる場合は、次の情報をお手元にご用意ください。製品番号、シリアル番号、購入日、および問題の内容。</p>	
<p>英語</p> <p>アイルランド* : (353) (0) (1) 662-5525 英国 : (44) (0) (171) 512-5202 国際 : (44) (0) (171) 512-5202</p> <p>オランダ語</p> <p>ベルギー : (32) (0) (2) 626-8806 オランダ : (31) (0) (20) 606-8751</p> <p>フランス語</p> <p>フランス : (33) (0) (1) 43-62-3434 ベルギー : (32) (0) (2) 626-8807 スイス : (41) (0) (84) 880-1111</p>	<p>ドイツ語</p> <p>ドイツ (49) (0) (180) 525-8143 オーストリア (43) (0) 7114 201080</p> <p>ノルウェー語 ノルウェー (47) 22 11-6299 デンマーク語 デンマーク (45) 39 29-4099 フィンランド語 フィンランド* (358) (0) 203-47-288 スウェーデン語 スウェーデン (46) (0) (8) 619-2170 イタリア語 イタリア (39) (0) (2) 264-10350 スペイン語 スペイン (34) (90) 232-1123 ポルトガル語 ポルトガル (351) (0) (1) 317-6333</p>

世界各地の HP カスタマ ケア センター（続き）

国内のサポートの電話番号 HP では、保証期間中電話による無料のサポート サービスを提供しています。以下の電話番号にお問い合わせになると、経験あるチームがお手伝いをいたします。保証期間が切れた後も、同じ電話番号にお問い合わせになり、有料でサービスを受けることができます。料金は、1件ごとに課金されます。HP に電話をおかけになる場合は、次の情報をお手元にご用意ください。製品番号、シリアル番号、購入日、および問題の内容。

アルゼンチン	(54) (1) 778-8380	日本	(81) (3) 3335-8333
イスラエル	(972) (0) (9) 952-4848	ニュージーランド	(64) (9) 356-6640
インド	(91) (11) 682-6035	ハンガリー	(36) (0) (1) 382-1111
インドネシア	(62) (21) 350-3408	フィリピン	(63) (2) 867-3551
オーストラリア	(61) (3) 8877-8000	ブラジル	(011) 829-6612
カナダ	(1) (208) 323-2551	ベトナム	(84) (0) 8 823-4530
韓国	(82) (2) 3270-0700	ベネズエラ	800-47-888
韓国（ソウル以外）	(82) (080) 999-0700	ベネズエラ（カラカス）	207-8488
ギリシア	(30) (0) (1) 689-6411	ポーランド	(48) (22) 519-0600
シンガポール	(65) 272-5300	ポルトガル	(351) (0) (1) 317-6333
タイ	(66) (2) 661-4000	香港	(852) 800-96-7729
台湾	(886) (2) 2717-0055	マレーシア	(60) (3) 295-2566
チェコ共和国	(420) (2) 6130-7310	南アフリカ共和国	(27) (86) 000-1030
中国	(86) (0) (10) 6564-5959	メキシコ	01 800-472-6684
チリ	800-360-999	ロシア	(7) (0) (95) 797-3520
トルコ	(90) (212) 224-5925		

各国のセールスおよびサービス拠点

注記

HP のセールスおよびサービス拠点に電話をおかけになる前に、必ず「[HP カスタマケア](#)」の項に記載されている、該当するカスタマ ケア センターの番号をお確かめください。製品は、これらの拠点に返却しないよう、お願いいたします。製品返却の情報は、「[HP カスタマケア](#)」の項に記載されているカスタマ ケア センターを通して入手できます。

アルゼンチン

Hewlett-Packard Argentina S.A.
Montañeses 2140/50/60
1428 Buenos Aires
電話： (54) (1) 787-7100
FAX: (54)(1) 787-7213

ブラジル

Hewlett-Packard Brasil SA
R. Aruana 125
Tambore - Barueri-SP
06460-010
電話： (55) (0) (11)-829-6612
FAX: (55) (0) (11)-829-0018

オーストラリア

Hewlett-Packard Australia Ltd.
31-41 Joseph Street
Blackburn, VIC 3130
電話： (61) (3) 272-2895
FAX: (61)(3) 898-7831
ハードウェア修理センター：
電話： (61) (3) 272-8000
延長保証サポート：
電話： (61) (3) 272-2577
カスタマ インフォメーション
センター：電話:(61) (3) 272-8000

カナダ

Hewlett-Packard (Canada) Ltd.
17500 Trans Canada Highway
South Service Road
Kirkland, Québec H9J 2X8
電話： (1) (514) 697-4232
FAX: (1)(514) 697-6941

Hewlett-Packard (Canada) Ltd.
5150 Spectrum Way
Mississauga, Ontario L4W 5G1
電話： (1) (905) 206-4725
FAX: (1)(905) 206-4739

オーストリア

Hewlett-Packard GmbH
Lieblgasse 1
A-1222 Vienna
電話： (43) (1) 25000-555
FAX: (43)(1) 25000-500

チリ

Hewlett-Packard de Chile
Avenida Andres Bello 2777 of. 1
Los Condes
Santiago, Chile

ベルギー

Hewlett-Packard Belgium S.A. NV
Boulevard de la Woluwe-Woluwedal
100-102
B-1200 Brussels
電話： (32) (2) 778-31-11
FAX: (32) (2) 763-06-13

中国

China Hewlett-Packard Co. Ltd.
Level 5, West Wing Office
China World Trade Center
No. 1, Jian Guo Men Wai Avenue
Beijing 100004
電話：(86)(10) 6505-3888、内線 5450
FAX：(86)(10) 6505-1033
ハードウェア修理センターおよび延長保証サポート
電話：(86)(10) 6262-5666、内線 .
6101/2
(86)(10) 6261-4167

コロンビア

Hewlett-Packard Colombia
Calle 100 No. 8A -55
Torre C Oficina 309
Bogota, Colombia

チェコ共和国

Hewlett-Packard s. r. o.
Novodvorská 82
CZ-14200 Praha 4
電話：(420)(2) 613-07111
FAX：(420)(2) 471-7611

デンマーク

Hewlett-Packard A/S
Kongevejen 25
DK-3460 Birkerød
デンマーク
電話：(45) 3929 4099
FAX：(45) 4281-5810

極東地域

Hewlett-Packard Asia Pacific Ltd.
17-21/F Shell Tower, Times Square
1 Matheson Street, Causeway Bay
Hong Kong
電話：(852) 2599 -7777
FAX：(852) 2506-9261
ハードウェア修理センター：
電話：(852) 2599 -7000
延長保証サポート：
電話：(852) 2599 -7000
カスタマ インフォメーション
センター：
電話：(852) 2599 -7066

フィンランド

Hewlett-Packard Oy
Piispankalliontie 17
FIN-02200 Espoo
電話：(358)(9) 887-21
FAX：(358)(9) 887-2477

フランス

Hewlett-Packard France
42 Quai du Point du Jour
F-92659 Boulogne Cedex
電話：(33)(146) 10-1700
FAX：(33)(146) 10-1705

ドイツ

Hewlett-Packard GmbH
Herrenberger Strasse 130
71034 Böblingen
電話：(49)(180) 532-6222
(49)(180) 525-8143
FAX：(49)(180) 531-6122

ギリシア

Hewlett-Packard Hellas
62, Kifissias Avenue
GR-15125 Maroussi
電話：(30)(1) 689-6411
FAX：(30)(1) 689-6508

ハンガリー

Hewlett-Packard Magyarorsz_g Kft.
Erzsébet királyné útja 1/c.
H-1146 Budapest
電話：(36)(1) 343-0550
FAX：(36)(1) 122-3692
ハードウェア修理センター：
電話：(36)(1) 343-0312
カスタマ インフォメーション
センター：
電話：(36)(1) 343-0310

インド

Hewlett-Packard India Ltd.
Paharpur Business Centre
21 Nehru Place
New Delhi 110 019
電話： (91) (11) 647-2311
FAX: (91) (11) 646-1117
ハードウェア修理センターおよび
延長保証サポート
電話： (91) (11) 642-5073
(91) (11) 682-6042

イタリア

Hewlett-Packard Italiana SpA
Via Giuseppe di Vittorio, 9
Cernusco Sul Naviglio
I-20063 (Milano)
電話： (39) (2) 921-21
FAX: (39) (2) 921-04473

日本

Hewlett-Packard Japan, Ltd.
〒168 東京都杉並区 -29-21
東高井戸 3-29-21
電話： (81) (3) 3335-8333
FAX: (81) (3) 3335-8338
ハードウェア修理センター：
電話： (81) (4) 7355-6660
FAX: (81) (4) 7352-1848

韓国

Hewlett-Packard Korea
25-12,
Yoido-dong, Youngdeungpo-ku
Seoul 150-010
電話： (82) (2) 769-0114
FAX: (82) (2) 784-7084
ハードウェア修理センター：
電話： (82) (2) 3270-0700
(82) (2) 707-2174 (DeskJet)
(82) (2) 3270-0710
(ハードウェア)
延長保証サポート：
電話： (82) (2) 3770-0365 (Bench)
(82) (2) 769-0500 (現場)

南米 本部

5200 Blue Lagoon Drive Suite 950
Miami, FL 33126, USA
電話： (1) (305) 267-4220

メキシコ

Hewlett-Packard de México, S.A. de C.V.
Prolongación Reforma No. 700
Lomas de Santa Fe
01210 México, D.F.
電話： 01-800-22147
メキシコ市以外
電話： 01 800-90529

中東 / アフリカ

ISB HP Response Center
Hewlett-Packard S.A.
Rue de Veyrot 39
P.O. Box 364
CH-1217 Meyrin - Geneva
Switzerland
電話： (41) (22) 780-4111

オランダ

Hewlett-Packard Nederland
BV Startbaan 16
NL-1187 XR Amstelveen
Postbox 667
NL-1180 AR Amstelveen
電話： (31) (020) 606-87-51
FAX: (31) (020) 547-7755

ニュージーランド

Hewlett-Packard (NZ) Limited
Ports of Auckland Building
Princes Wharf, Quay Street
P.O. Box 3860
Auckland
電話： (64) (9) 356-6640
FAX: (64) (9) 356-6620
ハードウェア修理センターおよび
延長保証サポート
電話： (64) (9) 0800-733547
カスタマイズインフォメーション
センター：
電話： (64) (9) 0800-651651

ノルウェー

Hewlett-Packard Norge A/S
Postboks 60 Skøyen
Drammensveien 169
N-0212 Oslo
電話： (47) 2273-5600
FAX: (47) 2273-5610

ポーランド

Hewlett-Packard Polska
Al. Jerozolimskic 181
02-222 Warszawa
電話： (48-22) 608-7700
FAX: (48-22) 608-76-00

ロシア

AO Hewlett-Packard
129223, Moskva, Olimpiyskiy prospekt, 16
電話： (7) (95) 916-9811
FAX: (7) (95) 974-7829

シンガポール

Hewlett-Packard Singapore
(Sales) Pte Ltd
450 Alexandra Road
Singapore (119960)
電話： (65)275-3888
FAX: (65)275-6839
ハードウェア修理センターおよび
カスタマ インフォメーション
センター：
電話： (65) 272-5300
延長保証サポート：
電話： (65) 272-5333

スペイン

Hewlett-Packard Española, S.A.
Carretera de la Coruña km 16.500
E-28230 Las Rozas, Madrid
電話： (34) (1) 626-1600
FAX: (34) (1) 626-1830

スウェーデン

Hewlett-Packard Sverige AB
Skalholtsgatan 9
S-164 97 Kista
電話： (46) (8) 444-2000
FAX: (46) (8) 444-2666

スイス

Hewlett-Packard (Schweiz) AG
In der Luberzen 29
CH-8902 Urdorf/Zürich
電話： (41) (084) 880-11-11
FAX: (41) (1) 753-7700
保証サポート
0800-55-5353

台湾

Hewlett-Packard Taiwan Ltd.
8th Floor
337, Fu-Hsing North Road
Taipei, 10483
電話： (886)(02)717-0055
FAX: (886)(02)514-0276
ハードウェア修理センター
北部 (886)(02) 717-9673
中心部 (886)(04) 327-0153
南部 (886)(080)733-733
延長保証サポートお問い合わせ先：
電話： (886)(02) 714-8882

タイ

Hewlett-Packard (Thailand) Ltd.
23-25/f Vibulthani Tower II
2199 Rama 4 Rd, Klongton
Klintoey, Bangkok 10110
タイ
電話： (66) (2) 666-3900-34
FAX: (66) (2) 666-3935-37
ハードウェア修理センターおよび
延長保証サポートお問い合わせ先
電話： (66) (2) 661-3900
内線 6001/ 6002
カスタマ インフォメーション
センター：
電話： (66) (2) 661-3900 内線 3211
FAX: (66) (2) 661-3943

トルコ

Hewlett-Packard Company
Bilgisayar Ve ölçüm Sistemleri AS
19 Mayıs Caddesi Nova
Baran Plaza Kat: 12
80220 Sisli-Istanbul
電話： (90) (212) 224-5925
FAX: (90) (212) 224-5939

英国

Hewlett-Packard Ltd.
Cain Road
Bracknell
Berkshire RG12 1HN
電話： (44) (134) 436-9222
FAX: (44) (134) 436-3344

ベネズエラ

Hewlett-Packard de Venezuela S.A.
Los Ruices Norte
3A Transversal
Edificio Segre Caracas 1071
電話： (58) (2) 239-4244
FAX: (58) (2) 239-3080

E

埋め込み Web サーバ

注記

埋め込み Web サーバは現在日本語をサポートしていません。初期設定は英語になっていますが、言語のページにリストされているサポート言語から希望の言語を選ぶことができます。

はじめに

このプリンタには、埋め込み Web サーバが装備されているため、プリンタおよびネットワーク アクティビティに関する情報にアクセスすることができます。この章では、埋め込み Web サーバの機能性について説明します。

埋め込み Web サーバの使用方法

埋め込み Web サーバにより、プリンタとネットワークのステータスを表示し、プリンタ コントロールパネルからではなく、PC から印刷機能を管理することができます。このサービスは、IP ネットワークと標準 Web ブラウザを使用しているオフィスのためにデザインされています。以下に、埋め込み Web サーバを使ってできることの例を挙げます。

- プリンタ コントロールパネルのメッセージを表示する
- すべての消耗品の残りの使用期間を確認する
- 消耗品を注文する
- トレイの構成設定を表示し、変更する
- プリンタ コントロールパネル メニューの構成設定を表示し、変更する
- 内蔵ページの表示と変更
- プリンタ イベントの通知を受ける
- ネットワーク構成の表示と変更

埋め込み Web サーバを使用するには、IP ベースのネットワークと Web ブラウザが必要です。埋め込み Web サーバは、Microsoft Internet Explorer 4 以上、および Netscape Navigator 4 以上で使用できます。埋め込み Web サーバは、IPX ベースのプリンタ接続をサポートしません。

埋め込み Web サーバにアクセスするには

- 1 Web ブラウザを開きます。
- 2 [アドレス]または[場所]フィールドに、プリンタに割り当てられた IP アドレスを入力します。

プリンタの IP アドレスがわからない場合、プリンタの構成ページをご覧ください。構成ページを印刷する詳しい方法については、[49 ページの「プリンタの構成ページ」](#)を参照してください。

埋め込み Web サーバのページセット

埋め込み Web サーバはプリンタに関する情報を収集するための、また設定オプションを変更するための組み込み Web ページを 3 セット持っています。3 つのセットは以下のとおりです。

- ホームページ
- デバイス ページ
- ネットワーキング ページ

埋め込み Web サーバが使用可能になっているとき、ページの各セットがブラウザのスクリーンに列記されます。表示したいセットをクリックすると、頻繁にアクセスされる Web リンクのリストが表示されます。

注記

埋め込み Web ページの各ページはオンライン ヘルプにアクセスすることができます。特定のページに関する詳しい情報については、[ヘルプ] ボタンをクリックしてください。

ホームページ セット

埋め込み Web サーバのホームページはプリンタに関する情報のページです。この中に含まれるのは以下のとおりです。

- **プリンタ ステータスのページ**
このページはプリンタの機能、コントロールパネルのメッセージ、現在、プリンタのコントロールパネルで点灯されているステータス ランプを表示します。このページから、埋め込み Web サーバがプリンタのステータスをチェックする頻度を設定することができます。また、消耗品の使用期間レベルと給紙トレイの構成設定も表示できます。
- **構成ページ**
このページはプリンタの構成ページを表示します。構成ページの詳しい説明と印刷方法については、[49 ページ](#) を参照してください。
- **サプライ品ステータスのページ**
このページはプリンタ用消耗品のレベルを表示します。サプライ品ステータスのページの詳しい説明と印刷方法については、[53 ページ](#) を参照してください。
- **使用量のページ**
このページは、プリンタが使用した各メディア タイプの量を表示します。使用量のページの詳しい説明と印刷方法については、[55 ページ](#) を参照してください。

- **イベント ログのページ**
このページはプリンタのイベント ログを表示します。イベント ログの詳しい説明と印刷方法については、[56 ページ](#) を参照してください。
- **デバイス確認のページ**
このページは、プリンタの名前、アセット番号、ネットワークアドレス、モデル番号、シリアル番号を表示します。名前とアセット番号を設定するには、「デバイス ページ セット」の下の[「デバイス確認ページ」](#)の説明を参照してください。

デバイス ページ セット

埋め込み Web サーバのデバイス ページを使うと、PC からプリンタを構成設定できます。デバイス ページはパスワードで保護することができます。プリンタの構成設定を変更する前には、常にネットワーク管理者に相談してください。

- **プリンタの構成設定のページ**
このページから、すべてのプリンタの構成設定を行います。
- **Alerts ページ**
様々なプリンタ イベントのелектロニック通知受信者のリストを入力します。
- **E メール ページ**
着信および発信メールサーバを構成設定します。
- **セキュリティ ページ**
埋め込み Web サーバ用のパスワードを設定します。パスワードおよび機能の構成設定は、ネットワーク管理者だけが確認すべきです。パスワードが設定されている場合には、ユーザーは埋め込み Web サーバのデバイスの部分にアクセスするために、パスワードが必要です。
- **他のリンク ページ**
他のウェブサイトへのリンクを追加またはカスタマイズします。これらのリンクは、埋め込み Web サーバのページ全体にわたって、ナビゲーション用バーの上で表示されます。

ユーザーがプリンタに関する手助けを得ることができる「Ask a question」、プリンタ用サプライ品を注文できる「Order Supplies」の2つの永久リンクがあります。「Order Supplies」はデバイス ページ セットからのみ使用できます。

- **言語のページ**
埋め込み Web サーバが情報を表示する言語を決定します。

- **デバイス確認のページ**

プリンタを指定し、アセット番号を割り当てます。プリンタに関する情報の主要な連絡先の名前と E メール アドレスを入力します。また、このページはプリンタのネットワーク名、アドレス、プリンタのモデルに関する情報を表示します。

ネットワークング ページ セット

このページのセットはネットワーク管理者がプリンタ用の HP JetDirect カードを設定することを可能にします。詳しくは、オンラインヘルプと『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』を参照してください。

WWW

『*HP JetDirect Print Server Administrator's Guide*』をダウンロードするには、次のウェブサイトをご覧ください。
<http://www.hp.com/support/lj4550> 接続したとき、[Manuals] (マニュアル) を選びます。

索引

数字

500 枚用紙フィーダー
「トレイ 3」を参照
注文する 31

A

Adobe Acrobat Reader
使用する 14

D

DIMM (Dual Inline Memory Module)
インストールする 224
インストールを確認する 226
構成設定する 222
追加する 25
DIN-8 プリンタ ケーブル 133
Dual Inline Memory Module (DIMM)
「DIMM」を参照

E

EIO (Enhanced Input Output)
構成設定する 48, 131

F

FCC 規定 246

H

HP JetDirect プリント サーバ 131,
132, 133
HP サービス契約 257
HP サービス情報 257
HP の各国のセールスおよびサービス拠
点 260–264
HP カスタム フォント サービス 128

I

I/O カード 131
I/O タイムアウト、設定する 61
I/O メニュー 44
説明 44
双方向通信を設定する 63

L

LocalTalk インタフェース 133

M

Macintosh
DIN-8 プリンタ ケーブル 133
LocalTalk インタフェース 133
LocalTalk ネットワーク構成 133
Material Safety Data Sheet (MSDS)
(化学物質安全データシート) 252
MEt (メモリ拡張テクノロジー) 25
MSDS (化学物質安全データシート)
252

O

OHP フィルム
給紙問題 192
注文する 31
トレイ容量 68

P

PANTONE® カラー 113
PCL (Printer Control Language) 229
以下にフォント リストの一部を示し
ます 234
エスケープ シーケンス 232
コマンド 235
コマンド構文 231
PCL フォント、選択する 121
PJM (Printer Job Language) 230
PostScript エミュレーション
タイプフェイス 125
フォント リスト 124
Printer Job Language (PJM) 230
Printer Control Language (PCL)
以下にフォント リストの一部を示し
ます 234
エスケープ シーケンス 232
コマンド 229, 235
コマンド構文 231

R

RAM (ランダム アクセス メモリ) 18

ア

アクセサリ
「消耗品」を参照
厚い紙
使用する 72
アドバンス機能、設定する 63

アプリケーション ソフトウェアの問題 219
安全性について
トナーに関する安全性 249
レーザーの安全性 249

イ

イメージ
欠陥表 201
色
「カラー印刷」を参照
印刷
品質上の問題 199
印刷ジョブ
制御する 23, 74
中断させる 95
排紙トレイ、選択する 74
印刷ジョブを制御する 23, 74
印刷ジョブを中断させる 95
印刷する
色、使用する 107
印刷ジョブを制御する 23
印刷ジョブを中断させる 95
カスタム サイズのメディア 93
「カラー印刷」を参照
記号セットを選択する 120
組込み TrueType フォント 118
タイプ フォントの使用 118
トレイ 3 を使用する 84
封筒 80
フォントに関する注意事項 126
フォントを選択する 120
プリンタのデフォルト フォント 119
問題 215
「両面印刷」を参照
レターヘッド 93
印刷メディア
「封筒」を参照
「メディア」を参照
「用紙」を参照
印刷メニュー
項目 42
説明 42
選択 42
印字可ランプ、説明 37
インタフェース、プリンタ
拡張 I/O 構成 131

ウ

埋め込み Web サーバ 265
アクセスする 266
デバイス ページ セット 268
ネットワーキング ページ セット 269
ホームページ セット 267

エ

永久リソース 227
永久リソースの節約 227
エネルギー消費 243
エラーメッセージ
説明 147
対処法 155
消耗品 147
説明 155
プリンタ 194

オ

オンライン ヘルプ 36

カ

拡張入力出力 (EIO)
構成設定する 48, 131
カスタム サポート 258
世界各地 258
ソフトウェアの入手方法 256
カスタム サイズのメディア 93
各国のセールスおよびサービス 260
稼動音 242
カートリッジ
「トナーカートリッジ」を参照
カナダ向け規制適合宣言 247
紙づまり
原因 181
検出する 179
上部背面ドア 187
前面両面印刷ユニットの引出し 189
紙づまり回復機能
使用可能にする 180
紙づまりからの回復
説明 180
カラー印刷
スクリーンマッチ 110
制御オプション 110
カラー用紙
使用する 71
カラー印刷
PANTONE® カラー 113
ハーフトーン 110
明瞭オプション 110
問題 215
環境保護上の特長 19
環境保護と製品の責務プログラム 243
韓国 EMI 声明 247

キ

- 規定情報 246
- キャリブレーション メニュー
 - 値 45
 - 項目 45
 - 説明 45
- 給紙する
 - 500 枚用紙フィーダー 86
 - トレイ 1 78
 - トレイ 2 82, 83
 - トレイ 3 86
- 給紙トレイ、構成設定する 41, 76

ケ

- 警告メッセージ、定義する 154
- 欠陥
 - イメージ 199

コ

- 構成設定する
 - DIMM 222
 - LocalTalk 133
 - 給紙トレイ 76
- 構成設定、変更する 58
- 光沢紙
 - 使用する 70
 - 注文する 31
- コマンド 229
- コントロール パネル
 - パワーセーブ設定 59
 - プリンタ パーソナリティ 60
 - ランプ 37
- コントロール パネルの各部名称および機能 35
- コントロール パネル、プリンタ 36
 - I/O タイムアウト、設定する 61
 - PCL フォントを選択する 121
 - 印刷ジョブを中断させる 95
 - オプション 34
 - メッセージ、タイプ 154
 - メッセージ、トラブルシューティング 155
 - ランプ 37
 - ロックする 134
- コントロールパネル、プリンタ機能 35
 - 共有環境 47
 - 使用する 36
 - 設定 23, 198
 - ヘルプの使用 36
 - メッセージ、内容 155
 - メニューのロック 38
 - メニュー マップ 38

- 問題 198
- 構成設定 58
- デフォルト設定 58
- コントロール パネル、プリンタメニュー、説明 40
- コントロール パネル メニュー
 - I/O メニュー 48
 - キャリブレーション メニュー 45
 - 使用する 38
 - 情報メニュー 40
 - 設定メニュー 43
 - メニュー マップ 38
 - 用紙の取り扱いメニュー 41
 - リセットメニュー 46
- コンポーネント、プリンタ 21

サ

- サイズ
 - メディア 67
 - 用紙 67
- 再生紙、使用する 245
- サービス契約
 - カスタマ サポート種類 255
- サプライ品、注文する 31, 257

シ

- 自動継続 43
 - 重大エラー メッセージ、定義する 154
 - 修理 255, 258
 - 出荷時のデフォルト設定、リセットする 64
 - 出力、誤っている 217
 - 仕様 242
 - 稼働音 242
 - 電源条件 241
 - 動作環境仕様 242
 - 消耗品
 - DRUM キット 147
 - FUSER キット 147
 - TRANSFER キット 147
 - エラーメッセージ 147
 - 延長保証 245
 - 概要 143
 - 交換 147
 - 処分する 149
 - トナーカートリッジ 147
 - ジョブ取消 36
 - ジョブのキャンセル 36
- ## ス
- スクリーンマッチ 110
 - スループット 20

セ

- 製品 243
 - 安全性 249
 - カスタマ サポート 258
 - 各国のセールスおよびサービス 260
 - 稼働音 242
 - 機能 18
 - 責務 243
 - 入手の可能性 245
 - 保守契約 255
 - 保証 253
 - リサイクルする 244
- セールスおよびサービス拠点 260–264
- 設定メニュー
 - 値 43
 - 項目 43
 - 説明 43
- 選択する
 - PCL フォント 121
 - デフォルトのフォント 119
 - 排紙トレイ 74
 - フォント 120
 - プリンタの設定 23
 - メディア 66, 75

ソ

- 双方向パラレル ケーブル
 - 仕様 130
- ソフトウェア、注文する 256
- ソフトフォント、入手の仕方 128

タ

- タイプ
 - Postscript タイプフェイス 125
 - 使用できるプリンタ フォント 123
 - 特殊効果 127
 - 「フォント」も参照
 - プリンタのデフォルト フォント 119

チ

- 注意メッセージ 154
- 注意ランプ、説明 37
- 注文する
 - 500 枚用紙フィーダー 31
 - ケーブル 32
 - トナー 31
 - ネットワーク接続 32
 - マニュアル 32
 - メディア 31
 - メモリ 31
 - ユニット 31

テ

- ディスプレイ パネル
 - 「コントロールパネル」を参照 198
- 適合宣言 248
- データ ランプ、説明 37
- デフォルト設定
 - 変更する 58
 - リセットする 64
- 電源条件
 - 仕様 241

ト

- トナー
 - 注文する 31
 - 「トナー カートリッジ」を参照
 - 濃度、設定 45
 - 濃度センサー 151
- トナーカートリッジ
 - 交換時期 147
- トナー カートリッジをリサイクルする 243
- ドライバ
 - 「プリンタドライバ」を参照
- トラブルシューティング
 - イメージの欠陥 201
 - 紙づまり 179
 - 紙づまりからの回復 180
 - 「紙づまり」も参照 179
 - カラー印刷上の問題 215
 - コントロールパネルの問題 198
 - チェックリスト 178
 - 低速印刷速度 20
 - トレイ 2 191
 - トレイ 3 191, 193
- 封筒
 - 詰まる 192
 - ブランクのディスプレイ パネル 194
 - プリンタ出力 217
- トレイ 75
 - 給紙容量 67
 - 汎用 78
 - 優先順位、構成設定する 77
 - ロックする 75
- トレイ 1
 - 印刷する 78
 - 給紙する 78
 - 構成設定する 76
- トレイ 2
 - 給紙する 82
 - 給紙問題 191
 - 構成設定する 77

- トレイ 3
 - 給紙する 86
 - 給紙問題 191
 - 構成設定する 77
 - 図解 86
 - 注文する 31
 - トラブルシューティング 193
- ニ**
- 日本 VCCI 規定 247
- ネ**
- ネットワーク
 - セキュリティ 134
- ネットワーク インタフェース設定、調整する 48
- ネットワークを保全する 134
- ノ**
- 濃度センサー 157
- ハ**
- 排紙トレイ
 - 選択する 74
 - 容量 74
- パーツ、注文する 31, 256
- パラレル ケーブル
 - 仕様 130
 - 図解 130
 - 接続する 130
 - 注文する 32
- パラレル インタフェース、使用不可にする 62
- パラレル構成 130
- パワーセーブ
 - 設定の変更 57
 - 説明 43
- パンチ用紙
 - 給紙する 79
- ヒ**
- ピッチ 124
- フ**
- フィンランド向けレーザー声明 250
- 封筒
 - 印刷する 71, 80
 - 紙づまり 192
 - 紙づまりを避ける 81
 - 重量 71
 - 使用する 71
 - しわの寄った 71
 - 注意事項 71
- フォント
 - PCL フォント 121
 - PostScript エミュレーション、使用する 125
 - TrueType、組込み 118
 - 印刷上の注意事項 126
 - カスタム 128
 - サポートを追加する 127
 - 選択する 120
 - タイプフェイス 124
 - デフォルトのフォント 119
 - デフォルト フォントの選択 119
 - ネットワーク上 126
 - ピッチ 124
 - フォント リストを印刷する 123
 - 問題 217
 - リスト 124
 - PCL フォント 121
 - フォント番号、説明 124
 - プリンタ
 - PCL コマンド 229, 235
 - 誤っている出力 217
 - インタフェース設定、変更する 44
 - エネルギー消費 243
 - 応答の問題 194
 - 環境保護上の特長 19
 - 給紙問題 190
 - 共有環境 18
 - 言語 60
 - 構成ページ、印刷する 49
 - 構成ページ、説明 50
 - コマンド 24
 - コントロール パネル 33
 - コンポーネント 21, 22
 - サブライム 31
 - 出荷時のデフォルトにリセットする 64
 - 出力問題 217
 - 接続 19
 - 設定 43
 - 設定、選択する 23
 - デフォルト設定 63
 - 電源条件 241
 - ドライバ、注文する 256
 - トラブルシューティング 49
 - 入力 18
 - ネットワーク セキュリティ 134
 - パーソナリティ、切り換える 60
 - パーソナリティ、サポートの対象 18
 - パフォーマンス 18
 - パラレル インタフェース、使用不可にする 62
 - パラレル ケーブル 130
 - フォント 18
 - 保守 143
 - 保証 253
 - メッセージ 147

- メモリ 18, 20, 96
- メモリ、管理する 25
- メモリの追加 25
- メモリの追加 25
- メモリ、リセットする 63
- ユニット 31
- 用紙の取り扱い 18
- プリンタ パーソナリティ 60
- プリンタ
 - メモリ、追加する 25
- プリンタ インタフェース
 - パラレル構成 130
- プリンタ
 - ソフトウェア、注文する 256
- プリンタドライバ
 - 確認する 127
 - 設定 23
- プリンタのメッセージ
 - 「エラー メッセージ」を参照
- プリンタの問題
 - 「トラブルシューティング」を参照 177
- プリンタ フォント
 - 「フォント」を参照
- プリンタ
 - メッセージ 155
 - メモリ、追加する 222

ホ

- 保守
 - 必要なスペース 144
- ポイントサイズ 124
- 保証 253

マ

- マニュアル、注文する 32

メ

- メッセージ
 - エラー 154
 - 警告 154
 - コントロール パネル 155
 - サービス 154
- メディア
 - 厚い紙 72
 - 印刷上の注意事項 69
 - 印刷フォーム 73
 - カスタム サイズ、印刷する 93
 - カラー用紙 71
 - 給紙トレイを構成設定する 76
 - 光沢紙 70
 - サイズ、設定 41
 - 避けるべきタイプ 69
 - 重量 67
 - 反りがあがった印刷物 193

- 選択する 66, 75
- 注意事項 73
- 注文する 31
- トレイ 1 に給紙する 78
- トレイ 2 に給紙する 82
- トレイ 3 に給紙する 86
- 封筒
 - 詰まる 192
- 封筒、印刷する 71
- 問題 181
- 「用紙」を参照
- レターヘッド 73
- メニュー
 - EIO 48
 - I/O メニュー 44
 - 印刷 42
 - キャリブレーション 45
 - 設定 43
 - 用紙の取り扱いメニュー 41
 - リセット 46
 - ロックする 38, 134
- メニュー マップ、印刷する 38
- メモリ 18
 - 管理する 25
 - 追加する 221
- メモリ拡張テクノロジー (MEt) 25

モ

- 問題
 - 「エラー メッセージ」を参照
 - 「トラブルシューティング」を参照

ユ

- ユニット
 - 説明 31
 - 注文する 31, 257
 - トレイ 3 85
 - 両面印刷機構 89

ヨ

- 用紙
 - 厚い 72
 - 印刷上の注意事項 69
 - カスタム サイズ、印刷する 93
 - 給紙トレイ、構成設定する 76
 - 光沢 70
 - サイズ 67
 - 避けるべきタイプ 69
 - 重量 68
 - 出力 18
 - 反りがあがった印刷物 193
 - 選択する 66
 - 注意事項 66
 - 注文する 31
 - 取り扱い 18

- トレイ、構成設定する 41
- トレイ 1 に給紙する 78
- トレイ 2 に給紙する 82
- トレイ 3 に給紙する 86
- 「メディア」を参照
- リサイクルする 245
- つまりを検出する 179
- 用紙の取り扱いメニュー
 - 値 41
 - 項目 41

ラ

- ランダム アクセス メモリ (RAM) 18
- ランプ、説明 37

リ

- リセット メニュー
 - 項目 46
 - 説明 46
- リソースの節約 227
- 両面印刷
 - アクセサリ 89
 - 設定 91

レ

- レーザーの安全性 249
- レターヘッド
 - 印刷する 93
 - 注意事項 73

ロ

- ロックする 75



copyright © 2000
Hewlett-Packard Company

www.hp.com/support/lj4550

日本語